

学 年

4

令和5年度

シラバス

令和5年度

シラバス

SYLLABUS
for
STUDENTS



第4学年



日本歯科大学生命歯学部

日本歯科大学生命歯学部

番号		氏名	
----	--	----	--

令和5年度 第4学年
シラバス Syllabus for students

本書の使い方	1
授業時間表	2
授業科目の履修時期と単位数	4
前学期授業科目	7
後学期授業科目	5 7

本書の使い方

本書は、学生諸君が履修すべき授業の概要をあらかじめ把握し、自ら積極的に受講する意欲を起こし、勉学の習慣を培うために作成した。

各授業を系統的に理解できるように、アウトラインをまとめてあるので、下記のとおり活用されたい。

記

- 1) 授業に際し、事前に該当授業のページに目を通しておくこと。
- 2) 授業に際し、本書を必ず持参し、必要に応じてチェックすること。
- 3) 欠席した場合には、該当授業のページを確認し、事後の補習に備えること。
- 4) やむを得ざる事情により休講した場合には、該当授業の変更を確認しておくこと。
- 5) 予習と復習の指針とすること。
- 6) 試験に際し、試験範囲等の系統的勉強の指針とすること。

令和5年度（第4学年 前学期）授業時間表

日本歯科大学生命歯学部

時間 曜日	9:00 }	10:40 }	13:10 }	14:50 }	16:30 }
	10:30	12:10	14:40	16:20	18:00
月	歯科矯正学 (実習:新井)		歯科矯正学 (新井)	口腔内科学 (松野)	※
火	歯科硬組織修復学 (奈良)	歯内療法学 (五十嵐)	歯内療法学 (実習:五十嵐)		※
水	小児歯科学 (実習:荻部)		小児歯科学 (荻部)	歯科麻酔・救急処置 (砂田)	※
木	歯冠補綴学 (実習:五味)		全部床義歯補綴学 (実習:志賀)		※
金	歯科放射線学 (河合)	歯冠補綴学 (五味)	歯周病学 (沼部)	部分床義歯補綴学 (志賀)	※

- 1) 授業期間 令和5年4月6日(木)～令和5年7月14日(金)
 令和5年8月28日(月)～令和5年9月1日(金)
 (令和5年7月18日(火)～令和5年8月25日(金)は夏期休業)
- 2) 講 堂 152講堂 (実習科目は臨床基礎実習室で行う)
- 3) そ の 他 ①「※」は補講または特別授業。
 ②ワクチン接種は16時30分から実施 (詳細は後日掲示)。
 ③9月と12月に学外業者模試を実施 (詳細は後日掲示)。

令和5年度（第4学年 後学期）授業時間表

日本歯科大学生命歯学部

時間 曜日	9:00	10:40	13:10	14:50	16:30
	10:30	12:10	14:40	16:20	18:00
月	歯周病学 (実習:沼部)		歯周病学 (沼部)	総合基礎歯学 [解剖学/組織学] (春原/菊池)	※
火	総合基礎歯学 [病理学/生化学] (添野/今井)	総合基礎歯学 [生理学/薬理学] (佐伯/筒井)	口腔インプラント学 (柳井)	統合臨床基礎学 (実習:前田)	
水	総合基礎歯学 [微生物学/歯科理工学] (高橋/新谷)	口腔衛生学 (福田)	歯内療法学 (五十嵐)	社会歯科学 (石垣)	※
木	障害者歯科学 (統合:内川)	部分床義歯補綴学 (志賀)	部分床義歯補綴学 (実習:志賀)	※	
金	口腔内科学 (松野・石垣) 有病者歯科学を含む	歯科麻酔・救急処置 (砂田)	口腔外科の基本手技 (実習:里見・砂田・柳井) インプラント実習含む	※	

- 1) 授業期間 令和5年10月2日(月)～令和5年12月25日(月)
令和6年1月5日(金)～令和6年1月22日(月)
(令和5年12月27日(水)～令和6年1月4日(木)は冬期休業)
- 2) 講 堂 152講堂(実習科目は臨床基礎実習室で行う)
- 3) そ の 他 ①「※」は補講または特別授業。
②ワクチン接種は16時30分から実施(詳細は後日掲示)
- 4) 年間総合単位数 39.0単位
- 5) 臨床実習事前オリエンテーションは受講必須(詳細は後日掲示)

授業科目の履修時期と単位数

【2023年度第4学年以降】

授 業 科 目	単 位	1年		2年		3年		4年		5年		6年		学士
		前	後	前	後	前	後	前	後	前	後			
心理学概論	3													
医療コミュニケーション学	1.5													
法学	1.5													
社会福祉学	1.5													
人類学	1.5													
医学英語	3													
国語表現	3													
数学	1.5													
スポーツ・健康学実技	1													
物理学	3													
化学	3													
化学実習	1													
生物学	3													
生物学実習	1													
医学統計学	3													
歯科医療情報学実習	1													
プロフェッショナルリズム	1.5													
話し合い基盤型問題解決実習	1													
病院医療概論実習 <small>注)</small>	1													
医療管理学	1.5													
食育学	1.5													
生命歯学概論	2													
医の倫理	1.5													
発生と再生	1.5													
行動科学	1.5													
歯学英语	3													
解剖学	4.5													
解剖学実習	2													
歯の解剖学	3													
歯の解剖学実習	1													
組織学	4.5													
組織学実習	1													
生理学	4.5													
生理学実習	1													
生化学	4.5													
生化学実習	1													
微生物学	4.5													
微生物学実習	1													

注) 通年科目だが単位は後学期に付与。

授 業 科 目	単 位	1年		2年		3年		4年		5年		6年		学士
		前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	
薬理学	4.5													
薬理学実習	1													
衛生・公衆衛生学	3													
口腔保健学	3													
口腔衛生学	1.5													
衛生学・口腔衛生学実習	1													
歯科理工学	4.5													
歯科理工学実習	1													
病理学	4.5													
病理学実習	1													
スポーツ歯学	1													
歯科医療の基本	1													
臨床につなげる基礎学と教養	1.5													
地域連携・在宅医療概論	1.5													
歯科法医学	1.5													
生命歯学探究	1.5													
生命歯学探究実習	1													
コミュニケーション概論実習	1													
歯科硬組織修復学	4.5													
歯科硬組織修復学実習	1													
歯内療法学	4.5													
歯内療法学実習	1													
歯周病学	4.5													
歯周病学実習	1													
全部床義歯補綴学	3													
全部床義歯補綴学実習	1													
部分床義歯補綴学	3													
部分床義歯補綴学実習	1													
歯冠補綴学	4.5													
歯冠補綴学実習	1													
口腔外科学	3													
口腔内科学	3													
口腔外科の基本手技実習	1													
歯科矯正学	3													
歯科矯正学実習	1													
小児歯科学	3													
小児歯科学実習	1													
歯科放射線学	4.5													
高齢者歯科学	1.5													
外科学	1.5													

授 業 科 目	単 位	1年		2年		3年		4年		5年		6年		学 士
		前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	
内科学	1.5						■							
歯科麻酔・救急処置	3							■	■					
総合基礎歯学	2							■	■					
統合臨床基礎学実習	1							■	■					
障害者歯科学	1							■	■					
口腔インプラント学	1.5							■	■					
社会歯科学	1.5							■	■					
総合歯科医学	3									■	■			
臨床実習	9.5									■	■			
基礎医学演習 1	1		■											
基礎医学演習 2	1				■									
総合基礎医学演習	1						■							
臨床歯学探究	1										■			
総合科目①②③	3											■	■	
包括歯科医学①②	1													■

単位合計数	199.5単位
-------	---------

前学期授業科目

歯科矯正学実習	10
歯科矯正学	12
口腔内科学	14
歯科硬組織修復学	16
歯内療法学	20
歯内療法学実習	24
小児歯科学実習	28
小児歯科学	32
歯科麻酔・救急処置	34
歯冠補綴学実習	38
全部床義歯補綴学実習	42
歯科放射線学	46
歯冠補綴学	48
歯周病学	50
部分床義歯補綴学	54
(計 15科目)	

Laboratory Practice in Orthodontics	10
Orthodontics	12
Oral Medicine	14
Operative Dentistry	16
Endodontics	20
Laboratory Practice in Endodontics	24
Laboratory Practice in Pediatric Dentistry	28
Pediatric Dentistry	32
Dental Anesthesiology and Emergency Treatment	34
Practice of Crown & Bridge Prosthodontics	38
Laboratory Practice in Complete Denture Prosthodontics	42
Oral Radiology	46
Crown & Bridge Prosthodontics	48
Periodontics	50
Removable Partial Denture Prosthodontics	54

(計 15科目)

令和5年度（第4学年 前学期）授業時間表

日本歯科大学生命歯学部

時間 曜日	9 : 0 0 }	1 0 : 4 0 }	1 3 : 1 0 }	1 4 : 5 0 }	1 6 : 3 0 }
	1 0 : 3 0	1 2 : 1 0	1 4 : 4 0	1 6 : 2 0	1 8 : 0 0
月	歯科矯正学 (実習：新井)		歯科矯正学 (新井)	口腔内科学 (松野)	※
火	歯科硬組織修復学 (奈良)	歯内療法学 (五十嵐)	歯内療法学 (実習：五十嵐)		※
水	小児歯科学 (実習：荻部)		小児歯科学 (荻部)	歯科麻酔・救急処置 (砂田)	※
木	歯冠補綴学 (実習：五味)		全部床義歯補綴学 (実習：志賀)		※
金	歯科放射線学 (河合)	歯冠補綴学 (五味)	歯周病学 (沼部)	部分床義歯補綴学 (志賀)	※

- 1) 授業期間 令和5年4月6日(木)～令和5年7月14日(金)
 令和5年8月28日(月)～令和5年9月1日(金)
 (令和5年7月18日(火)～令和5年8月25日(金)は夏期休業)
- 2) 講 堂 152講堂 (実習科目は臨床基礎実習室で行う)
- 3) そ の 他 ①「※」は補講または特別授業。
 ②ワクチン接種は16時30分から実施 (詳細は後日掲示)。
 ③9月と12月に学外業者模試を実施 (詳細は後日掲示)。

歯科矯正学実習

月曜日 9:00~12:10

本学期の学習目標 (GIO)

不正咬合の治療にあたり、歯科医師として必要な要件を身につけるために、基本的な矯正装置の製作および症例分析を通して技能・態度・知識を習得する。

教科書・参考書

著者・編集	書名	版	出版社
飯田順一郎 他・著	歯科矯正学	第6版	医歯薬出版
西井 康 他・著	歯科矯正学エッセンシャルテキスト	初版	永末書店
日本歯科大学生命歯学部 歯科矯正学講座	歯科矯正学実習書	第4版	ミツバ総合印刷

担当者一覧

新井一仁, 宇井智子, 内川菜摘, 大塚絵里佳, 小川絢大, 奥田美沙, 嘉悦茉美, 片岡彩乃, 勝浦杏奈, 刈屋絵美子, 窪田大祐, 蔵田麻莉沙, 呉屋 龍, 今野喜文, 坂梨公亮, 佐藤絢香, 佐藤瑠子, 塩谷翔太, 柴垣諒子, 杉山裕哉, 鈴木章弘, 鈴木美智子, 館 晶彦, 土持 宇, 土井百合香, 栃木啓佑, 仲谷 豊, 長谷川美緒, 馬場龍一, 林 剛, 久 星子, 藤田真澄, 藤田由希子, 藤原由梨, 前多光博, 前田嘉子, 松原 萌, 真鍋 望, 矢澤 貴, 李 有未, 若山雄一郎, 和田健一郎, 渡邊浩幸, 渡辺理絵

成績評価

<input checked="" type="checkbox"/> 客観試験 [10%]	<input type="checkbox"/> 論述試験 [--%]	<input type="checkbox"/> 口頭試験 [--%]	<input type="checkbox"/> レポート [--%]
<input type="checkbox"/> ポートフォリオ [--%]	<input type="checkbox"/> シミュレーションテスト [--%]	<input type="checkbox"/> 実地試験 [--%]	<input checked="" type="checkbox"/> 観察記録 [90%]
<input checked="" type="checkbox"/> 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式]		<input type="checkbox"/> その他 ([--%])	

オフィスアワー

日時: 歯科矯正学実習終了直後 : 月曜日 17:00~18:00
 場所: 本館7階臨床実習室 (AV操作室) : 100周年記念館3階 歯科矯正学講座

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
4月10日	栃木 啓佑	ユニット1: 診断 GIO: 不正咬合を診断するために、必要な模型計測法の知識と技能を習得する。	1) 顔面写真, 口腔内写真を評価する。(G-3-⑫) 2) 模型計測法を列記する。(G-3-⑫) 3) 模型計測の意味を説明する。(G-3-⑫) 4) 模型計測の結果を判断する。(G-3-⑫)
4月17日	佐藤 絢香	ユニット2: ワイヤーベンディング (1) GIO: 矯正歯科治療に用いる各種線材料の特性を理解し, ワイヤーベンディングの技能を習得する。	1) ワイヤーの特性を説明する。(D-2-④) 2) プライヤーの使用法に熟練する。(D-2-④) 3) ループの使用目的を説明する。(D-2-④) 4) 目的に応じたワイヤーを屈曲する。(D-2-④)
4月24日	佐藤 絢香	ユニット3: ワイヤーベンディング (2) GIO: 矯正歯科治療に用いる各種線材料の特性を理解し, ワイヤーベンディングの技能を習得する。	1) ワイヤーの特性を説明する。(D-2-④) 2) プライヤーの使用法に熟練する。(D-2-④) 3) ループの使用目的を説明する。(D-2-④) 4) 目的に応じたワイヤーを屈曲する。(D-2-④)
5月8日	土持 宇	ユニット4: 自在ろう着 GIO: 矯正装置の製作に用いる自在ろう着の適切な技能・知識を身につける。	1) ろう着に用いる機器の使用方法を説明する。(D-1-①) 2) ろう着の原理を説明する。(D-1-②) 3) フラックスの用途を説明する。(D-2-④) 4) 自在ろう着を実施する。(D-2-④) 5) 補助弾線をろう着し屈曲する。(D-2-④)
5月15日	鈴木 章弘	ユニット5: 舌側弧線装置 (1) GIO: 舌側弧線装置の基本構造を理解し, 製作に必要な技能を習得する。	1) 舌側弧線装置の構造・目的・作製手順を説明する。(E-4-1)-⑤) 2) バンド装着の手順を列記する。(E-4-1)-⑤) 3) 模型にバンドを適合させる。(E-4-1)-⑤) 4) 維持装置の構造を説明する。(E-4-1)-⑤) 5) 維持装置の溶接をする。(E-4-1)-⑤)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
5月22日	鈴木 章弘	ユニット6：舌側弧線装置 (2) GIO：舌側弧線装置の基本構造を理解し、製作に必要な技能を習得する。	1) 印象採得を実施する。(E-4-1)-⑤) 2) 作業模型を製作する。(E-4-1)-⑤) 3) 舌側弧線装置の外形線を記入する。(E-4-1)-⑤) 4) 舌側弧線装置を設計する。(E-4-1)-⑤)
5月29日	鈴木 章弘	ユニット7：舌側弧線装置 (3) GIO：舌側弧線装置の基本構造を理解し、製作に必要な技能を習得する。	1) 維持装置のろう着を実施する。(E-4-1)-⑤) 2) ワイヤーの選択方法を説明する。(E-4-1)-⑤) 3) 主線・維持部の屈曲をする。(E-4-1)-⑤) 4) 主線をろう着する。(E-4-1)-⑤) 5) 補助弾線の目的と種類を説明する。(E-4-1)-⑤) 6) 補助弾線のろう着と屈曲をする。(E-4-1)-
6月5日	鈴木 章弘	ユニット8：舌側弧線装置 (4) GIO：舌側弧線装置の基本構造を理解し、製作に必要な技能を習得する。	1) 舌側弧線装置を実習用模型に合着する。(E-4-1)-⑤) 2) 舌側弧線装置による歯の移動様式を説明する。(E-4-1)-⑤) 3) 舌側弧線装置による歯の移動を観察する。(E-4-1)-⑤) 4) 舌側弧線装置の適応症を説明する。(E-4-1)-⑤)
6月12日	舘 晶彦	ユニット9：アクチバートル (1) GIO：アクチバートルの基本構造を理解し、製作に必要な技能を習得する。	1) アクチバートルの構造・目的・作製手順を説明する。(E-4-1)-⑤) 2) 構成咬合採得を実施する。(E-4-1)-⑤) 3) 作業模型を構成咬合器へ付着する。(E-4-1)-⑤)
6月19日	舘 晶彦	ユニット10：アクチバートル (2) GIO：アクチバートルの基本構造を理解し、製作に必要な技能を習得する。	1) 作業模型にアクチバートルの外形線を記入する。(E-4-1)-⑤) 2) 誘導線の作用を説明する。(E-4-1)-⑤) 3) 誘導線の屈曲を実施する。(E-4-1)-⑤)
6月26日	舘 晶彦	ユニット11：アクチバートル (3) GIO：アクチバートルの基本構造を理解し、製作に必要な技能を習得する。	1) アクチバートルの仮床を形成する。(E-4-1)-⑤) 2) 仮床の形態修正と調整を実施する。(E-4-1)-⑤)
7月3日	舘 晶彦	ユニット12：アクチバートル (4) GIO：アクチバートルの基本構造を理解し、製作に必要な技能を習得する。	1) レジン床部の重合・形態修正・研磨の流れを説明する。(E-4-1)-⑤) 2) アクチバートルの誘導面形成について説明する。(E-4-1)-⑤) 3) アクチバートルの作用機序と使用方法を説明する。(E-4-1)-⑤)
7月10日	馬場 龍一	ユニット13：保定装置 (1) GIO：矯正治療後の保定を行うために、保定装置の基本構造を理解し、製作に必要な技能を習得する。	1) 保定装置の構造・目的・作製手順を説明する。(E-4-1)-⑤) 2) 主線を屈曲する。(E-4-1)-⑤)
8月28日	馬場 龍一	ユニット14：保定装置 (2) GIO：矯正治療後の保定を行うために、保定装置の基本構造を理解し、製作に必要な技能を習得する。	1) 即時重合レジンを適切に操作する。(E-4-1)-⑤) 2) 研磨を適切に行う。(E-4-1)-⑤)

本学期の学習目標 (GIO)

前年度に修得した歯科矯正学の基本的知識と不正咬合の診断に関する知識をふまえて、歯科医師として適切な矯正歯科医療を提供するために必要となる治療に関する知識を修得する。

教科書・参考書

著者・編集	書名	版	出版社
飯田順一郎 他 編	歯科矯正学	第6版	医歯薬出版
西井 康 他 著	歯科矯正学エッセンシャルテキスト	初版	永末書店
日本歯科大学生命歯学部 歯科矯正学講座	歯科矯正学実習書	第4版	ミツバ総合印刷

担当者一覧

新井一仁, 鈴木章弘, 栃木啓佑, 佐藤絢香, 馬場龍一

成績評価

<input checked="" type="checkbox"/> 客観試験 [80%]	<input checked="" type="checkbox"/> 論述試験 [20%]	<input type="checkbox"/> 口頭試験 [--%]	<input type="checkbox"/> レポート [--%]
<input type="checkbox"/> ポートフォリオ [--%]	<input type="checkbox"/> シミュレーションテスト [--%]	<input type="checkbox"/> 実地試験 [--%]	<input type="checkbox"/> 観察記録 [--%]
<input checked="" type="checkbox"/> 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式] <input type="checkbox"/> その他 ([--%])			

オフィスアワー

日時: 毎週 月曜 17:00~18:00

場所: 100周年記念館3階 歯科矯正学講座

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
4月10日	栃木 啓佑	ユニット1: 診断 GIO: 不正咬合を診断するために, 必要なセファロ分析の知識と技能を習得する。	1) セファロ分析を実施する。(F-3-6)-④) 2) Tweed分析における抜歯基準について説明する。(F-3-6)-④) 3) Tweed分析を実施する。(F-3-6)-④) 4) 治療方針を立案する。(F-3-6)-④)
4月17日	栃木 啓佑	ユニット2: 矯正力 GIO: 不正咬合を治療するために, 矯正力について理解する。	1) 矯正治療の概要を説明する。(E-4-1)-①) 2) 矯正力の種類を列記する。(E-4-1)-③) 3) 矯正力の作用様式を列記する。(E-4-1)-③) 4) 歯の移動様式について説明する。(E-4-1)-③)
4月24日	新井 一仁	ユニット3: 矯正歯科治療における固定 GIO: 矯正歯科治療を行うために, 固定について理解する。	1) 固定の定義を説明する。(E-4-1)-③) 2) 固定の意義を説明する。(E-4-1)-③) 3) 部位による固定の分類について説明する。(E-4-1)-③) 4) 固定を抵抗の性質によって分類する。(E-4-1)-③) 5) 抜歯空隙を利用するときの固定を分類する。(E-4-1)-③)
5月8日	鈴木 章弘	ユニット4: 矯正用材料の特性 GIO: 矯正歯科治療を行うために, 必要な材料および機器の種類と特性について理解する。	1) 矯正用材料の種類を列記する。(E-4-1)-④) 2) 矯正用材料の特徴を説明する。(E-4-1)-④) 3) 矯正用機器の種類を列記する。(E-4-1)-④) 4) 矯正用機器の用途を説明する。(E-4-1)-④)
5月15日	栃木 啓佑	ユニット5: 器械的矯正装置 GIO: 不正咬合を治療するために, 器械的矯正装置の特徴および適応症について理解する。	1) 矯正装置を分類する。(E-4-1)-⑤) 2) 器械的矯正装置の種類を列記する。(E-4-1)-⑤) 3) 器械的矯正装置の特徴を説明する。(E-4-1)-⑤) 4) 器械的矯正装置の適応症を説明する。(E-4-1)-⑤)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
5月22日	栃木 啓佑	ユニット6：機能的矯正装置 GIO：不正咬合を治療するために、機能的矯正装置の特徴および適応症について理解する。	1) 機能的矯正装置の種類を列記する。(E-4-1)-⑤) 2) 機能的矯正装置の特徴を説明する。(E-4-1)-⑤) 3) 機能的矯正装置の適応症を説明する。(E-4-1)-⑤)
5月29日	新井 一仁	ユニット7：乳歯・混合歯列期の矯正歯科治療 GIO：成長期の不正咬合を治療するために、乳歯・混合歯列期の矯正歯科治療について理解する。	1) 乳歯列期における治療の目的を述べる。(E-4-1)-③) 2) 混合歯列期における治療の目的を述べる。(E-4-1)-③) 3) 混合歯列期における治療について説明する。(E-4-1)-③) 4) セファロの重ね合わせについて説明する。(E-4-1)-③)
6月5日	新井 一仁	ユニット8：永久歯列期の矯正歯科治療 GIO：永久歯列期の不正咬合の矯正歯科治療を行うために、その原因と特徴を理解し、治療方法を習得する。	1) 永久歯列期における治療の目的を述べる。(E-4-1)-③) 2) 永久歯列期における治療について説明する。(E-4-1)-③) 3) Tweed分析と抜歯基準について説明する。(E-4-1)-③) 4) マルチブラケット装置の概要を説明する。(E-4-1)-③)
6月12日	馬場 龍一	ユニット9：保定、口腔筋機能療法 GIO：矯正歯科治療における後戻りを防止するために、保定の意義と方法および口腔筋機能療法について理解する。	1) 保定の定義と意義について述べる。(E-4-1)-③) 2) 後戻りと再発の原因について説明する。(E-4-1)-③) 3) 保定の種類を説明する。(E-4-1)-③) 4) 口腔筋機能療法について説明する。(E-4-1)-③)
6月19日	鈴木 章弘	ユニット10：口唇・口蓋裂と顎変形症の治療 GIO：口唇・口蓋裂および顎変形症の治療を行うために、必要な知識について理解する。	1) 口唇・口蓋裂の矯正歯科治療を説明する。(E-2-4)-(1)-②) 2) 顎変形症の診断について説明する。(E-2-4)-(1)-③) 3) 顎変形症の治療について説明する。(E-2-4)-(1)-③) 4) 外科的矯正治療について説明する。(E-2-4)-(1)-③)
6月26日	佐藤 絢香	ユニット11：他科との協同による治療 GIO：矯正歯科のみでは対応が困難な不正咬合を治療するために、他科との協同の必要性を理解する。	1) 成人矯正歯科治療の特徴を述べる。(E-4-1)-③) 2) 他科との協力の必要性を述べる。(E-4-1)-③) 3) 矯正歯科と保存科、補綴科、歯周病科との協力を説明する。(E-4-1)-③) 4) 矯正歯科と口腔外科との協力を説明する。(E-4-1)-③)
7月3日	鈴木 章弘	ユニット12：矯正歯科治療における口腔衛生管理、リスクと偶発症 GIO：安全な矯正歯科治療を行うために、口腔衛生管理、リスクと偶発症について理解する。	1) 矯正歯科治療中の口腔衛生管理について説明する。(E-4-1) 2) 矯正歯科治療に伴うリスクと偶発症について説明する。(E-4-1)
7月10日	佐藤 絢香	ユニット13：診断学演習 GIO：不正咬合を診断するために、必要な知識について理解を深める。	1) 不正咬合について説明する。(F-3-6)-④) 2) 検査について説明する。(F-3-6)-④) 3) 診断について説明する。(F-3-6)-④)
8月28日	馬場 龍一	ユニット14：治療学演習 GIO：不正咬合を治療するために、必要な知識について理解を深める。	1) 矯正歯科治療について説明する。(E-4-1)-①) 2) 固定について説明する。(E-4-1)-③) 3) 矯正用材料の特性について説明する。(E-4-1)-④) 4) 矯正装置について説明する。(E-4-1)-⑤)

本学期的学習目標 (GIO)

口腔疾患患者の診かた, 治療総論, 臨床検査, 生体機能検査を学び, 血液疾患, 口腔粘膜疾患, 心因性病態, 口腔顎顔面に症状を現す症候群および医療安全と感染予防対策について理解し, 臨床における診断力と対応を身につける。

教科書・参考書

著者・編集	書名	版	出版社
山根源之, 草間幹夫 編集主幹	口腔内科学	第3版	永末書店
榎本昭二 代表監修	最新口腔外科学	第5版	医歯薬出版
日本歯科薬物療法学会 編	日本歯科用医薬品集 歯科の処方に役立つ本	第5版	永末書店

担当者一覧

松野智宣, 宮坂孝弘, 田中淳平, 安田卓史, 戸谷収二, 小林真左子

成績評価

客観試験[70%] 論述試験[30%] 口頭試験 レポート ポートフォリオ シミュレーションテスト
実施試験 観察記録 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式] その他 (中間試験)

オフィスアワー

日時: 月曜日 16:20~17:00

場所: 100周年記念館5階 口腔外科学講座

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
4月10日	宮坂 孝弘	ユニット1: 口腔内科学総論 GIO: 口腔内科学の概要を知るために, 主要な疾患の病因・症候・病態・診察について理解する。	1) 病歴の取りかたを述べる。(E-1-1)-③, ④) 2) 症候論について説明する。(E-2-4)-(1)~(9)) 3) 全身の症候と口腔・顎顔面の症候について説明する。(E-2-4)-(10)) 4) 口腔疾患に起因する全身疾患について説明する。(E-2-4)-(10))
4月17日	松野 智宣	ユニット2: 治療総論 GIO: 口腔内科学的な薬物療法を知るために, 薬物療法の目的と種類, 抗菌薬の効果と副作用, 薬剤耐性および理学療法を理解する。	1) 薬物療法の目的を説明する。(C-6-2) 2) 薬物療法の種類とその選択を述べる。(C-6-2) 3) 抗菌薬の効果を説明する。(C-6-2) 4) 抗菌薬の副作用と相互作用を説明する。(C-6-4)) 5) 理学療法を列記する。(C-6-4))
4月24日	田中 淳平	ユニット3: 臨床検査 GIO: 臨床検査の意義を知り, 正確な診断・治療を行うために, 検体検査を理解する。	1) 一般臨床検査を列挙する。(E-1-3)-①~⑤) 2) 血液学検査を説明する。(E-1-3)-①~⑤) 3) 生化学検査を説明する。(E-1-3)-①~⑤) 4) 免疫血清学検査を説明する。(E-1-3)-①~⑤)
5月8日	田中 淳平	ユニット4: 顎口腔機能検査 GIO: 正確な診断・治療を行うために, 生体機能検査, 皮膚検査, 味覚検査を理解する。	1) 一般的な生体機能検査を列挙する。(E-1-3)-①~⑤) 2) 唾液および唾液腺検査を説明する。(E-1-3)-①~⑤) 3) 皮膚検査を説明する。(E-1-3)-①~⑤) 4) 味覚検査を説明する。(E-1-3)-①~⑤)
5月15日	松野 智宣	ユニット5: 赤血球系疾患 GIO: 口腔に症状を現す血液疾患を理解するために, 赤血球系疾患の機序, 症状と口腔症状, 歯科的・内科的対応の概要を知る。	1) 赤血球の形成過程と機能を説明する。(E-2-4)-(10))-①) 2) 赤血球系疾患を列記する。(E-2-4)-(10))-①) 3) 赤血球系疾患の口腔症状を説明する。(E-2-4)-(10))-①) 4) 赤血球系疾患の全身症状を説明する。(E-2-4)-(10))-①) 5) 赤血球系疾患の歯科における注意点と対処法を具体的に述べる。(E-2-4)-(10))-①)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
5月22日	松野 智宣	ユニット6：白血球系疾患 GIO：口腔に症状を現す血液疾患を理解するために、白血球系疾患の機序、症状と口腔症状、歯科的・内科的対応の概要を知る。	1) 白血球の形成過程と機能を説明する。(E-2-4)-(10)-①) 2) 白血球系疾患を列記する。(E-2-4)-(10)-①) 3) 白血球系疾患の口腔症状を説明する。(E-2-4)-(10)-①) 4) 白血球系疾患の全身症状を説明する。(E-2-4)-(10)-①) 5) 白血球系疾患の歯科における注意点と対処法を具体的に述べる。(E-2-4)-(10)-①)
5月29日	松野 智宣	ユニット7：出血性素因と抗血栓療法 GIO：口腔に症状を現す血液疾患および抗血栓療法を理解するために、出血性素因の機序、症状と口腔症状、歯科的・内科的対応の概要を知る。	1) 出血性素因について説明する。(E-2-4)-(10)-①) 2) 出血性素因の原因を説明する。(E-2-4)-(10)-①) 3) 抗血栓療法について説明する。(E-2-4)-(10)-①) 4) 口腔内出血の症状を説明する。(E-2-4)-(10)-①) 5) 口腔内出血と全身状態との関連を説明する。(E-2-4)-(10)-①) 6) 歯科的対応を具体的に述べる。(E-2-4)-(10)-①)
6月5日	安田 卓史	ユニット8：口腔粘膜疾患総論 GIO：口腔粘膜疾患の診かたを知り、口腔粘膜疾患の特徴、病因および診断・治療の基本概念を理解する。	1) 口腔粘膜の構造と機能を説明する。(E-2-4)-(4)-①) 2) 口腔粘膜疾患を分類する。(E-2-4)-(4)-①) 3) 漢方薬による治療を知る。(E-2-4)-(4)-①)
6月12日	松野 智宣	ユニット9：口腔粘膜疾患各論(1) GIO：口腔粘膜疾患の特徴、病因および診断・治療の基本概念を理解する。	1) 色素沈着を主徴とする疾患を列記する。(E-2-4)-(4)-②) 2) 白斑を主徴とする疾患の原因と症状を説明する。(E-2-4)-(4)-②) 3) 紅斑・びらんを主徴とする疾患の原因と症状を説明する。(E-2-4)-(4)-②)
6月19日	松野 智宣	ユニット10：口腔粘膜疾患各論(2) GIO：口腔粘膜疾患の特徴、病因および診断・治療の基本概念を理解する。	1) 水疱を主徴とする疾患の原因と症状を説明する。(E-2-4)-(4)-①②) 2) 潰瘍を主徴とする疾患の原因と症状を説明する。(E-2-4)-(4)-①②) 3) 口唇、舌などに生じる疾患の原因と症状を説明する。(E-2-4)-(4)-①②)
6月26日	松野 智宣	ユニット11：心因性病態 GIO：心因性疾患の知識を身につけるため、心と身体は密接に関連していること、心因性病態およびその対応を理解する。	1) 心身相関を説明する。(E-5-3)-①) 2) 口腔・頭蓋・顎顔面領域の心因性疼痛を説明する。(E-5-3)-②) 3) 舌痛症を説明する。(E-5-3)-4) 4) 歯科治療恐怖症を説明する。(E-5-3)-⑤) 5) 心理テストの種類を説明する。(E-5-3)-③) 6) 心身医学的治療を説明する。(E-5-3)-①)
7月3日	小林真左子	ユニット12：口腔顎顔面に症状を現す症候群 GIO：顎骨や顔面軟組織に症状を現す症候群を理解するため、それらの病因、全身症状、口腔症状、を知る。	1) 顎骨の異常を伴う症候群の種類と特徴を説明する。(E-2-4)-(1)) 2) 顔面軟組織の異常を伴う症候群の種類と特徴を説明する。(E-2-4)-(1))
7月10日	戸谷 収二	ユニット13：医療安全と感染予防対策 GIO：安全な歯科治療を行うために、医療安全と感染予防対策を理解する。	1) 医療安全の必要性を述べる。(A-6-1)-④⑤) 2) 消毒と滅菌を説明する。(E-1-5)-⑥⑦⑧) 3) スタンダードプリコーションを説明する。(E-1-5)-⑥⑦⑧) 4) 感染症患者の歯科治療を説明する。(E-1-5)-⑥⑦⑧)
8月28日	松野 智宣	ユニット14：問題演習および解説 GIO：後学期の学習内容を整理・再確認し、理解度を知る。	1) 客観問題で正答を選択する。 2) 問題解説で理解度を知り、問題解決に必要な知識を習得する。 3) 記述式問題の解答を説明する。

歯科硬組織修復学

火曜日 9:00~10:30

本学期的学習目標 (GIO)

硬組織疾患に対する直接・間接修復法を理解するために、応用する器材の種類・組成を整理し、各修復法の特徴、適応症・禁忌症、窩洞の特徴、修復手順などについて修得し、あわせて変色歯・破折歯・象牙質知覚過敏への対応を身につける。

教科書・参考書

著者・編集	書名	版	出版社
田上順次 他	保存修復学21	第6版	永末書店

担当者一覧

奈良陽一郎, 柵木寿男, 前野雅彦, 河本 芽, 原 学, 小川信太郎

成績評価 (比率は概算であり若干の変更が行われます)

<input checked="" type="checkbox"/> 客観試験 [80%]	<input checked="" type="checkbox"/> 論述試験 [20%]	<input type="checkbox"/> 口頭試験 [--%]	<input type="checkbox"/> レポート [--%]
<input type="checkbox"/> ポートフォリオ [--%]	<input type="checkbox"/> シミュレーションテスト [--%]	<input type="checkbox"/> 実地試験 [--%]	<input type="checkbox"/> 観察記録 [--%]
<input type="checkbox"/> 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式]		<input type="checkbox"/> その他 ([--%])	

オフィスアワー

日時: 毎月 第1・第3火曜日 12:00~13:00

場所: 100周年記念館 6階 接着歯科学講座

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
4月11日	前野 雅彦	ユニット1: 鑄造修復の特徴/鑄造用金属の種類と組成 GIO: 適切なメタルインレー修復を行うために、鑄造修復の特徴を知り、鑄造用金属の種類と組成について理解する。	1) 鑄造修復の長所と短所を列記する。(E-3-3-(1)-①) 2) 適応症を記述する。(E-3-3-(1)-③) 3) 直接法と間接法を述べる。(E-3-3-(1)-①) 4) 鑄造用合金の所要性質を説明する。(D-2-②) 5) 各種鑄造用合金の組成や特徴を列挙する。(D-2-②)
4月18日	河本 芽	ユニット2: 鑄造修復用窩洞 GIO: 適切なメタルインレー窩洞を整えるために、窩洞形態と形成法について理解する。	1) 鑄造修復用窩洞の窩洞外形・保持形態・抵抗形態・便宜形態・窩縁形態を説明する。(E-3-3-(1)-⑥) 2) 各種窩洞の特徴・形態・形成法を述べる。(E-3-3-(1)-⑥)
4月25日	前野 雅彦	ユニット3: 印象と模型の作製 GIO: 精度の高い鑄造修復を図るために、印象材の分類・特徴・印象法を認識し、さらに作業用模型の種類・特徴・作製方法について理解する。	1) 各種印象材の長所と短所を列記する。(D-1-①) 2) 各種印象材の所要性質を記述する。(D-1-①) 3) 作業用模型の種類と特徴を述べる。(D-1-①) 4) 作業用模型の作製方法を説明する。(D-1-①)
5月9日	前野 雅彦	ユニット4: 問題演習および解説 GIO: 鑄造修復に関する形成的評価を図るために、問題演習とその解説を通して、学習事項について考察する。	1) 鑄造修復の特徴と鑄造用金属の種類・組成を列記する。(E-3-3-(1)-①) 2) メタルインレー窩洞の形態と形成法を説明する。(E-3-3-(1)-⑥) 3) 印象材の分類・特徴と印象法および作業用模型の種類・特徴・作製方法を述べる。(D-1-①)
5月16日	柵木 寿男	ユニット5: ワックスパターンの調整法/埋没 GIO: 優れた適合性の鑄造体を得るために、インレーワックスの所要性質・調整法・組成を認識し、さらに埋没の前準備や埋没法の種類・特徴について理解する。	1) ワックスパターンの調整法を説明する。(E-3-3-(1)-①) 2) インレーワックスの所要性質を列記する。(D-1-①) 3) インレーワックスの組成を述べる。(D-1-①) 4) 埋没前準備を説明する。(D-2-②) 5) 埋没法の関連事項を列挙する。(D-2-②)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
5月23日	小川信太郎	ユニット6：鑄造法 GIO：的確なメタルインレー修復を行うために、各種鑄造法・鑄造収縮・鑄造欠陥を知り、さらに鑄造体の研磨法・合着法について身につける。	<ol style="list-style-type: none"> 1) 鑄造加熱の目的を記述する。(D-2-②) 2) 鑄造法について説明する。(D-2-②) 3) 鑄造収縮とその補償法を記述する。(D-2-②) 4) 鑄造後の処置を述べる。(D-2-②) 5) 鑄造欠陥の成因と対策を列記する。(D-2-②) 6) 鑄造体の熱処理・仕上げ研磨法を説明する。(D-2-②) 7) 鑄造体の合着法を述べる。(D-2-③)
5月30日	柵木 寿男	ユニット7：問題演習および解説 GIO：メタルインレー修復に関する形式的評価を図るために、問題演習とその解説を通して、学習事項について考察する。	<ol style="list-style-type: none"> 1) インレーワックスの所要性質・調整法・組成を列記する。(D-2-①) 2) 埋没の前準備や種類・特徴を述べる。(D-2-②) 3) 鑄造法・鑄造収縮・鑄造欠陥を説明する。(D-2-②) 4) 鑄造体の研磨法・合着法を述べる。(D-2-③)
6月6日	前野 雅彦	ユニット8：セラミックインレー修復 GIO：確実なセラミックインレー修復を行うために、その特徴・窩洞・適応症を認識し、種類や材料の組成を理解し、さらに修復手順について身につける。	<ol style="list-style-type: none"> 1) セラミックインレー修復の特徴を説明する。(E-3-3-(1)-①) 2) 本修復法における窩洞の特徴を述べる。(E-3-3-(1)-⑥) 3) 本修復法の適応症・禁忌症・種類と材料組成を説明する。(E-3-3-(1)-③) 4) 本インレーの種類を製作法により分類する。(D-2-②) 5) 作製法の違いによる利点・欠点を述べる。(D-2-②) 6) 本インレーによる修復手順を説明する。(E-3-3-(1)-①)
6月13日	柵木 寿男	ユニット9：ベニア修復 GIO：円滑なベニア修復を行うために、その特徴をはじめ、適応症・種類・修復手順について理解する。	<ol style="list-style-type: none"> 1) ベニア修復の特徴を説明する。(E-3-3-(1)-①) 2) 本修復法の適応症・禁忌症を列記する。(E-3-3-(1)-③) 3) 本修復法の種類を類別する。(E-3-3-(1)-①) 4) 各種ベニア修復法の長所・短所を述べる。(E-3-3-(1)-①) 5) ベニア修復の手順を説明する。(E-3-3-(1)-①)
6月20日	柵木 寿男	ユニット10：問題演習および解説 GIO：セラミックインレー修復とベニア修復に関する形式的評価を図るために、問題演習とその解説を通して、学習事項について考察する。	<ol style="list-style-type: none"> 1) セラミックインレー修復の特徴・窩洞・適応症を述べる。(E-3-3-(1)-①) 2) 本修復法の種類および材料の組成・修復手順を説明する。(D-2-②) 3) ベニア修復の特徴・適応症・種類・修復手順を述べる。(E-3-3-(1)-①)
6月27日	奈良陽一郎	ユニット11：合着と接着 GIO：的確な合着・接着を行うために、その意義を学び、それぞれのセメントの特徴について理解する。	<ol style="list-style-type: none"> 1) 合着と接着の違いを述べる。(D-2-③) 2) 合着用セメントの種類を列記する。(D-2-③) 3) 各セメントの組成を説明する。(D-2-③) 4) 接着性レジンセメントの分類を列記する。(D-2-③) 5) 各セメントの特徴を説明する。(D-2-③) 6) 臨床的使用手順・注意点を述べる。(D-2-③)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
7月4日	柵木 寿男	ユニット12：変色歯の漂白 GIO：適切な変色歯への対応を図るために、歯の変色の原因を知り、各種処置法の特徴・適応症について理解する。	<ul style="list-style-type: none"> 1) 歯の変色の原因を列記する。(E-3-2)-①) 2) 漂白法を類別する。(E-3-3-(1)-①) 3) 各漂白の適応症・禁忌症を述べる。(E-3-3-(1)-③) 4) 各種漂白法の処置手順を説明する。(E-3-3-(1)-①) 5) 漂白用薬剤の種類と漂白のメカニズム・作用を列記する。(D-1-①)
7月11日	原 学	ユニット13：破折歯・象牙質知覚過敏の処置 GIO：的確な歯の破折・象牙質知覚過敏症への対応を行うために、それらの原因を知り、症状・程度に応じた処置について理解する。	<ul style="list-style-type: none"> 1) 歯の破折の原因を説明する。(E-2-4)-(2)-③) 2) 前歯部の破折の処置法について述べる。(E-2-4)-(2)-③) 3) 臼歯部の破折に処置法について述べる。(E-2-4)-(2)-③) 4) 象牙質知覚過敏症の処置方針を述べる。(E-3-3-(1)-①) 5) 象牙質知覚過敏症に用いる薬剤を列記する。(D-1-①)
8月29日	奈良陽一郎	ユニット14：問題演習および解説 GIO：メタルフリー間接修復などに関する形成的評価を図るために、問題演習とその解説を通して、学習事項について考察する。	<ul style="list-style-type: none"> 1) 鑄造修復を述べる。(E-3-3-(1)-①) 2) セラミックインレー修復を説明する。(E-3-3-(1)-①) 3) ベニア修復を述べる。(E-3-3-(1)-①) 4) 合着・接着用セメントの特徴を列記する。(D-2-③) 5) 変色・破折・知覚過敏への処置を説明する。(E-3-3-(1)-①)

本学期的学習目標 (GIO)

歯髄疾患および根尖性歯周疾患の治療法を理解するために、必要な知識を整理し、歯内療法臨床の基本的術式に関する知識を修得する。

教科書・参考書

著者・編集

書名

版

出版社

勝海一郎, 興地隆史, 石井信之, 中田和彦 編	歯内治療学	第5版	医歯薬出版
興地隆史, 石井信之, 小木曾文内 編集主幹	エンドドンティクス	第5版	永末書店
中原 泉, 藤井一維 編集代表	常用歯科辞典	第4版	医歯薬出版

担当者一覧

五十嵐 勝, 前田宗宏, 西田太郎, 関谷美貴, 三枝慶祐, 興地隆史

成績評価

- 客観試験 [60%]
 論述試験 [40%]
 口頭試験
 レポート
 ポートフォリオ
シミュレーションテスト
実地試験
観察記録
態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式]
その他 (小テスト参加状況 [減点式])

オフィスアワー

日時: 毎週火曜日 12:10~13:10

場所: 100周年記念館4階 歯科保存学講座

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
4月11日	関谷 美貴	ユニット1: 歯の硬組織疾患-齶蝕の治療 GIO: 歯の切削が歯髄や象牙質に及ぼす影響, 切削時の歯髄刺激の軽減法や切削後の歯髄保護法, 象牙質切削時の除痛法を学ぶほか, 罹患歯質の鑑別と除去法, 齶窩の消毒などの治療法について理解する。 (「歯内治療学」 p. 22~23, 46~49)	1) 歯の硬組織疾患の診査・診断法を説明する。(E-1-1)-④) 2) 歯の切削による歯髄や象牙質への影響を説明する。(E-3-3-(1)-②) 3) 切削時の歯髄刺激の軽減法を説明する。(E-3-3-(1)-④) 4) 切削後の歯髄保護法を説明する。(E-3-3-(1)-⑤) 5) 象牙質切削時の除痛法を説明する。(E-3-3-(2)-①) 6) 罹患歯質の鑑別と除去法を説明する。(E-3-3-(2)-①) 7) 齶窩の消毒などの治療法を説明する。(E-3-3-(2)-①)
4月18日	西田 太郎	ユニット2: 歯内療法における治療方針, 無菌的処置, 仮封処置 GIO: 歯内療法における治療方針, 無菌的処置, 仮封処置について理解する。 (「歯内治療学」 p. 67~71, 39~46, 141~142)	1) 歯内療法における治療方針・計画の立案を説明する。(E-3-3-(2)-①) 2) 施術野の消毒法の種類, 方法を説明する。(E-1-5)-⑥) 3) ラバーダム防湿法の意義, 方法を説明する。(A-6-3)-②) 4) バリヤーテクニックを説明する。(A-6-3)-②) 5) 歯内療法用器材の滅菌消毒法を説明する。(E-1-5)-⑧) 6) 仮封の意義と目的を説明する。(E-3-3-(1)-⑦) 7) 仮封法の種類を列記する。(E-3-3-(1)-⑦) 8) 仮封法の術式を説明する。(E-3-3-(1)-⑦)
4月25日	五十嵐 勝	ユニット3: 歯髄疾患の治療 GIO: 歯髄疾患歯に対する治療法を理解するために必要な知識を修得する。 (「歯内治療学」 p. 46~49, 67~84, 177~179)	1) 歯髄疾患治療の意義と目的について説明する。(E-3-3-(2)-①) 2) 歯髄疾患治療の適応症と禁忌症を説明する。(E-3-3-(2)-①) 3) 歯髄疾患の緊急処置を説明する。(E-3-3-(2)-①) 4) 歯髄除痛法を説明する。(E-3-3-(2)-①)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
5月9日	関谷 美貴	ユニット4：歯髄保存療法－歯髄鎮痛消炎療法 GIO：歯髄保存療法の目的と、歯髄鎮痛消炎療法の適応症、術式、治癒機転、予後などについて理解する。 （「歯内治療学」 p. 71～73）	1) 歯髄保存療法の目的、意義について説明する。 (E-3-3-(1)-⑤) 2) 歯髄鎮痛消炎療法の適応症と術式、治癒機転、予後を説明する。(E-3-3-(1)-⑤)
5月16日	三枝 慶祐	ユニット5：歯髄保存療法－覆髄法 GIO：覆髄法について、その適応症と術式、治癒機転、予後などについて理解する。 （「歯内治療学」 p. 74～80）	1) 間接覆髄法の適応症と術式、治癒機転、予後を説明する。(E-3-3-(1)-⑤) 2) 直接覆髄法の適応症と術式、治癒機転、予後を説明する。(E-3-3-(1)-⑤) 3) 暫間的間接覆髄法の適応症と術式、治癒機転、予後を説明する。(E-3-3-(1)-⑤)
5月23日	西田 太郎	ユニット6：断髄法 GIO：歯髄が健康回復困難な病的状態に陥ったとき、歯髄を除去する歯髄除去療法の一方法である生活断髄法（生活歯髄切断法）について、その適応症と術式、治癒機転、予後などを学び理解する。 （「歯内治療学」 p. 80～82）	1) 歯髄除去療法の目的、意義について説明する。 (E-3-3-(2)-①) 2) 生活断髄法の目的、意義について説明する。 (E-3-3-(2)-①) 3) 生活断髄法の適応症と術式、治癒機転、予後を説明する。(E-3-3-(1)-④)
5月30日	興地 隆史	ユニット7：歯髄・根尖歯周組織の炎症・免疫・治癒 GIO：歯髄・根尖歯周組織の炎症と免疫学的反応のほか、治療後の治癒過程について理解する。 （「歯内治療学」 p. 57～62, 86～88, 171～172）	1) 歯髄の炎症を説明する。(C-5-5)-①) 2) 歯髄の免疫学的反応を説明する。(C-4-2)-④) 3) 治療による歯髄の治癒過程を説明する。 (E-3-3-(2)-④) 4) 根尖歯周組織の炎症を説明する。(C-5-5)-①) 5) 根尖歯周組織の免疫学的反応を説明する。 (C-4-2)-④) 6) 治療による根尖歯周組織の治癒過程を説明する。 (E-3-3-(2)-④)
6月6日	前田 宗宏	ユニット8：抜髄法 (1) GIO：抜髄法の種類、使用器材などについての知識を修得する。 （「歯内治療学」 p. 83～84, 115～142）	1) 抜髄法の目的、意義について説明する。 (E-3-3-(2)-①) 2) 麻酔抜髄法について説明する。(E-3-3-(2)-①) 3) 抜髄に使用する器材を列挙し、説明する。 (D-1-③)
6月13日	前田 宗宏	ユニット9：抜髄法 (2) GIO：抜髄時における基本的な術式について理解する。 （「歯内治療学」 p. 115～142）	1) 髄室の開拡法を説明する。(E-3-3-(2)-①) 2) 根管口の明示について説明する。(E-3-3-(2)-①) 3) 根管長測定法の種類、特徴、方法を説明する。 (E-3-3-(2)-①) 4) 歯髄の除去法を説明する。(E-3-3-(2)-①)
6月20日	前田 宗宏	ユニット10：抜髄法 (3) GIO：抜髄時における基本的な術式について理解する。 （「歯内治療学」 p. 124～138）	1) 根管の拡大形成の目的と意義を説明する。 (E-3-3-(2)-①) 2) 根管の機械的な拡大形成法について説明する。 (E-3-3-(2)-①) 3) 根管の化学的な清掃拡大法について説明する。 (E-3-3-(2)-①) 4) 根管の洗浄と乾燥法について説明する。 (E-3-3-(2)-①)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
6 月 27 日	前田 宗宏	ユニット11：抜髄法 (4) GIO：根管消毒の考え方、仮封、抜髄後の創傷の治癒機転、抜髄後に行われる根管充填に関する知識を修得する。 （「歯内治療学」 p. 83～84, 138～142, 151～160）	<ol style="list-style-type: none"> 1) 根管消毒の目的と意義を説明する。 (E-3-3-(2)-①) 2) 根管消毒薬の種類を分類し列挙する。(D-2-⑥) 3) 根管貼薬法を説明する。(E-3-3-(2)-①) 4) 歯内療法における仮封の意義と目的を説明する。 (E-3-3-(1)-⑦) 5) 仮封材の種類を列挙し仮封法を説明する。 (E-3-3-(1)-⑦) 6) 抜髄後の創傷の治癒機転を説明する。 (E-3-3-(1)-④) 7) 抜髄の終末処置となる根管充填について理解する。 (E-3-3-(2)-②) 8) 根管充填の意義と目的を説明する。 (E-3-3-(2)-②) 9) 根管充填の時期について説明する。 (E-3-3-(2)-②) 10) 根管充填に使用する材料と薬剤を列記する。 (D-2-⑥) 11) 根管充填に使用する材料と薬剤の特徴を説明する。 (D-2-⑥)
7 月 4 日	関谷 美貴	ユニット12：Ni-Tiロータリーファイル GIO：Ni-Tiロータリーファイルの機械的特性と形状、根管形成の術式を学び理解する。 （「歯内治療学」 p. 131～134）	<ol style="list-style-type: none"> 1) Ni-Tiロータリーファイルの開発における歴史的経緯を説明する。(E-3-3-(2)-①) 2) Ni-Tiロータリーファイルの機械的特性を説明する。 (E-3-3-(2)-①) 3) Ni-Tiロータリーファイルの形状を説明する。 (E-3-3-(2)-①) 4) Ni-Tiロータリーファイルによる根管形成の術式を説明する。(E-3-3-(2)-①)
7 月 11 日	五十嵐 勝	ユニット13：感染根管治療 GIO：感染根管に対する治療法について理解する。 （「歯内治療学」 p. 107～114, 124～138, 143～145, 146～150）	<ol style="list-style-type: none"> 1) 感染根管治療の意義と目的を説明する。 (E-3-3-(2)-①) 2) 感染根管治療の適応症と禁忌症を説明する。 (E-3-3-(2)-①) 3) 感染根管治療用器材について説明する。 (D-1-③) 4) 感染根管治療の術式について説明する。 (E-3-3-(2)-①) 5) 根管内容物の検査法について説明する。 (E-3-3-(2)-①) 6) 感染根管治療時の仮封について説明する。 (E-3-3-(1)-⑦) 7) 感染根管治療の補助療法について説明する。 (E-3-3-(2)-①) 8) 再根管治療の選択基準を列記する。 (E-3-3-(2)-①) 9) 歯冠修復物・補綴装置の除去法を説明する。 (E-3-3-(2)-①)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
8 月 29 日	前田 宗宏	ユニット14：根尖性歯周疾患－治療 GIO：急性根尖性歯周炎と慢性根尖性歯周炎の治療法などについて理解する。 (「歯内治療学」 p.99～114, 180～182)	1) 根尖性歯周疾患の診査・診断法を説明する。 (E-3-3-(2)-①) 2) 根尖性歯周疾患への対症療法, 原因除去療法を説明する。 (E-3-3-(2)-①) 3) 急性単純性根尖性歯周炎の治療方針と治療法を説明する。 (E-3-3-(2)-①) 4) 急性化膿性根尖性歯周炎の治療方針と治療法を説明する。 (E-3-3-(2)-①) 5) 急性根尖性歯周炎の緊急処置法を説明する。 (E-3-3-(2)-①) 6) 慢性単純性根尖性歯周炎の治療方針と治療法を説明する。 (E-3-3-(2)-①) 7) 慢性化膿性根尖性歯周炎の治療方針と治療法を説明する。 (E-3-3-(2)-①) 8) 慢性根尖性歯周炎の急性発作を説明する。 (E-3-3-(2)-①) 9) 歯根肉芽腫の治療方針と治療法を説明する。 (E-3-3-(2)-①) 10) 歯根嚢胞の治療方針と治療法を説明する。 (E-3-3-(2)-①) 11) 硬化性骨炎の治療方針を説明する。 (E-3-3-(2)-①)

歯内療法学実習

火曜日 13:10~16:20

本学期的学習目標 (GIO)

歯内療法学を臨床で実践するために、各種の治療法を実施し、臨床における実際の診療ポジションや治療の術式、手順を修得する。

教科書・参考書

著者・編集

書名

版

出版社

勝海一郎, 都築民幸, 五十嵐 勝 他	歯内療法学実習書	改訂第8刷	日本歯科大学
勝海一郎, 興地隆史, 石井信之, 中田和彦 編	歯内治療学	第5版	医歯薬出版
興地隆史, 石井信之, 小木曾文内 編集主幹	エンドドンティクス	第5版	永末書店
中原 泉, 藤井一維 編集代表	常用歯科辞典	第4版	医歯薬出版

担当者一覧

五十嵐 勝, 前田宗宏, 西田太郎, 関谷美貴, 三枝慶祐, 杉田浩一, 北村和夫, 濱田康弘, 大塚 源, 黒田恭平, 森竹宣之, 小柳圭史, 長谷川達也, 宮下葉月, 小林 鷹, 大橋卓弥, 森口奈賀子, 森山 旭, 廣瀬 渚, 山崎孝子, 高橋千明, 石川 泰, 箕浦孝昭, 松島正和, 前田朋己, 小倉陽子, 関口晃弘, 辻野貴史, 吉野真弘, 永島万理子, 小玉裕樹, 永井圭子, 磯田浩太, 草間博文, 興地麗子, 秋知美穂, 角掛 愛

成績評価

客観試験 論述試験 口頭試験 レポート ポートフォリオ シミュレーションテスト
実地試験 観察記録 [100%] 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式]
その他 (小テスト参加状況 [減点式])

オフィスアワー

日時: 実習終了直後
 場所: 本館7階 臨床実習室

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
4月11日	関谷 美貴	ユニット1: 実習ガイダンス・ラバーダム防湿法 GIO: 歯内療法の種類治療法を臨床で実施するために、実習を行う際の心構え、注意事項を理解する。また、無菌的な歯内療法に必要なラバーダム防湿法を行うために、正しい術式を修得する。 OSCE 課題 (3-3)	1) 歯内療法学の実習指針を説明する。(F-3-3)-③) 2) 歯内療法学実習の心構え、注意事項を述べる。(F-1-2)-①) 3) 歯内療法学実習で用いる器具の名前を述べる。(F-1-2)-①) 4) ファントムに装着した顎模型に対しラバーダム防湿法を実施する。(F-3-1)-③) 5) 適切なラバーダムクランプを選択する。(F-3-1)-③) 6) ラバーダムシートの適切な位置に穿孔する。(F-3-1)-③) 7) 患歯と施術野の孤立、消毒を適切に実施する。(F-3-1)-③)
4月18日	前田 宗宏	ユニット2: 歯髄の鎮静消炎療法・ブローチ綿花の製作 GIO: 歯髄の鎮静消炎療法を理解するために、その術式を修得する。また、歯内療法で多用されるブローチ綿花の作製方法を身につけるために、その術式を修得する。	1) 齶窩の開拓を実施する。(F-3-3)-③) 2) 軟化象牙質の除去を実施する。(F-3-3)-③) 3) 窩洞の清掃・乾燥を実施する。(F-3-3)-③) 4) 歯髄鎮静消炎剤の貼付と仮封を実施する。(F-3-3)-③) 5) 洗浄、消毒した手指でブローチ綿花を製作する。(F-3-3)-③) 6) 根管に適したブローチ綿花を製作する。(F-3-3)-③)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
4月25日	北村 和夫	ユニット3：透明根管模型による直線根管の拡大形成と、形成済み直線根管模型の根管貼薬 GIO：直線根管の根管拡大形成、根管貼薬、仮封までの操作を身につけるために、透明根管模型を用いてその技能を修得する。 OSCE 課題 (5-2)	1) 根管口拡大の意義を述べる。(E-3-3-(2)-①) 2) リーマーやファイルなどの基本的な操作を実施する。(F-3-3)-③) 3) 直線根管の拡大形成法である規格形成法を実施する。(F-3-3)-③) 4) 不適切な拡大形成形態を説明する。(E-3-3-(2)-①) 5) 根管貼薬、二重仮封を実施する。(F-3-3)-③) 6) 適切なテーパーが付与された透明根管模型に対し根管貼薬を実施する。(E-3-3-(2)-②)
5月9日	北村 和夫	ユニット4：透明根管模型による彎曲根管の拡大形成と、直線根管、彎曲根管の根管充填 GIO：彎曲根管の根管拡大形成および、直線根管と彎曲根管の根管充填操作を身につけるために、透明根管模型を用いてその技能を修得する。 OSCE 課題 (5-2)	1) 超音波チップを併用した根管洗浄を実施する。(F-3-3)-③) 2) 彎曲根管の拡大形成法であるステップバック形成法を実施する。(F-3-3)-③) 3) 各自で拡大形成した根管模型に対し、側方加圧充填法による根管充填を実施する。(F-3-3)-③) 4) タグ・バック法によるマスターポイントの調整を実施する。(F-3-3)-③) 5) スプレッダーを適切に使用する。(F-1-2)-①) 6) 適切なテーパーが付与された透明根管模型に対し根管充填を実施する。(E-3-3-(2)-②) 7) 根管形成、根管充填の良否を判断する。(F-3-3)-③)
5月16日	西田 太郎	ユニット5：小臼歯部人工歯植立模型に対する抜髄と根管充填 GIO：小臼歯に対する髓室開拓、抜髄、根管拡大形成、根管充填の術式を身につけるために、人工歯植立模型を用いて技能を修得する。 OSCE 課題 (5-2)	1) 髓室開拓、根管口明示を実施する。(F-3-3)-③) 2) 根管長測定法を実施する。(F-2-2)-⑦) 3) 根管拡大形成法を実施する。(F-3-3)-③) 4) 側方加圧根管充填法により根管充填を実施する。(F-3-3)-③) 5) スプレッダーの使用法を熟練する。(F-3-3)-③)
5月23日	三枝 慶祐	ユニット6：下顎小臼歯歯冠付き透明ブロック（彎曲根管）上での電氣的根管長測定器による作業長決定と拡大形成 GIO：下顎小臼歯に対する抜髄法と電氣的根管長測定法を理解するために、歯冠付き透明根管ブロックを用いて技能を習得する。 OSCE 課題 (5-2)	1) 下顎小臼歯の髓室開拓を実施する。(F-3-3)-③) 2) 根管口明示を実施する。(F-3-3)-③) 3) 電氣的根管長測定器による作業長測定を実施する。(F-2-2)-⑦) 4) 彎曲根管の拡大形成を実施する。(F-3-3)-③) 5) 根管貼薬、二重仮封を実施する。(F-3-3)-③)
5月30日	五十嵐 勝	ユニット7：顎模型上顎左側第1大臼歯の抜髄と根管充填（髓室開拓から抜髄、仮封まで） GIO：ファントムに装着した顎模型を用いて、上顎大臼歯部の抜髄、根管貼薬、仮封までの操作を身につけるために、その技能を修得する。 OSCE 課題 (3-3)	1) 上顎左側第1大臼歯の診療ポジションで治療術式を実施する。(F-3-3)-③) 2) 上顎第1大臼歯の髓室開拓を実施する。(F-3-3)-③) 3) エックス線により上顎大臼歯3根管歯の作業長測定を実施する。(F-2-2)-⑤) 4) 上顎大臼歯3根管歯の抜髄を実施する。(F-3-3)-③) 5) 電氣的根管長測定器による作業長測定を実施する。(F-2-2)-⑦) 6) 根管貼薬、二重仮封を実施する。(F-3-3)-③)
6月6日	五十嵐 勝	ユニット8：顎模型上顎左側第1大臼歯の抜髄と根管充填（根管の拡大形成から仮封まで） GIO：ファントムに装着した顎模型を用いて、上顎大臼歯部の根管拡大形成、根管貼薬、仮封までの操作を身につけるために、その技能を修得する。 OSCE 課題 (3-3)	1) 上顎左側第1大臼歯の診療ポジションで治療術式を実施する。(F-3-3)-③) 2) 超音波チップを併用した根管洗浄を実施する。(F-3-3)-③) 3) 上顎大臼歯3根管歯の根管拡大形成を実施する。(F-3-3)-③) 4) 根管貼薬、二重仮封を実施する。(F-3-3)-③)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標（GIO）	行動目標（SB0s）
6月13日	五十嵐 勝	ユニット9：顎模型上顎左側第1大臼歯の抜髄と根管充填（根管充填） GIO：ファントムに装着した顎模型を用いて、上顎大臼歯部の根管充填操作を身につけるために、その技能を修得する。 OSCE 課題（3-3, 5-2）	1) 上顎左側第1大臼歯の診療ポジションで治療術式を熟練する。(F-3-3)-③) 2) 超音波チップを併用した根管洗浄を実施する。(F-3-3)-③) 3) 側方加圧充填法により上顎大臼歯3根管歯の根管充填を実施する。(F-3-3)-③) 4) エックス線により根管充填の良否を判断する。(F-2-2)-⑤)
6月20日	前田 宗宏	ユニット10：顎模型下顎左側第1大臼歯の抜髄と根管充填（髄室開拓から抜髄、仮封まで） GIO：ファントムに装着した顎模型を用いて、下顎大臼歯部の抜髄、根管内貼薬、仮封までの操作を身につけるために、その技能を修得する。 OSCE 課題（3-3）	1) 下顎左側第1大臼歯の診療ポジションで治療術式を実施する。(F-3-3)-③) 2) 下顎第1大臼歯の髄室開拓を実施する。(F-3-3)-③) 3) エックス線により下顎大臼歯3根管歯の作業長測定を実施する。(F-2-2)-⑤) 4) 下顎大臼歯3根管歯の抜髄を実施する。(F-3-3)-③) 5) 電氣的根管長測定器による作業長測定を実施する。(F-2-2)-⑦) 6) 根管貼薬、二重仮封を実施する。(F-3-3)-③)
6月27日	前田 宗宏	ユニット11：顎模型下顎左側第1大臼歯の抜髄と根管充填（根管の拡大形成から仮封まで） GIO：ファントムに装着した顎模型を用いて、下顎大臼歯部の根管拡大形成、根管内貼薬、仮封までの操作を身につけるために、その技能を修得する。 OSCE 課題（3-3）	1) 下顎左側第1大臼歯の診療ポジションで治療術式を実施する。(F-3-3)-③) 2) 超音波チップを併用した根管洗浄を実施する。(F-3-3)-③) 3) 下顎大臼歯3根管歯の根管拡大形成を実施する。(F-3-3)-③) 4) 根管貼薬、二重仮封を実施する。(F-3-3)-③)
7月4日	前田 宗宏	ユニット12：顎模型下顎左側第1大臼歯の抜髄と根管充填（根管充填） GIO：ファントムに装着した顎模型を用いて、上顎大臼歯部の根管充填操作を身につけるために、その技能を修得する。 OSCE 課題（3-3, 5-2）	1) 下顎左側第1大臼歯の診療ポジションで治療術式を熟練する。(F-3-3)-③) 2) 超音波チップを併用した根管洗浄を実施する。(F-3-3)-③) 3) 側方加圧充填法により下顎大臼歯3根管歯の根管充填を実施する。(F-3-3)-③) 4) エックス線により根管充填の良否を判断する。(F-2-2)-⑤)
7月11日	関谷 美貴	ユニット13：下顎小臼歯歯冠付き透明ブロック（彎曲根管）のNi-Tiロータリーファイルを用いた拡大形成と根管充填 GIO：Ni-Tiロータリーファイルを用いた拡大形成とシングルポイント法による根管充填を理解するために、歯冠付き透明根管ブロックを用いて技能を修得する。 OSCE 課題（5-2）	1) 下顎小臼歯の髄室開拓を実施する。(F-3-3)-③) 2) 根管口明示を実施する。(F-3-3)-③) 3) 電氣的根管長測定器による作業長測定を実施する。(F-2-2)-⑦) 4) Ni-Tiロータリーファイルの操作法を説明する。(E-3-3)-(2)-②) 5) Ni-Tiロータリーファイルによる彎曲根管の拡大形成を実施する。(F-3-3)-③) 6) シングルポイント法による根管充填を実施する。(F-3-3)-③) 7) 側方加圧充填法とシングルポイント法の根管充填法の違いを比べる。(E-3-3)-(2)-②) 8) 二重仮封を実施する。(F-3-3)-③)
8月29日	西田 太郎	ユニット14：顎模型下顎右側第1小臼歯の抜髄と根管充填（OSCE形式実習試験） GIO：歯内療法学実習で身に付けた知識・技能を自己評価するために、ファントムに装着した顎模型の下顎右側第1小臼歯の抜髄即時根管充填の治療術式を実施する。 OSCE 課題（3-3, 5-2）	1) OSCE形式実習試験を実施する。(F-3-3)-③) 2) 下顎右側第1小臼歯の診療ポジション、治療術式に熟練する。(F-3-3)-③) 3) 下顎第1小臼歯の髄室開拓を実施する。(F-3-3)-③) 4) 抜髄、根管の拡大形成を実施する。(F-3-3)-③) 5) 側方加圧充填法により下顎小臼歯の根管充填を実施する。(F-3-3)-③) 6) エックス線により根管充填の良否を判断する。(F-2-2)-⑤)

小児歯科学実習

水曜日 9:00~12:10

本学期的学習目標 (GIO)

小児の歯科的諸問題に対応するために、患児の一口腔単位の診察、診断、治療計画に基づいた治療と口腔管理の実際を理解し、臨床において求められる知識・技能・態度を修得する。

教科書・参考書

著者・編集	書名	版	出版社
前田隆秀 他編	小児歯科学基礎・臨床実習	第3版	医歯薬出版
白川哲夫 他編	小児歯科学	第5版	医歯薬出版

担当者一覧

荻部洋行, 河上智美, 田中聖至, 名生幸恵, 加藤雄一, 岡本亜祐子, 萩原洋子, 米山博己, 石井伸明, 酒寄浩章, 鈴木淳子, 小口莉代, 内川喜盛, 白瀬敏臣, 梅津糸由子, 村松健司, 新見嘉邦, 亀岡 亮, 山口みなみ, 西村 歩, 松尾恭子, 出口 崇, 杉澤香恵子, 中島咲帆, 飯領田采奈, 宇佐見智里, 萩原栄和, 黒田暁洋, 林 陽佳, 増田理紗, 三宅真帆, 波多野宏美, 松崎祐樹, 三井園子, 宮山友紀, 松本紗耶, 山崎てるみ

成績評価 (比率は概算であり若干の変更が行われます)

<input checked="" type="checkbox"/> 客観試験 [25%]	<input type="checkbox"/> 論述試験 [--%]	<input type="checkbox"/> 口頭試験 [--%]	<input type="checkbox"/> レポート [--%]
<input type="checkbox"/> ポートフォリオ [--%]	<input type="checkbox"/> シミュレーションテスト [--%]	<input checked="" type="checkbox"/> 実地試験 [5%]	<input checked="" type="checkbox"/> 観察記録 [70%]
<input checked="" type="checkbox"/> 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式]			
<input type="checkbox"/> その他 ([--%])			

オフィスアワー

日時: 木曜日 12:00~13:00
場所: 100周年記念館3階 小児歯科学講座

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
4月12日	河上 智美	ユニット1: 下顎第一乳臼歯の観察および立体構築 GIO: 展開図の描画法と下顎第一乳臼歯の特徴を知るために、下顎第一乳臼歯を立体構築する技術を身につける。	1) 下顎第一乳臼歯の展開図を作成する。(A-2-2)-②) 2) 下顎第一乳臼歯の名称を列記する。(E-3-1)-②) 3) ワックス棒を用いて、下顎第一乳臼歯を造形する。(A-2-2)-②)
4月19日	名生 幸恵	ユニット2: 小児歯科実習の基礎 GIO: 小児歯科実習を行う上で診察・処置に必要な基本的な知識・技能・態度を修得する。	1) 適切な身だしなみ, 言葉づかいおよび態度を実施できる。(F-2-1)-①) 2) 適切な診療姿勢が実施できる。(F-1-2)-③)-②) 3) 歯科用器具器材の準備, 片付けができる。(F-3-1) 4) 歯科用器具を安全に操作できる。(F-1-2)-①) 5) 清潔に配慮した操作ができる。(F-1-2)-②) 6) ラバーダム防湿ができる。(F-3-1)-③)
4月26日	荻部 洋行	ユニット3: 小児患者の医療面接・診察 GIO: 小児患者と保護者に対して良好な人間関係を構築し歯科診療に必要な情報を得るために、医療面接と診察技法を修得する。	1) 小児患者の医療面接に必要な質問事項を述べる。(F-2-1)-③) 2) 医療面接で得た情報を診療録に記載する。(F-2-1)-④) 3) 口腔内状態を診察する。(F-1-1)-①) 4) 口腔内状態を診療録に記載する。(F-1-1)-④) 5) 医療者としての適切な態度を説明する。(F-2-1)-②⑦)
5月10日	名生 幸恵	ユニット4: 予防填塞 GIO: 小児の齲蝕の発症を予防するために、予防填塞に必要な知識・技能・態度を修得する。 OSCE課題(5-7)	1) 予防填塞の齲蝕予防機序を説明する。(B-3-2)-②) 2) 予防填塞の種類を述べる。(B-3-2)-②) 3) 予防填塞に必要な器具・器材を準備する。(F-3-1)-②) 4) 予防填塞を実施する。(F-3-6)-②)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
5月17日	岡本亜祐子	ユニット5：乳臼歯のコンポジットレジン修復 GIO：小児の顎口腔系を考慮した歯冠修復を行うために、乳歯の解剖学的特徴をふまえた乳臼歯歯冠修復の窩洞形成法および隔壁の装着法を理解する。	1) ラバーダム法を実施する。(F-3-1)-③) 2) 適切な窩洞形成を実施する。(F-3-3)-①) 3) 隣接面窩洞修復の隔壁を装着する。(F-3-3)-①) 4) 接着システムによる歯面処理を実施する。(F-3-3)-①) 5) コンポジットレジンの充填操作を実施する。(F-3-3)-①) 6) 形態修正と研磨を実施する。(F-3-3)-①)
5月24日	加藤 雄一	ユニット6：コンポジットレジン冠修復 GIO：乳前歯の歯冠修復を的確に行うために、コンポジットレジン冠修復の基本的な知識・技能・態度を修得する。 OSCE課題(4-5)	1) コンポジットレジン冠修復の適応症を説明する。(E-4-2)-③) 2) コンポジットレジン冠の支台歯形成を実施する。(F-3-3)-①) 3) 適切なサイズのクラウンフォームを選択する。(F-3-3)-①) 4) クラウンフォームの調整を実施する。(F-3-3)-①) 5) コンポジットレジン冠の形態修正を実施する。(F-3-3)-①)
5月31日	岡本亜祐子	ユニット7：乳歯のコンポジットレジン修復まとめ GIO：小児の顎口腔系を考慮した歯冠修復を行うために、乳歯の解剖学的特徴をふまえた乳臼歯歯冠修復法および乳前歯歯冠修復法を修得する。	1) 隣接面齲蝕のある乳臼歯の歯冠修復を実施する。(F-3-3)-①) 2) 多歯面齲蝕のある乳前歯の歯冠修復を実施する。(F-3-3)-①)
6月7日	河上 智美	ユニット8：生活歯髄切断法 GIO：乳歯の生活歯髄切断法を行うために、必要な基本的な知識・技能・態度を修得する。	1) 乳歯の生活歯髄切断法の適応症を説明する。(E-4-2)-⑤) 2) 乳歯の解剖学的特徴を述べる。(E-3-1)-②) 3) ラバーダム法の目的を説明する。(E-3-3)-(2)-①) 4) ラバーダム法を実施する。(F-3-1)-③) 5) 乳歯の生活歯髄切断法に使用する薬剤について説明する。(D-2)-⑥) 6) 乳歯の生活歯髄切断法を実施する。(F-3-3)-③)
6月14日	河上 智美	ユニット9：乳歯用既製金属冠修復 GIO：乳臼歯の歯冠修復を的確に行うために、乳歯用既製金属冠修復の基本的な知識・技能・態度を修得する。	1) 乳臼歯の解剖学的特徴を説明する。(E-3-1)-②) 2) 乳歯用既製金属冠の特徴を説明する。(E-4-2)-③) 3) 乳歯用既製金属冠の適応症を説明する。(E-4-2)-③) 4) 乳歯用既製金属冠の支台歯形成を実施する。(F-3-3)-①) 5) 乳歯用既製金属冠の調整を実施する。(F-3-3)-①)
6月21日	河上 智美	ユニット10：乳歯の歯髄処置と既製冠修復まとめ GIO：小児の顎口腔系を考慮した歯髄処置および歯冠修復を行うために、生活歯髄切断法および乳歯用既製金属冠修復法を修得する。	1) ラバーダム法を実施する。(F-3-1)-③) 2) 乳歯の生活歯髄切断法を実施する。(F-3-3)-③) 3) 乳歯用既製金属冠のを実施する。(F-3-3)-①)
6月28日	荻部 洋行	ユニット11：混合歯列期の空隙分析／クラウンループ保険装置 (1) GIO：乳歯の早期喪失を認める小児の口腔を管理するために、混合歯列空隙分析を理解し、クラウンループ保険装置の製作方法を修得する。 OSCE課題(4-5)	1) 混合歯列空隙分析を実施する。(F-3-6)-④) 2) 分析の結果から治療計画書を作成する。(E-4-2)-⑨) 3) 保険装置の適応症を説明する。(E-4-2)-⑨) 4) 保護者に保険装置の必要性を説明する。(F-4-2)-⑧) 5) クラウンループ保険装置を設計する。(F-4-2)-⑧) 6) 保険装置装着時の注意点を述べる。(E-4-2)-⑨) 7) 保険装置装着後の留意点を説明する。(E-4-2)-⑨)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標（GIO）	行動目標（SBOs）
7 月 5 日	加藤 雄一	ユニット12：クラウンループ保険装置 (2) GIO：乳歯の早期喪失を認める小児の口腔を管理するために、クラウンループ保険装置の製作方法を修得する。	1) クラウンループ保険装置の外形線を記入する。 (E-4-2)-⑨) 2) ワイヤーベンディングを実施する。(E-4-2)-⑨) 3) ループワイヤーをろう着する。(E-4-2)-⑨)
7 月 12 日	荻部 洋行	ユニット13：実習試験 GIO：小児歯科の診療の流れの理解・確認のために、実習試験を行う。それにより、本実習の修得度を評価する。	1) 修得した技能を確認する。 2) 修得した知識を確認する。 3) 本実習の修得度を評価する。
8 月 30 日	名生 幸恵	ユニット14：小児のブラッシング指導/ フッ化物歯面塗布 GIO：小児の齲蝕の発症を予防するために、発育段階に即したブラッシング指導および保護者へのブラッシング指導に必要な知識・技能・態度を修得する。フッ化物歯面塗布に必要な知識・技能・態度を修得する。 OSCE課題(4-4) (5-6)	1) 小児の口腔内状況を保護者に説明する。 (B-3-2)-④) 2) 小児のブラッシング指導を実施する。(F-3-6)-③) 3) 保護者に仕上げ磨きを説明する。(B-3-2)-③) 4) フッ化物歯面塗布を説明する。(B-3-2)-①) 5) フッ化物歯面塗布の種類を述べる。(E-4-2)-①) 6) フッ化物歯面塗布に必要な器具・器材を準備する。(F-3-1)-②) 7) フッ化物歯面塗布を実施する。(F-3-6)-①) 8) 小児と保護者に塗布後の注意を説明する。 (F-3-6)-①)

本学期的学習目標 (GIO)

成長発達の過程にある小児の顎口腔系器官の形態と機能の成育を目的とし、それを阻害する口腔疾患の予防と治療を行うために、小児歯科診療に必要な精神発達、身体の成長、および全身と口腔の機能的な発達について理解し、さまざまな口腔疾患の予防と治療法の原則を修得する。

教科書・参考書

著者・編集

書名

版

出版社

白川哲夫 他編	小児歯科学	第5版	医歯薬出版
---------	-------	-----	-------

担当者一覧

荻部洋行, 前田美穂, 小方清和, 河上智美, 田中聖至, 名生幸恵, 加藤雄一, 岡本亜祐子, 楊 秀慶, 荻原栄和

成績評価 (比率は概算であり若干の変更が行われます)

<input checked="" type="checkbox"/> 客観試験 [70%]	<input checked="" type="checkbox"/> 論述試験 [30%]	<input type="checkbox"/> 口頭試験 [--%]	<input type="checkbox"/> レポート [--%]
<input type="checkbox"/> ポートフォリオ [--%]	<input type="checkbox"/> シミュレーションテスト [--%]	<input type="checkbox"/> 実地試験 [--%]	<input type="checkbox"/> 観察記録 [--%]
<input checked="" type="checkbox"/> 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式]	<input type="checkbox"/> その他 ([--%])

オフィスアワー

日時: 木曜日 12:00~13:00

場所: 100周年記念館3階 小児歯科学講座

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
4月12日	加藤 雄一	ユニット1: 小児の歯冠修復 GIO: 小児期の成長に伴う歯と顎口腔機能の変化に適応した歯冠修復を行うために、乳歯と幼若永久歯の特徴を理解し、その修復法を修得する。	1) 小児の歯冠修復の目的を説明する。(E-2-4)-③) 2) 歯冠修復時に必要な乳歯と幼若永久歯の特徴を説明する。(E-3-1)-②) 3) 小児期に行う歯冠修復の種類を記述する。(E-4-2)-③) 4) 発育段階に応じた乳歯と幼若永久歯の歯冠修復法を選択する。(E-3-1)-②) 5) 小児の歯冠修復時に必要な局所麻酔法とラバーダム法を説明する。(E-1-4)-(3)-⑤)
4月19日	河上 智美	ユニット2: 小児の歯内療法/乳歯の歯内療法 GIO: 小児の歯と顎口腔機能の発育に適した歯内療法を行うために、乳歯と幼若永久歯の特徴を理解し、その処置法を修得する。	1) 歯内療法に必要な乳歯の特徴を説明する。(E-3-1)-②) 2) 乳歯歯髄疾患の診査法を記述する。(E-4-2)-④) 3) 乳歯歯髄炎を分類する。(E-4-2)-④) 4) 乳歯根尖性歯周炎の診査法を説明する。(E-4-2)-⑤) 5) 乳歯に行う歯髄覆髄法, 歯髄切断法, 抜髄および感染根管治療の適応症と術式を記述する。(E-4-2)-⑤)
4月26日	加藤 雄一	ユニット3: 小児の歯内療法/幼若永久歯の歯内療法 GIO: 小児の歯と顎口腔機能の発育に適した歯内療法を行うために、乳歯と幼若永久歯の特徴を理解し、その処置法を修得する。	1) 歯内療法に必要な幼若永久歯の特徴を説明する。(E-3-1)-②) 2) 幼若永久歯に行う歯髄覆髄法, 歯髄切断法, 抜髄および感染根管治療の適応症と術式を記述する。(E-4-2)-⑤) 3) アペキソゲネーシスの機序を説明する。(E-4-2)-⑤) 4) アペキシフィケーションの機序を説明する。(E-4-2)-⑤)
5月10日	荻部 洋行	ユニット4: 小児の咬合誘導 (1) GIO: 健全な永久歯咬合を誘導するために、正常な成長過程をふまえ、不正咬合の発生因子を理解し、その対応法を修得する。	1) 保隙の目的を説明する。(E-4-2)-⑨) 2) 保隙装置の種類と適応症を記述する。(E-4-2)-⑨) 3) 保隙装置の調整と管理法を説明する。(E-4-2)-⑨) 4) 口腔習癖の種類と対応法を記述する。(E-4-2)-⑩)
5月17日	名生 幸恵	ユニット5: 小児の口腔軟組織疾患 GIO: 小児期の口腔軟組織疾患を予防するために、原因を理解してその処置法を習得する。	1) 小児口腔軟組織疾患の発生部位を述べる。(E-2-4)-(4)-①) 2) 小児の軟組織疾患の原因を述べる。(E-2-4)-(4)-①) 3) 小児の軟組織疾患の処置法を説明する。(E-2-4)-(4)-②)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
5月24日	荏部 洋行	ユニット6：小児の咬合誘導 (2) GIO：健全な永久歯咬合を誘導するために、正常な発育を妨げる因子とすでに不正が認められる場合の対応法を修得する。	1) 乳歯列期の不正咬合の種類を記述する。(E-4-2)-⑧) 2) 乳歯列期の不正咬合の対応法を説明する。(E-4-2)-⑨) 3) 混合歯列期の不正咬合の種類を記述する。(E-4-2)-⑨) 4) 混合歯列期の不正咬合の対応法を説明する。(E-4-2)-⑨)
5月31日	岡本亜祐子	ユニット7：小児の歯の外傷 (1) GIO：小児期に起こる歯の外傷への対応を適切に行うために、その適応症と術式を理解し、処置時の注意点とその予後について修得する。	1) 小児の歯の外傷の特徴を列記する。(E-4-2)-⑦) 2) 小児の歯の外傷の診療・検査を説明する。(E-4-2)-⑦) 3) 乳歯・永久歯の外傷の治療方針を説明する。(E-4-2)-⑦) 4) 小児の歯の外傷の予防について説明する。(E-4-2)-⑩)
6月7日	楊 秀慶	ユニット8：小児の歯の外傷 (2) GIO：小児期に起こる歯の外傷への対応を適切に行うために、その適応症と術式を理解し、処置時の注意点とその予後について修得する。	1) 乳歯・永久歯の外傷の処置を説明する。(E-4-2)-⑦) 2) 乳歯の外傷が後継永久歯胚へ及ぼす影響を説明する。(E-4-2)-⑦) 3) 小児の歯の外傷と小児虐待との関連を説明する。(E-4-2)-⑪)
6月14日	岡本亜祐子	ユニット9：外科的処置および顎関節症 GIO：小児の口腔内での外科的処置を適切に行うため、その対応法を習得する。小児の顎関節症を治療するために、必要な知識と技術を理解し、その対応法を習得する。	1) 局所麻酔と乳歯抜去時の偶発症を説明する。(E-1-4)-(3)-⑤) 2) 乳歯抜去の適応症と禁忌症を説明する。(E-1-5)-①) 3) 乳歯抜去の術式を説明する。(E-1-5)-③) 4) 小児の薬理学的特性を記述する。(C-6-3)-②) 5) 小児の顎関節症の疫学的特徴、臨床的特徴およびその管理について説明する。(E-2-4)-(7)-②)
6月21日	小方 清和	ユニット10：心身障害児および全身疾患児への歯科的対応 (1) GIO：全身疾患を有する小児の歯科治療のために、留意すべき疾患についての知識や歯科治療時の注意事項を理解する。	1) 小児歯科治療時に留意すべき疾患の種類を記述する。(E-5-2)-①) 2) 小児歯科治療時に留意すべき疾患の口腔所見を説明する。(E-5-2)-①) 3) 歯科治療時に留意すべき疾患を有する小児への対応を説明する。(E-5-2)-②)
6月28日	田中 聖至	ユニット11：心身障害児および全身疾患児への歯科的対応 (2) GIO：歯科診療時における心身障害児の適応行動を得るために、心身障害の定義や種類を理解し、適切な対応法を修得する。	1) 小児の遺伝性疾患の特徴を説明する。(E-5-2)-①) 2) 遺伝性疾患のある小児の口腔内の特徴を記述する。(E-5-2)-③) 3) 遺伝性疾患のある小児への歯科的対応と診療時の注意事項を記述する。(E-5-2)-①)
7月5日	前田 美穂	ユニット12：心身障害児および全身疾患児への歯科的対応 (3) GIO：全身疾患を有する小児の歯科治療のために、留意すべき疾患についての知識や歯科治療時の注意事項を理解する。	1) 小児の血液疾患の特徴を説明する。(E-5-2)-①) 2) 小児の神経・筋疾患の特徴を説明する。(E-5-2)-①) 3) 歯科治療時に留意すべき対応のポイントを列挙する。(E-5-2)-③)
7月12日	河上 智美	ユニット13：心身障害児および全身疾患児への歯科的対応 (4) GIO：全身疾患を有する小児の歯科治療のために、留意すべき疾患についての知識や歯科治療時の注意事項を理解する。	1) 障害児の特徴を説明する。(E-5-2)-①) 2) 障害児の歯科治療時に留意すべき対応のポイントを列挙する。(E-5-2)-③)
8月30日	荻原 栄和	ユニット14：小児の臨床口腔管理と地域口腔保健 GIO：小児の口腔保健におけるヘルスプロモーションを実践するために、母子保健、学校歯科保健、思春期の口腔保健の知識を整理し、理解する。	1) 保護者と小児に対する保健指導を述べる。(B-3-2)-④) 2) 乳幼児歯科健診の内容を説明する。(B-3-2)-④) 3) 学校歯科健康診断の基本的方法を述べる。(B-3-2)-④) 4) 思春期に配慮すべき健康問題を述べる。(B-3-2)-④)

歯科麻酔・救急処置

水曜日 14:50~16:20

本学期的学習目標 (GIO)

患者に苦痛を与えない安全な歯科治療を行うために、患者の評価法、局所麻酔法、精神鎮静法、救急処置に関する知識を修得する。また注意すべき全身疾患を認識し、偶発症発生の予防法と対処法を知る。

教科書・参考書

著者・編集	書名	版	出版社
古屋英毅 他	歯科麻酔・全身管理学の手引き	第4版	学建書院
金子 讓 監修	歯科麻酔学	第8版	医歯薬出版

担当者一覧

砂田勝久, 篠原健一郎, 大橋 誠, 今井智明, 筒井友花子, 酒井有沙, 島村直宏

成績評価

客観試験 [70%]
 論述試験 [25%]
 口頭試験
 レポート
 ポートフォリオ
 シミュレーションテスト
実地試験
観察記録
態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式]
その他 (課題レポート提出 [5%], 不正行為 [減点式])

オフィスアワー

日時: 講義終了後 16:20~17:00
 場所: 100周年記念館5階 歯科麻酔学講座

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
4月12日	篠原健一郎	ユニット1: ペインコントロールの位置づけ, 歯科治療に必要な神経系の基礎 GIO: 歯科麻酔を理解するために, ペインコントロールに使用される麻酔法を知る。また, 痛覚伝導路と麻酔に必要な神経系に関する知識を身につける。	1) ペインコントロール法を述べる。(E-1-4)-(3)-① 2) 神経系を分類する。(C-3-4)-(5)-① 3) 痛覚伝導路を説明する。(C-3-4)-(5)-① 4) 末梢神経の構造を述べる。(C-3-4)-(5)-⑦ 5) 末梢神経の興奮伝導を説明する。(C-3-4)-(5)-⑧
4月19日	篠原健一郎	ユニット2: 局所麻酔 (1) GIO: 無痛的に歯科治療を行うために, 局所麻酔の適応を知る。また局所麻酔薬の構造と分類, および作用機序を知り, 局所麻酔薬の作用に影響を与える因子を理解する。	1) 局所麻酔の目的 (適応) を述べる。(E-1-4)-(3)-① 2) 局所麻酔薬の構造, 分類, 作用機序を述べる。(E-1-4)-(3)-② 3) 局所麻酔薬の作用に影響を与える因子を説明する。(E-1-4)-(3)-③
4月26日	篠原健一郎	ユニット3: 局所麻酔 (2) GIO: 安全な局所麻酔を行うために, 局所麻酔薬の全身的作用を認識すると共に, 各種歯科用局所麻酔薬の特徴と歯科臨床で活用される表面麻酔薬について理解する。	1) 局所麻酔薬の全身的作用を説明する。(E-1-4)-(3)-⑤ 2) 各種歯科用局所麻酔薬の特徴を述べる。(E-1-4)-(3)-② 3) 表面麻酔薬を説明する。(E-1-4)-(3)-②
5月10日	篠原健一郎	ユニット4: 局所麻酔 (3) GIO: 歯科用局所麻酔薬製剤に添加されている血管収縮薬の使用目的, 血管収縮薬の薬理作用と臨床使用上の問題点を理解する。	1) 血管収縮薬添加の目的を述べる。(E-1-4)-(3)-④ 2) 血管収縮薬の種類と薬理作用を説明する。(E-1-4)-(3)-④ 3) 血管収縮薬添加局所麻酔薬の使用上の注意点問題点を述べる。(E-1-4)-(3)-④
5月17日	篠原健一郎	ユニット5: 局所麻酔 (4) GIO: 有効な局所麻酔を行うために, 顎骨の解剖および三叉神経の走行を知る。また, 局所麻酔に用いる器具を説明すると共に, 浸潤麻酔法と表面麻酔法について理解する。	1) 口腔内の痛点, 骨小孔の分布を述べる。(C-3-4)-(6)-④ 2) 上顎神経, 下顎神経の走行を述べる。(C-3-4)-(5)-① 3) 局所麻酔に用いる器具を説明する。(E-1-4)-(3)-⑤ 4) 表面麻酔法を説明する。(E-1-4)-(3)-⑤ 5) 浸潤麻酔法を説明する。(E-1-4)-(3)-⑤

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
5月24日	篠原健一郎	ユニット6：局所麻酔 (6) GIO：安全で有効な局所麻酔を行うために、各種伝達麻酔法を知る。また、局所的偶発症とその予防法、および対処法を理解する。	1) 伝達麻酔法を説明する。(E-1-4)-(3)-(5) 2) 局所麻酔の局所的偶発症を列挙する。(E-1-4)-(3)-(5) 3) 局所麻酔の局所的偶発症の予防法と対処法を説明する。(E-1-4)-(3)-(5)
5月31日	篠原健一郎	ユニット7：局所麻酔の全身的偶発症 (1) GIO：安全な局所麻酔を行うために全身的偶発症、その予防法、および対処法について理解する。	1) 血管迷走神経反射を説明する。(E-1-6)-(1) 2) 血管迷走神経反射の予防法と対処法を述べる。(E-1-6)-(1) 3) 過換気症候群を説明する。(E-1-6)-(1) 4) 過換気症候群の予防法と対処法を述べる。(E-1-6)-(1)
6月7日	篠原健一郎	ユニット8：局所麻酔の全身的偶発症 (2) GIO：安全な局所麻酔を行うために全身的偶発症、その予防法、および対処法について理解する。	1) 局所麻酔薬中毒を説明する。(E-1-6)-(1) 2) 局所麻酔薬中毒の予防法と対処法を述べる。(E-1-6)-(1) 3) アナフィラキシーを説明する。(E-1-6)-(1) 4) 局所麻酔薬アレルギーとその対処法を述べる。(E-1-6)-(1) 5) 薬物アレルギーテストを説明する。(E-1-3)-(2) 6) メトヘモグロビン血症とその対処法を述べる。(E-1-6)-(1)
6月14日	篠原健一郎	ユニット9：歯科診療時の患者評価と管理法 (1) GIO：基礎疾患を有する患者に対して安全な歯科治療を行うために、全身状態の評価と治療に際しての歯科的対応を理解する。	1) 歯科診療時の患者の全身状態を評価するためにバイタルサインを説明する。(E-1-4)-(1)-(1) 2) 高血圧症を併発する各種内科的基礎疾患を有する患者の全身状態の評価と全身管理を説明する。(E-6-2) 3) その他の各種内科的基礎疾患を有する患者の全身状態の評価と全身管理を説明する (E-6-2)
6月21日	篠原健一郎	ユニット10：歯科診療時の患者評価と管理法 (2) GIO：基礎疾患を有する患者に対して安全な歯科治療を行うために、全身状態の評価と治療に際しての歯科的対応を理解する。	1) 局所麻酔実施時に注意すべき内科的基礎疾患とその患者における全身管理を述べる。(E-6-2) 2) 観血的外科処置時に注意すべき内科的基礎疾患とその患者における全身管理を述べる。(E-6-2) 3) 肥満患者の全身管理を述べる。(E-6-2) 4) 妊婦の管理上の注意点を述べる。(E-6-3)
6月28日	大橋 誠	ユニット11：心肺蘇生法 GIO：緊急事態に対応できるように心肺蘇生法に関する知識を修得する。	1) 救命の連鎖を説明する。(E-1-6)-(2) 2) 臨床的心停止を説明する。(E-1-6)-(2) 3) 胸骨圧迫を説明する。(E-1-6)-(2) 4) 気道確保法を説明する。(E-1-6)-(2) 5) 人工呼吸を説明する。(E-1-6)-(2) 6) 自動体外式除細動器の適応を説明する。(E-1-6)-(2) 7) 二次救命処置を説明する。(E-1-6)-(2)
7月5日	今井 智明	ユニット12：救急処置と救急薬 GIO：気道閉塞の状態を理解し、その予防法と対処法を知る。また、救急処置が必要な状況を理解し、基本的な救急薬を知る。	1) 気道閉塞の症状を述べる。(E-1-6)-(2) 2) 基本的救急薬とその適応を述べる。(E-1-6)-(3) 3) ショックを説明する。(E-6-1)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
7 月 12 日	篠原健一郎	ユニット13：精神鎮静法の概要と笑気吸入鎮静法 GIO：安全な歯科治療を行うために精神鎮静法を理解する。また、笑気吸入鎮静法に関する知識を身につける。	1) 精神鎮静法の定義を述べる。(E-1-4)-(2)-①) 2) 鎮静法の適応と禁忌を述べる。(E-1-4)-(2)-①) 3) 鎮静法を分類する。(E-1-4)-(2)-①) 4) 笑気吸入鎮静法を説明する。(E-1-4)-(2)-②) 5) 亜酸化窒素の特徴を述べる。(E-1-4)-(2)-②) 6) 笑気吸入鎮静法の利点と欠点を述べる。(E-1-4)-(2)-②) 7) 笑気吸入鎮静法の適応と禁忌を述べる。(E-1-4)-(2)-②) 8) 笑気吸入鎮静法の周術期管理を述べる。(E-1-4)-(2)-④)
8 月 30 日	篠原健一郎	ユニット14：静脈内鎮静法 GIO：安全な歯科治療を行うために静脈内鎮静法に関する知識を身につける。	1) 静脈内鎮静法を説明する。(E-1-4)-(2)-③) 2) 静脈内鎮静法に使用する薬物とその特徴を述べる。(E-1-4)-(2)-③) 3) 静脈内鎮静法の適応と禁忌を述べる。(E-1-4)-(2)-③) 4) 鎮静レベルの評価法を述べる。(E-1-4)-(2)-④) 5) 静脈内鎮静法の周術期管理を述べる。(E-1-4)-(2)-④)

歯冠補綴学実習

木曜日 9:00~12:10

本学期的学習目標 (GIO)

歯冠修復の基本的事項を確認するために、下顎大臼歯全部金属冠の支台歯形成から鑄造・研磨までの操作を通して、臨床において求められる知識・技能・態度を修得する。

教科書・参考書

著者・編集

書名

版

出版社

五味治徳, 新谷明一 他	歯冠補綴学実習書	第5版	日本歯科大学
--------------	----------	-----	--------

担当者一覧

五味治徳, 新谷明一, 八田みのり, 藤島 伸, 渡邊 慧, 黒田聡一, 羽村 章, 岡田智雄, 石田鉄光, 横澤 茂, 松本 智, 大津光寛, 山瀬 勝, 我妻由梨, 石川結子, 小池未来, 軍司さおり, 古田彩夏, 丸茂義二, 大内秀明, 遠山佳之, 松尾 豊, 長田博史, 海渡智義, 濱 仁隆, 米澤弥生, 落合真美, 曾布川裕介, 磯 亮輔

成績評価

<input checked="" type="checkbox"/> 客観試験 [20%]	<input checked="" type="checkbox"/> 論述試験 [10%]	<input type="checkbox"/> 口頭試験 [--%]	<input type="checkbox"/> レポート [--%]
<input type="checkbox"/> ポートフォリオ [--%]	<input type="checkbox"/> シミュレーションテスト [--%]	<input checked="" type="checkbox"/> 実地試験 [20%]	<input checked="" type="checkbox"/> 観察記録 [50%]
<input checked="" type="checkbox"/> 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式] <input type="checkbox"/> その他 () [--%]			

オフィスアワー

日時: 月~金の昼休み時間帯を原則とし、指導担当者の指示に従う。

場所: 100周年記念館4階 歯科補綴学第2講座研究室

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
4月6日	八田みのり	ユニット1: 全部金属冠の支台歯形成 GIO: 歯冠補綴学における修復法を分類し、咬合関係を咬合器上で再現するために、本実習で使用する咬合器の取り扱い方を修得する。 全部金属冠の支台歯形態を理解するために、下顎大臼歯における支台歯形成を修得する。 OSCE 課題 (5-3)	1) 歯冠補綴学における修復法を分類する。(E-3-4)-(1)-(2) 2) 咬合器の取り扱い方について説明する。(E-3-4)-(1)-(10) 3) 辺縁形態の種類を述べる。(E-3-4)-(1)-(4) 4) 支台歯の縮小形態およびクリアランスを適正に支台歯形成を実施する。(F-3-4)-(3) 5) 適切なテーパーで形成を実施する。(F-3-4)-(3) 6) 下顎右側第一大臼歯の支台歯形成を実施する。(F-3-4)-(3)
4月13日	渡辺 慧	ユニット2: 全部金属冠の精密印象採得 GIO: 適合性の良い全部金属冠を製作するために、印象採得と石膏注入操作の要件を知り、その術式を修得する。 OSCE 課題 (3-4)	1) 印象材の種類を説明する。(E-3-4)-(1)-(5) 2) 連合印象法を説明する。(E-3-4)-(1)-(5) 3) 印象採得操作の注意点を具体的に述べる。(E-3-4)-(1)-(5) 4) シリコン印象材を適切に操作する。(F-3-4)-(6) 5) 精密印象採得を実施する。(F-3-4)-(6) 6) 対合歯列の概形印象採得を実施する。(F-3-1)-(5) 7) 歯型材の種類を説明する。(E-3-4)-(1)-(9) 8) 歯科用石膏の練和を実施する。(F-3-4)-(7) 9) 採得した印象に石膏注入を実施する。(F-3-4)-(7)
4月20日	藤島 伸	ユニット3: 歯型可撤式模型の製作 GIO: 作業用模型の構成を知り、製作するために、その術式を修得する。	1) 石膏模型のトリミングを実施する。(F-3-4)-(7) 2) ダウエルピンの位置と役割を説明する。(E-3-4)-(1)-(9) 3) 歯型の回転防止溝について説明する。(E-3-4)-(1)-(9)
4月27日	藤島 伸	ユニット4: 咬合器装着・分割・トリミング (1) GIO: 作業用模型および対合歯列模型を適切に咬合器に装着するために、その意義を理解し、咬合器装着方法を修得する。	1) 作業用模型の咬合器装着の意義、術式を説明する。(E-3-4)-(1)-(10) 2) 咬合採得を実施する。(F-3-4)-(8) 3) 作業用模型の咬合器装着を実施する。(F-3-4)-(8)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
5月11日	藤島 伸	ユニット5：咬合器装着・分割・トリミング (2) GIO：作業用模型および対合歯列模型を適切に咬合器に装着するために、その意義を理解し、咬合器装着方法・分割・トリミング操作方法を修得する。	1) 歯型の分割を実施する。(F-3-4)-(7) 2) 歯型のトリミングを実施する。(F-3-4)-(7)
5月18日	藤島 伸	ユニット6：全部金属冠のワックスアップ (1) GIO：間接法による全部金属冠を製作するために、ワックスアップについて理解し、基本的ワックス操作を修得する。	1) 基本的なワックス操作を実施する。(F-3-4)-(7) 2) ワックスアップの方法を分類する。(E-3-4)-(1)-(8) 3) 盛り上げ法の利点を具体的に述べる。(E-3-4)-(1)-(8) 4) 盛り上げ法を実施する。(F-3-4)-(7)
5月25日	渡辺 慧	ユニット7：全部金属冠のワックスアップ (2)・埋没 GIO：咬合面の構成要素の意義を認識するために、ワックスでの構成要素の形態付与を修得する。さらにワックスパターンの埋没を実施する。	1) 歯冠の豊隆と外形をワックスで製作する。(F-3-4)-(7) 2) 咬合様式について説明する。(E-2-2)-(4) 3) ワックスアップの基本操作を実施する。(F-3-4)-(7) 4) 咬合面の8要素を反映したワクシングを実施する。(F-3-4)-(7) 5) 埋没方法、埋没材の取扱いを説明する。(E-3-4)-(1)-(8) 6) 埋没操作を実施する。(F-3-4)-(3) 7) 鑄造収縮の補償の仕組みを説明する。(D-2-2)
6月8日	渡辺 慧	ユニット8：鑄造・研磨 (1) GIO：全部金属冠の技工操作を理解するために、埋没操作により準備された鑄型に溶解した金属を鑄込み、凝固させ、ワックスパターンを金属に置き換える一連の操作(歯科精密鑄造)を実施する。	1) 鑄造に必要な器具・機材を説明する。(D-1-1) 2) 鑄造方法を分類する。(E-3-4)-(1)-(2) 3) 遠心鑄造法を実施する。(F-3-4)-(3) 4) 鑄造体の清掃の目的と方法を説明する。(E-3-4)-(1)-(8)
6月15日	渡辺 慧	ユニット9：鑄造・研磨 (2) GIO：研磨操作の手順を理解するために、鑄造した全部金属冠の調整、研磨操作を実施する。	1) 鑄造体の清掃を実施する。(F-3-4)-(3) 2) 鑄造体の研磨を実施する。(F-3-4)-(3) 3) 全部金属冠の適合検査を実施する。(F-3-4)-(3) 4) 全部金属冠の隣接面調整を実施する。(F-3-4)-(3) 5) 全部金属冠の咬合面調整を実施する。(F-3-4)-(3)
6月22日	海渡 智義	ユニット10：直接法による支台築造 GIO：支台築造の基礎的知識を整理・理解するために、基本的支台歯形態のレジン築盛を実施する。	1) 支台築造の意義・種類について説明する。(E-3-4)-(1)-(3) 2) 上顎左側犬歯および下顎右側第一大臼歯の支台築造形成歯上でコンポジットレジンを用いて支台築造を実施する。(F-3-4)-(2) 3) 支台築造の具備条件について列記する。(E-3-4)-(1)-(3) 4) 適正なクリアランスで形成を実施する。(F-3-4)-(3)
6月29日	藤島 伸	ユニット11：既製冠を用いたプロビジョナルクラウンの製作 GIO：プロビジョナルレストレーションの意義を理解するために、既製冠を用いたプロビジョナルクラウンを所定時間内に製作する。 OSCE 課題 (5-4)	1) プロビジョナルレストレーションの臨床的意義を説明する。(E-3-4)-(1)-(7) 2) 即時重合レジンを適切に操作する。(F-3-4)-(5) 3) 既製冠を用いたプロビジョナルクラウンを製作する。(F-3-4)-(5)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
7 月 6 日	八田みのり	ユニット12：支台歯形成・知識確認試験 GIO：歯冠補綴装置の基本事項をふまえた上で、臨床において要求される技能および知識の修得度を評価する。 OSCE 課題 (5-3)	1) 清潔域・不潔域に配慮しながら操作を行う。(F-3-4)-③) 2) 支台歯形成を時間制限のもと実施する。(F-3-4)-③) 3) 診療姿勢に注意しながら支台歯形成を実施する。(F-3-4)-③)
7 月 13 日	五味 治徳	ユニット13：CAD/CAM冠の支台歯形成 GIO：CAD/CAM冠に必要な支台歯形態を理解するために、下顎小白歯における支台歯形成を修得する。	1) 支台歯の形態およびクリアランスを適正に支台歯形成を実施する。(F-3-4)-③) 2) 適切なテーパで形成を実施する。(F-3-4)-③) 3) 適切な辺縁形態で形成を実施する。(F-3-4)-③)
8 月 31 日	五味 治徳	ユニット14：前装冠の支台歯形成 GIO：前装冠の支台歯形態を理解するために、上顎前歯における支台歯形成を修得する。	1) 支台歯の形態およびクリアランスを適正に支台歯形成を実施する。(F-3-4)-③) 2) 適切なテーパで形成を実施する。(F-3-4)-③) 3) 適切な辺縁形態で形成を実施する。(F-3-4)-③)

全部床義歯補綴学実習

木曜日 13:10~16:20

本学期的学習目標 (GIO)

無歯顎者の全部床義歯補綴に対応するため、製作の実際を修得し、あわせて臨床操作に必要な器具・材料、ならびに器械の基本的な正しい取り扱いを身につける。

教科書・参考書

著者・編集

書名

版

出版社

志賀 博・歯科補綴学第1講座 編

有床義歯補綴学実習書

第6版

日本歯科大学

担当者一覧

志賀 博, 石田鉄光, 中島邦久, 横山正起, 上杉華子, 小見野真梨恵, 児玉実穂, 岡山浩美, 川名弘剛, 岸本千紘, 渡邊慧子, 寺沼樹里, 鈴木智之, 山川茉莉萌, 安部結美, 寺辺やよひ, 村上義和, 石川 忠, 萩原 彰, 岩波行紀, 高草木章, 仁村秀由喜, 小島健一郎, 芳賀景嗣, 埜 悦郎, 萩澤宏美, 荒川一郎, 千切一恵, 内藤 順, 倉持淳子, 田村響子

成績評価 (比率は概算であり若干の変更が行われます)

客観試験 [--%] 論述試験 [--%] 口頭試験 [30%] レポート [--%]
ポートフォリオ [--%] シミュレーションテスト [--%] 実地試験 [20%] 観察記録 [50%]
態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式] その他 ([--%])

オフィスアワー

日時: 実習時間中随時, 終了後20分

場所: 7階 臨床基礎実習室

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
4月6日	志賀 博	ユニット1: 無歯顎患者に対する全部床義歯補綴による機能回復の診査, 診断, 治療後管理の流れ GIO: 無歯顎患者の初診時の診査項目を理解し, 全部床義歯治療に必要な治療法および使用器材を理解するとともに, 治療の流れを理解する。	1) 全部床義歯補綴の目的を説明する。(E-3-4)-(2)-(2)) 2) 初診時の必要な診査項目を理解する。(E-3-4)-(2)-(1)) 3) 無歯顎患者の口腔内診査を説明する。(E-3-4)-(2)-(5)) 4) 咬合器を説明する。(E-3-4)-(2)-(8)) 5) 印象採得法を説明する。(E-3-4)-(2)-(6)) 6) 診断用模型を説明する。(E-3-4)-(2)-(6))
4月13日	志賀 博	ユニット2: 概形印象採得・診断用模型の製作 GIO: 正確な診断用模型を製作するために, 印象採得と診断用模型製作の目的と意義を知り, 口腔内の静的状態を再現した診断用模型の製作するための印象法および模型製作法を修得する。 OSCE課題 (3-4)	1) アルジネート印象材の練和を実施する。(E-3-4)-(2)-(6)) 2) 印象採得を実施する。(E-3-4)-(2)-(6)) 3) 診断用模型を製作する。(E-3-4)-(2)-(6))
4月20日	志賀 博	ユニット3: 診断用模型上での診査・総義歯の設計・個人トレーの設計と製作 GIO: 適切な全部床義歯の製作を行うために, 模型上での診査を修得し, 設計の要点を理解する。さらに正確な作業用模型を得るための全部床義歯印象の考え方, 種類を知り, そのための個人トレー製作に必要な模型上の処置とトレー製作法を修得する。	1) 診断用模型上での診査を実施する。(E-3-4)-(2)-(6)) 2) 全部床義歯の外形線を理解する。(E-3-4)-(2)-(6)) 3) 個人トレーの外形線を理解する。(E-3-4)-(2)-(6)) 4) ブロックアウト, リリーフを実施する。(E-3-4)-(2)-(6)) 5) トレー製作のために常温重合レジンを操作する。(E-3-4)-(2)-(6)) 6) 個人トレーの製作を実施する。(E-3-4)-(2)-(6))

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
4月27日	志賀 博	ユニット4：上顎筋形成・精密印象採得・ボクシング・石膏注入・作業用模型製作・咬合床製作 GIO：口腔内の状態を精密に再現するために、全部床義歯印象の考え方、種類を知り、個人トレーを使用した機能的な印象採得法を修得する。さらに全部床義歯製作に必要な作業用模型の製法について修得する。また咬合採得に必要な咬合床を製作する。	<ol style="list-style-type: none"> 1) 上顎筋形成を模倣する。(E-3-4)-(2)-(6) 2) 上顎精密印象を実施する。(E-3-4)-(2)-(6) 3) 上顎印象のボクシングを実施する。(E-3-4)-(2)-(6) 4) 石膏注入を実施する。(E-3-4)-(2)-(6) 5) 上顎作業用模型の調整を実施する。(E-3-4)-(2)-(6) 6) 上顎基礎床の製作を実施する。(E-3-4)-(2)-(6) 7) 上顎咬合床を製作する。(E-3-4)-(2)-(6)
5月11日	志賀 博	ユニット5：下顎筋形成・精密印象採得・ボクシング・石膏注入・作業用模型製作・咬合床製作 GIO：口腔内の状態を精密に再現するために、全部床義歯印象の考え方、種類を知り、個人トレーを使用した機能的な印象採得法を修得する。さらに全部床義歯製作に必要な作業用模型の製法について修得する。また咬合採得に必要な咬合床を製作する。	<ol style="list-style-type: none"> 1) 下顎筋形成を模倣する。(E-3-4)-(2)-(6) 2) 下顎精密印象を実施する。(E-3-4)-(2)-(6) 3) 下顎印象のボクシングを実施する。(E-3-4)-(2)-(6) 4) 石膏注入を実施する。(E-3-4)-(2)-(6) 5) 下顎作業用模型の調整を実施する。(E-3-4)-(2)-(6) 6) 下顎基礎床の製作を実施する。(E-3-4)-(2)-(6) 7) 下顎咬合床を製作する。(E-3-4)-(2)-(6)
5月18日	志賀 博	ユニット6：仮想咬合平面決定・フェイスボウトランスファー・上顎模型付着 GIO：仮想咬合平面を決定するために、その決定方法を知り、咬合床の修正法について修得する。上顎模型のフェイスボウトランスファーにより、上顎模型を咬合器に付着する方法を修得する。	<ol style="list-style-type: none"> 1) 上顎咬合床の修正を実施する。(E-3-4)-(2)-(6) 2) 仮想咬合平面決定を実施する。(E-3-4)-(2)-(6) 3) フェイスボウトランスファーを実施する。(E-3-4)-(2)-(8) 4) 上顎作業模型の咬合器付着を実施する。(E-3-4)-(2)-(8)
5月25日	志賀 博	ユニット7：フェイスボウトランスファー・上顎模型付着・咬合採得（垂直的および水平的顎位決定） GIO：上顎模型のフェイスボウトランスファーにより、上顎模型を咬合器に付着する方法を修得する。さらに正確な顎間関係を咬合器上に再現するために、垂直的顎位と水平的顎位の決定の方法を知り、咬合採得法を修得する。	<ol style="list-style-type: none"> 1) フェイスボウトランスファーを実施する。(E-3-4)-(2)-(8) 2) 上顎作業模型の咬合器付着を実施する。(E-3-4)-(2)-(8) 3) ゴシックアーチ描記法について説明する。(E-3-4)-(2)-(7) 4) ゴシックアーチ描記板、描記針の装着を説明する。(E-3-4)-(2)-(7) 5) ゴシックアーチ描記法を模倣する。(E-3-4)-(2)-(7) 6) ゴシックアーチ描記を用いたチェックバイト法を説明する。(E-3-4)-(2)-(8) 7) 咬合器の顎路調節法を説明する。(E-3-4)-(2)-(8)
6月8日	志賀 博	ユニット8：咬合採得（水平的顎位決定）・咬合器の顎路調節・平均値による模型の咬合器付着 GIO：正確な顎間関係を咬合器上に再現するために、水平的顎位の決定の方法を知り、咬合採得法を修得する。さらにゴシックアーチを用いたチェックバイトにより咬合器の顎路調節を理解する。生体と近似した顎間関係と下顎運動を咬合器上に再現する方法を修得する。	<ol style="list-style-type: none"> 1) ゴシックアーチ描記を用いたチェックバイト法を説明する。(E-3-4)-(2)-(8) 2) 咬合器の顎路調節法を実施する。(E-3-4)-(2)-(8) 3) 咬合堤唇面表示線の目的を説明する。(E-3-4)-(2)-(7) 4) 排列実習のための上下顎模型と咬合床を咬合平面板を用いて咬合器に再付着する。(E-3-4)-(2)-(8)
6月15日	志賀 博	ユニット9：上下顎前歯部排列 GIO：前歯人工歯排列の要件を知り、その手技を修得する。	<ol style="list-style-type: none"> 1) 前歯部人工歯の選択基準を説明する。(E-3-4)-(2)-(11) 2) 上顎前歯人工歯の排列を実施する。(E-3-4)-(2)-(11) 3) 下顎前歯人工歯の排列を実施する。(E-3-4)-(2)-(11)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標（GIO）	行動目標（SBOs）
6月22日	志賀 博	ユニット10：上下顎前歯部排列・下顎臼歯排列・上顎臼歯排列 GIO：前歯人工歯排列の要件を知り、その手技を修得する。Gysi理論に基づく両側性平衡咬合を得るために、臼歯部人工歯排列の術式を修得する。	<ol style="list-style-type: none"> 1) 上顎前歯人工歯の排列を実施する。(E-3-4)-(2)-(11)) 2) 下顎前歯人工歯の排列を実施する。(E-3-4)-(2)-(11)) 3) 臼歯部人工歯選択基準を説明する。(E-3-4)-(2)-(10)) 4) 下顎法排列を説明する。(E-3-4)-(2)-(10)) 5) 咬合様式を説明する。(E-3-4)-(2)-(10)) 6) 下顎臼歯人工歯排列を実施する。(E-3-4)-(2)-(11))
6月29日	志賀 博	ユニット11：下顎臼歯排列・上顎臼歯排列 GIO：Gysi理論に基づく両側性平衡咬合を得るために、臼歯部人工歯排列の術式を修得する。	<ol style="list-style-type: none"> 1) 下顎法排列を説明する。(E-3-4)-(2)-(10)) 2) 咬合様式を説明する。(E-3-4)-(2)-(10)) 3) 下顎臼歯人工歯排列を実施する。(E-3-4)-(2)-(11)) 4) 上顎臼歯人工歯排列を実施する。(E-3-4)-(2)-(11))
7月6日	志賀 博	ユニット12：臼歯排列・臼歯削合・咬合調整 GIO：Gysi理論に基づく両側性平衡咬合を得るために、臼歯部人工歯排列の術式を修得する。さらに両側性咬合平衡を得るための偏心咬合位での咬合調整を修得する。	<ol style="list-style-type: none"> 1) 臼歯部人工歯排列時に考慮すべき事項を説明する。(E-3-4)-(2)-(10)) 2) 臼歯部人工歯排列を実施する。(E-3-4)-(2)-(10)) 3) 臼歯削合を説明する。(E-3-4)-(2)-(10))
7月13日	志賀 博	ユニット13：歯肉形成・試適・埋没・重合・再付着・削合調整・研磨・完成義歯装着・義歯装着後の経過 GIO：審美性、発音機能ならびに維持安定を向上させるために、機能性に配慮した歯肉形成を修得する。試適の重要性を知る。埋没・重合・再付着・削合調整・研磨の流れを知り、完成した義歯を口腔内に装着するために、検査、調整方法の手技を修得する。また義歯装着後のメンテナンスを理解する。	<ol style="list-style-type: none"> 1) 歯肉形成の目的を説明する。(E-3-4)-(2)-(11)) 2) 歯肉形成を実施する。(E-3-4)-(2)-(11)) 3) 試適の目的を説明する。(E-3-4)-(2)-(11)) 4) 埋没・重合法を説明実施する。(E-3-4)-(2)-(11)) 5) 再付着・削合調整・研磨を説明する。(E-3-4)-(2)-(11)) 6) 義歯装着後の経過・リライニング・義歯修理を説明する。(E-3-4)-(2)-(14))
8月31日	志賀 博	ユニット14：口頭試問・実習試験 GIO：全部床義歯の診療の流れの理解・確認のために、口頭試問を行い、実習試験を行う。それにより、本実習の修得度を評価する。	<ol style="list-style-type: none"> 1) 義歯装着までの診療の流れを説明する。(E-3-4)-(2)-(12)) 2) 修得した知識を確認する。 3) 修得した技能を確認する。 4) 本実習の修得度を評価する。

歯科放射線学

金曜日 9:00~10:30

本学期的学習目標 (GIO)

これまでの知識に加え、歯・顎・顔面領域における特異的な疾患、放射線の人体への影響、がんの放射線治療など、臨床における様々な放射線の活用方法・注意点を理解すると同時に、病院実習に向けて歯科放射線学の知識の確認を行うために、演習を通じて知識の総まとめを行う。

教科書・参考書

著者・編集	書名	版	出版社
岡野友宏 他 編	歯科放射線学	第6版	医歯薬出版
日本歯科放射線学会 編	歯科臨床における画像診断アトラス	第2版	医歯薬出版
有地榮一郎 他 監修	わかりやすい歯科放射線学	第3版	学建書院
S. Mallya & E. W. M. Lam	White & Pharoah's Oral Radiology	8th Ed.	Mosby

担当者一覧

河合泰輔, 浅海利恵子, 神尾 崇, 岩田 洋, 林 宗廣, 有地淑子, 柿本直也, 飯久保正弘

成績評価

客観試験 [70%] 論述試験 [30%] 口頭試験 レポート ポートフォリオ シミュレーションテスト
実地試験 観察記録 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式] その他 ()

オフィスアワー

日時: 金曜日, 12:10~13:00, 17:00~18:30

場所: 100周年記念館3階 歯科放射線学講座

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
4月7日	神尾 崇	ユニット1: 外傷の画像診断 GIO: 歯と顎骨における外傷の画像所見を理解する。	1) 歯の外傷の分類を述べる。(E-2-4)-(2)-(3) 2) 歯の外傷の画像所見を述べる。(E-2-4)-(2)-(3) 3) 顎骨の外傷の分類を述べる。(E-2-4)-(2)-(3) 4) 顎骨の外傷の画像所見を述べる。(E-2-4)-(2)-(3)
4月14日	浅海利恵子	ユニット2: 唾液腺疾患の画像診断 GIO: 唾液腺疾患の画像所見を理解する。	1) 唾液腺疾患の検査法を述べる。(E-2-4)-(8) 2) 唾液腺疾患の分類を述べる。(E-2-4)-(8) 3) 唾液腺疾患の画像所見を述べる。(E-2-4)-(8)
4月21日	浅海利恵子	ユニット3: 顎関節疾患の画像診断 GIO: 顎関節疾患の画像所見を理解する。	1) 顎関節疾患の検査法を述べる。(E-2-4)-(7) 2) 顎関節疾患の分類を述べる。(E-2-4)-(7) 3) 顎関節疾患の画像所見を述べる。(E-2-4)-(7)
4月28日	飯久保正弘	ユニット4: 系統疾患の画像診断 GIO: 顎骨に徴候を現す系統疾患による顎骨の変化と、画像所見を理解する。	1) 系統疾患の分類を述べる。(E-2-4)-(10)-(6) 2) 系統疾患の画像所見を述べる。(E-2-4)-(10)-(6)
5月12日	神尾 崇	ユニット5: Foreign Body GIO: 歯科の画像検査における異物, 異所性にみられる画像所見を理解する。	1) 皮下気腫などの緊急時の画像所見を述べる。(E-1-2)-⑦⑧⑨ 2) 異所性石灰化物の画像所見を述べる。(E-1-2)-⑦⑧⑨ 3) 器具破折時の画像検査について述べる。(E-1-2)-⑦⑧⑨

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
5月26日	神尾 崇	ユニット6：三次元画像の応用 GIO：歯科用コーンビーム CT, CT, MRIなどの三次元画像機器の応用を理解する。	1) CT, MRI などの立体画像データの取り扱いを述べる。(E-1-2)-⑨) 2) CT, MRI などの立体画像データの取り扱いを述べる。(E-1-2)-⑨)
6月2日	林 宗廣	ユニット7：医療画像情報 GIO：病院における各種医療情報の概要を理解する。	1) 病院における医療情報の種類を列記する。(E-1-2)-⑤) 2) 医療情報の取り扱いについて説明する。(E-1-2)-⑤) 3) 画像と他の医療情報の相互性について説明する。(E-1-2)-⑤)
6月9日	浅海利恵子	ユニット8：放射線生物学 GIO：放射線の人体への影響について理解する。	1) 放射線の生物学的効果を説明する。(E-1-2)-②) 2) 放射線の細胞への影響を説明する。(E-1-2)-②) 3) 正常組織の放射線感受性を説明する。(E-1-2)-②) 4) 放射線障害の発現パターンを説明する。(E-1-2)-②)
6月16日	浅海利恵子	ユニット9：放射線の人体への影響と放射線防護の基本的考え方、職業被曝と医療被曝 GIO：放射線の人体への影響を理解し、放射線防護の基本的な考え方および具体的方策を理解する。	1) 確率的影響と確定的影響を分類する。(E-1-2)-③) 2) 医療被曝、職業被曝および公衆被曝について説明する。(E-1-2)-③) 3) 正当化・最適化を説明する。(E-1-2)-③) 4) 法規に記されている線量限度と管理手段を記述する。(E-1-2)-③)
6月23日	柿本 直也	ユニット10：放射線治療 GIO：悪性腫瘍に対する放射線治療について概要を理解する。	1) 放射線治療の原理を説明する。(E-2-4)-(6)-②③) 2) 放射線治療の種類を説明する。(E-2-4)-(6)-②③) 3) 各種放射線治療の適応を説明する。(E-2-4)-(6)-②③) 4) 放射線治療による副作用について説明する。(E-2-4)-(6)-②③)
6月30日	岩田 洋	ユニット11：口内法エックス線撮影の実際 GIO：口内法撮影を実際に行うにあたり、患者への説明、撮影の流れに関する基礎的知識を再確認する。	1) 実際の撮影風景の動画を提示し、口内法撮影について必要な知識を系統的に説明する。(E-1-2)-⑥, F-2-2)-⑤)
7月7日	神尾 崇	ユニット12：問題演習1 GIO：放射線・エックス線の性質、画像形成の基礎的事項、口内法・パノラマエックス線撮影について、実際の設問を解くことにより再確認する。	1) 問題演習を通じて放射線の基礎的事項について説明する。(E-1-2)-①②③) 2) 問題演習を通じてフィルム・デジタルのエックス線画像の形成、各種エックス線撮影について説明する。(E-1-2)-④⑤⑥⑦)
7月14日	有地 淑子	ユニット13：問題演習2 GIO：超音波検査画像を復習し、軟組織に発生する病変を中心に画像診断の基礎的事項について、実際の設問を解くことにより再確認する。	1) 超音波検査の原理と画像の観察法を説明する。(E-1-2)-⑨) 2) 問題演習を通じて画像診断の手順について説明する。(E-1-2)-⑦⑧⑨)
9月1日	河合 泰輔	ユニット14：問題演習3 GIO：画像診断全般の事項について、実際の設問を解くことにより再確認する。	1) 問題演習を通じて画像診断の手順について説明する。(E-1-2)-⑦⑧⑨)

本学期的学習目標 (GIO)

今まで学んだ口腔の諸機能と補綴学の概要をさらに発展させ、具体的な歯冠補綴装置の製作に当たって修得しなければならない事項について理解する。

教科書・参考書

著者・編集

書名

版

出版社

矢谷博文 他編

クラウンブリッジ補綴学

第6版

医歯薬出版

担当者一覧

五味治徳, 新谷明一, 八田みのり, 松田哲治, 海渡智義

成績評価 (比率は概算であり若干の変更が行われます)

客観試験 [60%] 論述試験 [20%] 口頭試験 [--%] レポート [--%]
ポートフォリオ [--%] シミュレーションテスト [--%] 実地試験 [--%] 観察記録 [--%]
態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式] その他 (中間試験) [20%]

オフィスアワー

日時: 第1, 第3火曜日 16:30~17:30

場所: 100周年記念館4階 歯科補綴学第2講座研究室

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
4月7日	五味 治徳	ユニット1: 支台歯形成 (1) GIO: 支台歯形成の目的と原則を知る。また切削と歯質・歯髄・歯周組織への配慮をするため、形成前準備を理解する。	1) 補綴前処置を説明する。(E-3-3)-(1)-④) 2) 支台歯形成の概要について述べる。(E-3-4)-(1)-④) 3) 歯質・歯髄・歯周組織への配慮を説明する。(E-3-4)-(1)-④) 4) 形成前準備を説明する。(E-3-4)-(1)-④)
4月14日	五味 治徳	ユニット2: 支台歯形成 (2) GIO: 各種補綴装置における支台歯形態について修得する。さらに保持力に及ぼすテーパ, 歯冠長, 歯冠幅, 補助的形態との関係や影響について修得する。	1) 保持力について説明する。(E-3-4)-(1)-①) 2) 支台歯形態の要件を説明する。(E-3-4)-(1)-①) 3) 補助的保持形態を列記する。(E-3-4)-(1)-①) 4) 切削器械・器具の種類と扱い方を述べる。(D-1)-①)
4月21日	海渡 智義	ユニット3: 支台築造 GIO: 支台築造の材料, 形成法などについて理解する。	1) 支台築造の臨床的意義を説明する。(E-3-4)-(1)-③) 2) 支台築造の方法を列記する。(E-3-4)-(1)-③) 3) 支台築造の注意点を列記する。(E-3-4)-(1)-③) 4) 支台築造用材料を列記する。(E-3-4)-(1)-③)
4月28日	新谷 明一	ユニット4: 暫間処置 GIO: 補綴治療における暫間処置の意義と方法について認識し, 適切な選択のための知識を身につける。	1) 暫間処置の臨床的意義を列記する。(E-3-4)-(1)-⑦) 2) 種類と製法を述べる。(E-3-4)-(1)-⑦) 3) 暫間修復用材料を述べる。(E-3-4)-(1)-⑦) 4) 仮着材の種類と利点・欠点を列記する。(D-2)-③)
5月12日	八田みのり	ユニット5: 印象採得, 圧排法 GIO: クラウン・ブリッジの印象採得について, 材料の選択基準, 種類, 臨床上の注意点について理解する。	1) 印象採得の意義を列記する。(E-3-4)-(1)-⑤) 2) 印象材の種類を説明する。(E-3-4)-(1)-⑤) 3) 印象法を具体的に述べる。(E-3-4)-(1)-⑤) 4) 歯肉圧排の目的を述べる。(E-3-4)-(1)-⑤)
5月26日	五味 治徳	ユニット6: 作業用模型・顎間関係の記録 GIO: 各種の作業用模型による間接法の意義を知り, 咬合器に模型を付着するために, 咬合平面板とフェイスボウの原理を理解する。	1) 作業用模型の種類を列記する。(E-3-4)-(1)-⑨) 2) 作業用模型の要件を述べる。(E-3-4)-(1)-⑨) 3) 作業用模型の製法を述べる。(E-3-4)-(1)-⑨) 4) 使用される材料を選択する。(E-3-4)-(1)-⑧) 5) 咬合に関する各基準平面を関係づける。(E-3-4)-(1)-⑩) 6) 咬合器の種類を列記する。(E-3-4)-(1)-⑩) 7) 咬合平面板の原理を説明する。(E-3-4)-(1)-⑩) 8) フェイスボウ記録の原理を説明する。(E-3-4)-(1)-⑩)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
6月2日	五味 治徳	ユニット7：咬合器の調節 GIO：生体の咬合関係を咬合器上で再現するために、咬合器の調節法について知る。	1) 咬合器の顎路の調節法を列記する。 (E-3-4)-(1)-(10)) 2) 咬合器の種類と顎路の調節法を関係づける。 (E-3-4)-(1)-(10)) 3) チェックバイト法の原理を説明する。 (E-3-4)-(1)-(10)) 4) チェックバイト法の手順を述べる。 (E-3-4)-(1)-(10))
6月9日	五味 治徳	ユニット8：ワックスパターン形成 GIO：間接法で歯冠補綴装置の原型となるワックスについて知り、その種類と扱い方、形成法の実際を修得する。	1) インレーワックスの種類と取り扱いを述べる。 (E-3-4)-(1)-(8)) 2) 分離剤の種類と意義を述べる。(E-3-4)-(1)-(8)) 3) ワックスパターン形成法を列記する。 (E-3-4)-(1)-(2)) 4) 埋没の準備とタイミングを述べる。 (E-3-4)-(1)-(2))
6月16日	五味 治徳	ユニット9：中間試験	前回までの学習内容を整理・再確認する。
6月23日	松田 哲治	ユニット10：埋没 GIO：歯科精密鑄造のための埋没操作と使用される埋没材の理工学的性質について知る。	1) 埋没の目的を述べる。(E-3-4)-(1)-(2)) 2) 埋没材の種類を列記する。(E-3-4)-(1)-(2)) 3) 埋没操作の注意事項を述べる。(E-3-4)-(1)-(2))
6月30日	松田 哲治	ユニット11：鑄造(金属, ガラス) GIO：歯科精密鑄造の理論と方法、また使用する金属やその溶解法について理解する。	1) 鑄造法を列記する。(E-3-4)-(1)-(2)) 2) 金属融解法を述べる。(E-3-4)-(1)-(2)) 3) 鑄造用金属を列記する。(E-3-4)-(1)-(2)) 4) 鑄造収縮の補正を説明する。(E-3-4)-(1)-(2)) 5) キャスタブルセラミックスを説明する。 (E-3-4)-(1)-(8)) 6) プレッサブルセラミックスを説明する。 (E-3-4)-(1)-(8))
7月7日	松田 哲治	ユニット12：鑄造欠陥, ろう付け, 研磨 GIO：鑄造欠陥について理解する。またろう付けや鑄造体の研磨について認識する。さらに鑄造欠陥を生じた修復装置が実際の臨床に及ぼす生体為害作用について知る。	1) 鑄造欠陥を識別する。(E-3-4)-(1)-(8)) 2) ろう付けについて述べる。(E-3-4)-(1)-(8)) 3) 研磨について説明する。(E-3-4)-(1)-(8)) 4) 不良補綴装置の生体為害性を述べる。 (E-3-4)-(1)-(1))
7月14日	五味 治徳	ユニット13：試適・仮着・合着・術後管理 GIO：完成した補綴装置を口腔内に試適し、仮着するまでの実際の手順と注意点さらに合着後の術後管理の重要性について知る。	1) 試適時の検査項目を列記する。(E-3-4)-(1)-(11)) 2) 仮着の意義を述べる。(E-3-4)-(1)-(11)) 3) 合着と接着を対比する。(E-3-4)-(1)-(11)) 4) 術後管理の意義を説明する。(E-3-4)-(1)-(12)) 5) 患者指導を具体的に述べる。(E-3-4)-(1)-(13))
9月1日	五味 治徳	ユニット14：問題演習および解説 GIO：今までに学習した歯冠補綴学の講義内容をより理解するために、問題演習とその解説を通して、学習事項について考察する。	1) 問題演習により学習内容の習熟度を評価する。

本学期的学習目標 (GIO)

歯周病学における全体像(各論)を理解するために、関連の知識を修得し、その要諦と基本事項を学習しながら、臨床に必要な基本術式の知識を身につける。

教科書・参考書

著者・編集

書名

版

出版社

和泉雄一, 沼部幸博, 山本松男, 木下淳博 編	ザ・ペリオドントロジー	第3版	永末書店
沼部幸博 編	歯周病学サイドリーダー	第6版	学建書院

担当者一覧

沼部幸博, 伊藤 弘, 関野 愉, 村樫悦子, 石黒一美, 五十嵐寛子, 倉治竜太郎

成績評価(比率は概算であり若干の変更が行われます)

<input checked="" type="checkbox"/> 客観試験 [70%]	<input checked="" type="checkbox"/> 論述試験 [30%]	<input type="checkbox"/> 口頭試験 [--%]	<input type="checkbox"/> レポート [--%]
<input type="checkbox"/> ポートフォリオ [--%]	<input type="checkbox"/> シミュレーションテスト [--%]	<input type="checkbox"/> 実地試験 [--%]	<input type="checkbox"/> 観察記録 [--%]
<input checked="" type="checkbox"/> 態度(授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式] <input type="checkbox"/> その他 ([--%])			

オフィスアワー

日時: 金曜日 18:00~19:00

場所: 100周年記念館5階 歯周病学講座

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
4月7日	沼部 幸博	ユニット1: 歯周治療の流れ GIO: 歯周治療の流れを理解するために、歯周病の分類, 検査方法, 診断を知る。また、各検査法の目的とその流れについて理解する。	1) 歯肉病変と歯周炎を分類する。(E-3-3)-(3)-①) 2) 歯肉病変と歯周炎の特徴を列記する。(E-3-3)-(3)-②) 3) 歯周病の検査の目的と方法を説明する。(E-3-3)-(3)-②) 4) 歯周病の診断について説明する。(E-3-3)-(3)-②) 5) 歯周治療の流れについて説明する。(E-3-3)-(3)-②)
4月14日	石黒 一美	ユニット2: 歯周基本治療 (1) GIO: 歯周基本治療を実施するために、その目的, 内容を知る。	1) 歯周治療における、歯周基本治療の位置づけを理解する。(E-3-3)-(3)-②) 2) 歯周基本治療の目的を説明する。(E-3-3)-(3)-②) 3) 歯周基本治療の内容を列記する。(E-3-3)-(3)-②) 4) 応急処置が必要な場合を理解する。(E-3-3)-(3)-②) 5) 症状と必要な応急処置を関連付ける。(E-3-3)-(3)-②)
4月21日	石黒 一美	ユニット3: 歯周基本治療 (2) GIO: プラークコントロールの分類とその内容を理解する。	1) 歯周治療におけるモチベーションの重要性を述べる。(E-3-3)-(3)-②) 2) プラークコントロールの必要性を説明する。(E-3-3)-(3)-②) 3) 手用歯ブラシを用いたブラッシング法を説明する。(E-3-3)-(3)-②) 4) 補助清掃器具の使用法を説明する。(E-3-3)-(3)-②) 5) 化学的プラークコントロールの種類を列記する。(E-3-3)-(3)-②) 6) 歯磨剤, 洗口剤の成分とその効果を述べる。(E-3-3)-(3)-②) 7) PMTCの定義を述べる。(E-3-3)-(3)-②) 8) PMTCで用いる器具・器材を列挙する。(E-3-3)-(3)-②) 9) PMTCを行う際の注意点を挙げる。(E-3-3)-(3)-②) 10) プラークコントロールの必要性を説明する。(E-3-3)-(3)-②)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
4月28日	倉治竜太郎	ユニット4：歯周基本治療 (3) GIO：スケーリング・ルートプレーニングを行うために、その目的・方法や使用器具、使用方法を理解する。	1) スケーリング・ルートプレーニングの目的を説明する。(E-3-3)-3-②) 2) スケーリング・ルートプレーニングで用いる器具と使用法を列記する。(E-3-3)-3-③) 3) 使用器具の構造や特徴を具体的に述べる。(E-3-3)-3-③)
5月12日	村樫 悦子	ユニット5：歯周基本治療 (4) ・再評価 GIO：歯周基本治療を理解するために、知覚過敏症、暫間固定、咬合調整などを修得する。また、歯周治療の一連の流れの中で再評価について理解する。	1) 知覚過敏症の処置を説明する。(E-3-3-(3)-②) 2) 暫間固定を説明する。(E-3-3-(3)-③) 3) 咬合調整を説明する。(E-3-3-(3)-③) 4) 再評価の意義・目的を説明する。(E-3-3-(3)-②) 5) 再評価時の検査項目を説明する。(E-3-3-(3)-②) 6) 歯周ポケットの反応性を説明する。(E-3-3-(3)-②)
5月26日	五十嵐寛子	ユニット6：歯周外科治療 (1) GIO：歯周治療の流れにおける歯周外科治療の目的と処置に至るまでの過程を理解する。	1) 歯周外科治療の目的を説明する。(E-3-3)-3-④) 2) 歯周外科治療の適応・禁忌を説明する。(E-3-3)-3-④)
6月2日	五十嵐寛子	ユニット7：歯周外科治療 (2) GIO：歯周外科治療における組織付着療法・切除療法について習得する。	1) 組織付着療法について術式を列記し、特徴を説明する。(E-3-3)-3-④) 2) 切除療法について術式を列記し、特徴を説明する。(E-3-3)-3-④) 3) 組織付着療法・切除療法の治癒過程を説明する。(E-3-3)-3-⑤)
6月9日	関野 愉	ユニット8：歯周外科治療 (3) GIO：根分岐部病変の検査、診断と治療法を理解する。	1) 根分岐部病変の病態について説明する。(E-3-3)-2-③) 2) 根分岐部病変の検査と治療方針を説明する。(E-3-3-(3)-②) 3) 歯根の保存療法を説明する。(E-3-3-(3)-④) 4) 歯根の切除療法を説明する。(E-3-3-(3)-④)
6月16日	関野 愉	ユニット9：歯周外科治療 (4) GIO：根分岐部病変の検査、診断と治療法を理解する。	1) 根分岐部病変の検査と治療方針を説明する。(E-3-3-(3)-②) 2) 歯根の保存療法を説明する。(E-3-3-(3)-④) 3) 歯根の切除療法を説明する。(E-3-3-(3)-④)
6月23日	沼部 幸博	ユニット10：歯周外科治療 (5) GIO：歯周組織再生療法を理解するために、その理論、材料、術式に関する知識を修得する。	1) 歯周組織再生療法の基本について述べる。(E-3-3)-(3)-②, ③) 2) 歯周組織再生療法の創傷治癒過程を説明する。(E-3-3)-(3)-⑤) 3) 歯周組織再生療法を分類する。(E-3-3)-(3)-②)
6月30日	沼部 幸博	ユニット11：歯周外科治療 (6) GIO：歯周組織再生療法を理解するために、その理論、材料、術式に関する知識を修得する。	1) GTR法、GBR法について説明する。(E-3-3)-(3)-②) 2) エナメルマトリックスタンパク質および成長因子を応用した再生療法について説明する。(E-3-3)-(3)-②) 3) 骨移植術について説明する。(E-3-3)-(3)-②)
7月7日	伊藤 弘	ユニット12：歯周外科治療 (7) GIO：歯周形成手術を理解するために、その概念、種類、適応症および術式について修得する。	1) 歯周形成手術の概念を説明する。(E-3-3)-(3)-②) 2) 歯周形成手術の種類を説明する。(E-3-3)-(3)-③) 3) 歯周形成手術の適応症を列記する。(E-3-3)-(3)-③) 4) 歯周形成手術の禁忌症を列記する。(E-3-3)-(3)-③) 5) 歯周形成手術の術式を述べる。(E-3-3)-(3)-④)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
7 月 14 日	関野 愉	ユニット13：口腔機能回復治療 GIO：歯周治療における口腔機能回復治療を理解する。	<ol style="list-style-type: none"> 1) 歯周病患者における矯正治療について説明する。(E-3-3-(3)-③) 2) 歯周病患者における修復，補綴治療について説明する。(E-3-3-(3)-③) 3) インプラント周囲組織の特徴を説明する。(E-3-4-(3)-④) 4) インプラント周囲病変を説明する。(E-3-4-(3)-⑧)
9 月 1 日	伊藤 弘	ユニット14：メンテナンス GIO：メンテナンスおよびサポートイブペリオドンタルセラピー〈supportive periodontal therapy：SPT〉について理解する。	<ol style="list-style-type: none"> 1) メンテナンスとSPTの意義と目的について説明する。(E-3-3)-(3)-②) 2) リコールシステムについて説明する。(E-3-3)-(3)-②) 3) メンテナンス来院時の検査と治療について説明する。(E-3-3)-(3)-②)

部分床義歯補綴学

金曜日 16:30~18:00

本学期的学習目標 (GIO)

部分的無歯顎の形態と機能を理解し、それに対する部分床義歯の考え方および実際に関する基本的事項について修得する。

教科書・参考書

著者・編集

書名

版

出版社

赤川安正・岡崎定司・志賀 博・横山敦郎編

歯学生のパーシャルデンチャー

第6版

医歯薬出版

担当者一覧

志賀 博, 横山正起, 上杉華子, 小見野真梨恵

成績評価 (比率は概算であり若干の変更が行われます)

客観試験 [40%] 論述試験 [40%] 口頭試験 [--%] レポート [--%]
 ポートフォリオ [--%] シミュレーションテスト [--%] 実地試験 [--%] 観察記録 [--%]
 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式] その他 (中間テスト [20%])

オフィスアワー

日時: 第1, 第3木曜日 17:30~18:30

場所: 100周年記念館4階 歯科補綴学第1講座

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
4月7日	志賀 博	ユニット1: 部分床義歯の定義・分類 GIO: 部分床義歯補綴の目的と臨床的意義について理解する。さらに, 部分床義歯の分類法とその意義について理解する。	1) 部分床義歯補綴の目的と臨床的意義について説明する。(E-3-4)-(2)-①) 2) 部分床義歯の選択に関わる諸因子を説明する。(E-3-4)-(2)-①) 3) ブリッジと部分床義歯の長所と短所を説明する。(E-3-4)-(2)-①) 4) 残存歯と欠損部の位置関係による分類を説明する。(E-3-4)-(2)-⑤) 5) 咬合支持による分類を説明する。(E-3-4)-(2)-⑤) 6) 分類に基づいた部分床義歯の診断の意義を述べる。(E-3-4)-(2)-⑤)
4月14日	小見野真梨恵	ユニット2: 歯の欠損に伴う形態と機能の変化・部分床義歯の構成要素 GIO: 歯列欠損の病因と病態について知り, 部分床義歯における生物学的要件を理解する。	1) 歯の欠損に伴って生じる顎堤の変化を説明する。(E-3-4)-(2)-①) 2) 咀嚼系の形態と機能の変化を説明する。(E-3-4)-(2)-①) 3) 補綴治療の意義を述べる。(E-3-4)-(2)-①) 4) 歯の欠損に継発する症候について説明する。(E-3-4)-(2)-①)
4月21日	上杉 華子	ユニット3: 支台装置 (維持装置) ① GIO: 部分床義歯の構成要素としての直接維持装置, 間接維持装置の違い, またその機能について理解する。	1) 支台装置の目的と要件を述べる (E-3-4)-(2)-④) 2) 支台装置の構造と機能を述べる。(E-3-4)-(2)-④) 3) 直接維持装置と間接維持装置の違いを説明する。(E-3-4)-(2)-④) 4) 支台装置の働き方について説明する。(E-3-4)-(2)-④) 5) クラスプの種類を列挙する。(E-3-4)-(2)-④) 6) クラスプの形態による分類を述べる。(E-3-4)-(2)-④)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
4月28日	上杉 華子	ユニット4：支台装置（維持装置）② GIO：部分床義歯の支台装置であるクラスプの種類とその特徴を理解する。	<ol style="list-style-type: none"> 1) クラスプの製法または使用材料による分類を述べる。(E-3-4)-(2)-(4) 2) キャストクラスプの特徴を説明する。(E-3-4)-(2)-(4) 3) キャストクラスプの形態を述べる。(E-3-4)-(2)-(4) 4) キャストクラスプに必要とされる要件を列挙する。(E-3-4)-(2)-(4) 5) ワイヤークラスプの特徴を説明する。(E-3-4)-(2)-(4) 6) ワイヤークラスプの形態を述べる。(E-3-4)-(2)-(4) 7) ワイヤークラスプに必要とされる要件を列挙する。(E-3-4)-(2)-(4)
5月12日	上杉 華子	ユニット5：中間テスト GIO：問題演習とその解説を通して、学習事項について考察する。	<ol style="list-style-type: none"> 1) 中間テストにより学習内容の理解度を認識する。
5月26日	横山 正起	ユニット6：アタッチメント GIO：部分床義歯の支台装置であるアタッチメントの種類、特徴、必要とされる要件を理解する。	<ol style="list-style-type: none"> 1) アタッチメントの分類を列記する。(E-3-4)-(2)-(4) 2) アタッチメントの種類を列挙する。(E-3-4)-(2)-(4) 3) クラスプとの相違点を説明する。(E-3-4)-(2)-(4) 4) 歯冠外アタッチメントを説明する。(E-3-4)-(2)-(4) 5) 歯冠内アタッチメントを説明する。(E-3-4)-(2)-(4) 6) 歯根アタッチメントを説明する。(E-3-4)-(2)-(4) 7) バーアタッチメントを説明する。(E-3-4)-(2)-(4) 8) 磁性アタッチメントを説明する。(E-3-4)-(2)-(4) 9) オーバーデンチャーを説明する。(E-3-4)-(2)-(4)
6月2日	横山 正起	ユニット7：連結装置 GIO：連結装置の目的と要件を知り、応用される連結装置の種類を理解する。	<ol style="list-style-type: none"> 1) 連結装置の目的を述べる。(E-3-4)-(2)-(4) 2) 上顎に应用される連結装置の種類を列挙する。(E-3-4)-(2)-(4) 3) 下顎に应用される連結装置の種類を列挙する。(E-3-4)-(2)-(4) 4) 上下顎に应用される連結装置の適応症を説明する。(E-3-4)-(2)-(4) 5) 小連結装置について説明する。(E-3-4)-(2)-(4)
6月9日	横山 正起	ユニット8：診察・治療計画の立案 GIO：部分床義歯患者の一般診察と現症の診察について知り、診察結果に対する診断の重要性、診察と診断に基づく合理的な治療計画の立案法を理解する。	<ol style="list-style-type: none"> 1) 部分床義歯患者の初診時において必要とされる診査項目を列挙する。(E-3-4)-(2)-(5) 2) 診査結果の臨床的意義を説明する。(E-3-4)-(2)-(5) 3) 合理的な治療計画の立案法について述べる。(E-3-4)-(2)-(5)
6月16日	横山 正起	ユニット9：治療計画・設計（義歯の動き） GIO：診査・診断から得られた情報のうち、治療計画に影響を及ぼす因子について、その対処法と留意点を理解する。さらに、義歯の動き、部分床義歯の支持・把持・維持の考え方を理解する。	<ol style="list-style-type: none"> 1) 咬合、欠損様式、支台歯の状態が治療計画に及ぼす影響を述べる。(E-3-4)-(2)-(5) 2) 審美性、口腔内感覚、発音、衛生状態が治療計画に及ぼす影響を述べる。(E-3-4)-(2)-(5) 3) 治療計画に影響を及ぼす因子について、その対処法を述べる。(E-3-4)-(2)-(5) 4) 義歯の動きを説明する。(E-3-4)-(2)-(5) 5) 支台歯間線と維持線を説明する。(E-3-4)-(2)-(5) 6) 近心レストと遠心レストの違いを説明する。(E-3-4)-(2)-(5)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
6 月 23 日	小見野真梨恵	ユニット10：前処置 GIO：診査・診断から治療計画立案までの流れに基づいた口腔内前処置について、その意義と目的を理解する。	1) 前処置の意義と目的を述べる。(E-3-4)-(2)-(5)) 2) 診査・診断から治療計画立案までの流れを説明する。(E-3-4)-(2)-(5)) 3) 前処置の種類と方法を列挙する。(E-3-4)-(2)-(5)) 4) 咬合平面の修正方法を説明できる。(E-3-4)-(2)-(5))
6 月 30 日	小見野真梨恵	ユニット11：印象採得 GIO：部分床義歯補綴における印象採得の目的と特異性を知り、欠損部の粘膜の状態に対応した印象法について、その手順と留意点を理解する。	1) 欠損状態や支持形式の違いによる各種印象採得法について、その意義を説明する。(E-3-4)-(2)-(6)) 2) 粘膜への圧力別および機能的印象法について説明する。(E-3-4)-(2)-(6)) 3) 各種印象材の特徴を列挙する。(E-3-4)-(2)-(6)) 4) 印象採得時の手順を述べる。(E-3-4)-(2)-(6)) 5) 印象採得時の留意点について述べる。(E-3-4)-(2)-(6))
7 月 7 日	小見野真梨恵	ユニット12：サベイング，フレームワーク① GIO：サベイングの目的と手順，および測定結果の臨床的意義について理解する。さらに，フレームワークの構成，製作手順について理解する。	1) 部分床義歯の着脱方向に関連するアンダーカットを説明する。(E-3-4)-(2)-(4)) 2) サベイングの目的を説明する。(E-3-4)-(2)-(5)) 3) サベイヤの構造を説明する。(E-3-4)-(2)-(5)) 4) サベイングの手順を具体的に説明する。(E-3-4)-(2)-(5)) 5) 咬合平面の修正方法を説明できる。(E-3-4)-(2)-(5))
7 月 14 日	小見野真梨恵	ユニット13：サベイング，フレームワーク② GIO：GIO：サベイングの目的と手順，および測定結果の臨床的意義について理解する。さらに，フレームワークの構成，製作手順について理解する。	1) フレームワークの各部の名称について説明する。(E-3-4)-(2)-(5)) 2) フレームワークの製作手順について説明する。(E-3-4)-(2)-(12)) 3) フレームワークの試適について説明する。(E-3-4)-(2)-(12)) 4) 金属床義歯とレジン床義歯の比較について説明する。(E-3-4)-(2)-(2))
9 月 1 日	小見野真梨恵	ユニット14：前期授業まとめ	1) 前期学習内容を整理・再確認し，学習内容の習熟度を評価する。

後学期授業科目

歯周病学実習	60
歯周病学	64
総合基礎歯学〔解剖学〕	68
総合基礎歯学〔組織学〕	70
総合基礎歯学〔病理学〕	72
総合基礎歯学〔生化学〕	74
総合基礎歯学〔生理学〕	76
総合基礎歯学〔薬理学〕	78
口腔インプラント学	80
統合臨床基礎学実習	84
総合基礎歯学〔微生物学〕	88
総合基礎歯学〔歯科理工学〕	90
口腔衛生学	92
歯内療法学	94
社会歯科学	98
障害者歯科学	100
部分床義歯補綴学	102
部分床義歯補綴学実習	104
口腔内科学	108
歯科麻酔・救急処置	110
口腔外科の基本手技実習	112
(計 21科目)	

Laboratory Practice in Periodontics	60
Periodontics	64
Anatomy	68
Human Histology	70
Pathology	72
Biochemistry	74
Physiology	76
Pharmacology	78
Oral Implantology	80
Integrative Clinical Fundamental Practice	84
Microbiology and Infection	88
Dental Materials Science	90
Oral Health	92
Endodontics	94
Social Dentistry	98
Special Needs Dentistry	100
Removable Partial and Complete Denture Prosthodontics	102
Laboratory Practice in Removable Partial and Complete Denture Prosthodontics	104
Oral Medicine	108
Dental Anesthesiology and Emergency Treatment	110
Laboratory Practice in Oral Surgery	112
(計 21科目)	

令和5年度（第4学年 後学期）授業時間表

日本歯科大学生命歯学部

時間 曜日	9:00 }	10:40 }	13:10 }	14:50 }	16:30 }
	10:30	12:10	14:40	16:20	18:00
月	歯周病学 (実習:沼部)		歯周病学 (沼部)	総合基礎歯学 [解剖学/組織学] (春原/菊池)	※
火	総合基礎歯学 [病理学/生化学] (添野/今井)	総合基礎歯学 [生理学/薬理学] (佐伯/筒井)	口腔インプラント学 (柳井)	統合臨床基礎学 (実習:前田)	
水	総合基礎歯学 [微生物学/歯科理工学] (高橋/新谷)	口腔衛生学 (福田)	歯内療法学 (五十嵐)	社会歯科学 (石垣)	※
木	障害者歯科学 (統合:内川)	部分床義歯補綴学 (志賀)	部分床義歯補綴学 (実習:志賀)		※
金	口腔内科学 (松野・石垣) 有病者歯科学を含む	歯科麻酔・救急処置 (砂田)	口腔外科の基本手技 (実習:里見・砂田・柳井) インプラント実習含む		※

- 1) 授業期間 令和5年10月2日(月)～令和5年12月25日(月)
令和6年1月5日(金)～令和6年1月22日(月)
(令和5年12月27日(水)～令和6年1月4日(木)は冬期休業)
- 2) 講 堂 152講堂(実習科目は臨床基礎実習室で行う)
- 3) そ の 他 ①「※」は補講または特別授業。
②ワクチン接種は16時30分から実施(詳細は後日掲示)
- 4) 年間総合単位数 39.0単位
- 5) 臨床実習事前オリエンテーションは受講必須(詳細は後日掲示)

歯周病学実習

月曜日 9:00~12:10

本学期的学習目標 (GIO)

講義で学んだ理論を踏まえ、歯周病学の臨床における基本的術式を理解するために、必要な基礎的臨床技能および態度を修得する。

教科書・参考書

著者・編集

書名

版

出版社

和泉雄一, 木下淳博, 沼部幸博, 山本松男 編集

ザ・ペリオドントロジー

第4版

永末書店

担当者一覧

沼部幸博, 伊藤 弘, 関野 愉, 村極悦子, 石黒一美, 五十嵐寛子, 倉治竜太郎, 林 英昭, 沼部真理子, 伊藤明子, 川村浩樹, 大崎忠夫, 清信浩一, 濱田 亮, 高橋亮一, 藤田佑三, 大久保美佐, 石井マイケル大宜, 上原 直, 和田祐季, 三代紗季, 宮下幸大, 山崎 桂, 仲谷 寛, 小川智久, 鈴木麻美, 大澤銀子, 南 こずえ, 横山知美, 角田憲祐, 前田祐貴, 小玉美也子, 阪 奈津子, 磯 亮輔, 杉山祐太, 森口奈賀子, 野口由紀子, 眞下絢香, 美濃直輝, 山本陸矢, 岩崎直弥, 岡部俊秀, 吉田 聡, 斉藤洋一, 斉藤文重, 我妻瑞穂, 金森行泰, 國分貴子, 井上修輔, 亘理 瑛, 小沼 晃

成績評価 (比率は概算であり若干の変更が行われます)

客観試験 [10%] 論述試験 [--%] 口頭試験 [--%] レポート [10%]
ポートフォリオ [--%] シミュレーションテスト [--%] 実地試験 [--%] 観察記録 [80%]
態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式] その他 ([--%])

オフィスアワー

日時: 月曜日 17:00~18:00

場所: 100周年記念館5階 歯周病学講座

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
10月2日	伊藤 弘	ユニット1: 歯周組織検査 (1) GIO: 歯周病の進行状況を把握するために、歯周組織検査を修得する。	1) 歯周組織検査について説明する。(F-1-1)-②) 2) 歯周組織検査を列記する。(F-1-1)-②) 3) 歯周組織検査を実施する。(F-2-2)-④) 4) 歯周組織検査に用いる器具を選択する。(F-2-2)-④) 5) 歯周組織の状態を記録用紙に記載する。(F-2-2)-④) 6) 患者に不快感を与えないよう配慮する。(F-1-2)-①)
10月16日	伊藤 弘	ユニット2: 歯周組織検査 (2) GIO: 歯周病の進行状況を把握するために、歯周組織検査実施し診断する。	1) 歯周組織検査について説明する。(F-1-1)-②) 2) 歯周組織検査を実施する。(F-2-2)-④) 3) エックス線画像を読影し診断する。(F-2-2)-⑤) 4) 患者に不快感を与えないよう配慮する。(F-1-2)-①)
10月23日	伊藤 弘	ユニット3: 歯周基本治療 (1) GIO: 歯周治療を成功させるために、患者教育を実施する。	1) 歯周病の病状をわかりやすく伝える。(F-1-1)-②) 2) ブラークコントロールの方法を説明する。(F-3-3)-④) 3) ブラークコントロールの方法を列記する。(F-3-3)-④) 4) ブラークコントロールの方法を習得する。(F-3-3)-④) 5) 口腔清掃状況を評価する。(F-2-2)-④) 6) 口腔清掃を実施する。(F-3-3)-④) 7) 平易な言葉で口腔清掃指導を実施する。(F-3-3)-④) 8) 患者に不快感を与えないよう配慮する。(F-1-2)-①)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
10月30日	石黒 一美	ユニット4：歯周基本治療 (2) GIO：スケーリング・ルートプレーニングの実践するために、適切な器具を選択し、前歯部のスケーリング・ルートプレーニングの模型実習を実施する。 OSCE：課題 (5-9)	1) スケーリング・ルートプレーニングの目的を説明する。(E-3-3-(3)-③) 2) スケーラーの特徴を説明する。(E-3-3-(3)-③) 3) 前歯部のスケーリング・ルートプレーニングに用いる適切な器具を選択する。(E-3-3-(3)-③, F-3-1)-②, F-3-3)-⑤) 4) 前歯部のスケーリング・ルートプレーニングの模型実習を実施する。(E-3-3-(3)-③, F-1-2)-①, ②, F-3-3)-⑤) 5) 患者に不快感を与えないよう配慮する。(A-4-2)-①, ②, F-1-2)-①, ②)
11月6日	五十嵐寛子	ユニット5：歯周基本治療 (3) GIO：歯周基本治療について理解するために、左側臼歯部のスケーリング・ルートプレーニングを修得する。また、スケーリング・ルートプレーニング後に行う歯面研磨を同時に修得する。	1) スケーラーの特徴を説明する。(F-3-3)-⑤) 2) 左側臼歯部のスケーリング・ルートプレーニングを実施する。(F-3-3)-⑤) 3) 患者を想定してスケーリング・ルートプレーニングについて説明する。(F-3-3)-⑤) 4) 歯面研磨を実施する。(F-3-3)-⑤) 5) 患者に不快感を与えないよう配慮する。(F-3-3)-⑤)
11月13日	五十嵐寛子	ユニット6：歯周基本治療 (4) GIO：歯周基本治療について理解するために、右側臼歯部のスケーリング・ルートプレーニングを修得する。また、スケーリング・ルートプレーニング後に行う歯面研磨を同時に修得する。	1) スケーラーの特徴を説明する。(F-3-3)-⑤) 2) 右側臼歯部のスケーリング・ルートプレーニングを実施する。(F-3-3)-⑤) 3) 患者を想定してスケーリング・ルートプレーニングについて説明する。(F-3-3)-⑤) 4) 歯面研磨を実施する。(F-3-3)-⑤) 5) 患者に不快感を与えないよう配慮する。(F-3-3)-⑤)
11月20日	五十嵐寛子	ユニット7：歯周基本治療 (5) GIO：効果的な歯周基本治療を行うために、スケーラーのシャープニングと暫間固定について修得する。また、電動歯ブラシの使用法を理解する。	1) 適切なシャープニングを実施する。(E-3-3-(3)-③, F-3-3)-⑤) 2) グレーシーキュレットの刃部の形態を説明する。(E-3-3-(3)-③, F-3-3)-⑤) 3) 暫間固定を実施する。(E-3-3-(3)-③, F-3-3)-⑥) 4) 電動ブラシの使用法を説明する。(E-3-3-(3)-②, F-3-2)-③, F-3-3)-④) 5) 患者に不快感を与えないよう配慮する。(F-3-3)-④, ⑤, ⑥)
11月27日	村樫 悦子	ユニット8：歯周外科治療 (1) GIO：歯周外科手術を理解するために、フラップ手術の術式を修得する。	1) 歯周外科手術の意義を説明する。(E-3-3-(3)-①) 2) フラップ手術の縫合を実施する。(E-3-3-(3)-③) 3) フラップ手術を実施する。(E-3-3-(3)-③) 4) 患者を想定してフラップ手術について説明する。(E-3-3-(3)-①) 5) 患者に不快感を与えないよう配慮する。(E-3-3-(3)-③)
12月4日	倉治竜太郎	ユニット9：歯周外科治療 (2) GIO：根分岐部病変に対する外科処置を理解するために、ヘミセクションの術式を修得する。	1) 根分岐部病変に対する処置について説明する。(E-3-3-(3)-①) 2) 根分岐部病変に対する処置を列記する。(E-3-3-(3)-①) 3) ヘミセクションを実施する。(E-3-3-(3)-③) 4) 患者を想定してヘミセクションについて説明する。(E-3-3-(3)-①) 5) 患者に不快感を与えないよう配慮する。(F-1-①～③)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
12 月 11 日	倉治竜太郎	ユニット10：歯周外科治療 (3) GIO：歯肉切除術と歯周パットの術式を修得する。また、歯周組織再生療法を理解するために、FGF-2製剤を用いた術式を修得する。	<ol style="list-style-type: none"> 1) 歯肉切除術を実施する。(E-3-3-(3)-③) 2) 患者を想定して歯肉切除術について説明する。(E-3-3-(3)-①) 3) 歯肉切除術に用いる器具を選択する。(E-3-3-(3)-①) 4) 歯周パットを実施する。(E-3-3-(4)) 5) FGF-2製剤を用いた歯周組織再生療法を実施する。(E-3-3-(3)-③～④) 6) FGF-2製剤を用いた歯周組織再生療法の術式を述べる。(E-3-3-(3)-③～④) 7) 患者を想定してFGF-2製剤を用いた歯周組織再生療法について説明する。(E-3-3-(3)-①) 8) FGF-2製剤を用いた歯周組織再生療法に用いる器具を選択する。(E-3-3-(3)-①) 9) 患者に不快感を与えないよう配慮する。(F-1-①～③)
12 月 18 日	倉治竜太郎	ユニット11：歯周外科治療 (4) GIO：歯周組織再生療法を理解するために、GTR法の術式を修得する。	<ol style="list-style-type: none"> 1) GTR法を実施する。(E-3-3-(3)-③～④) 2) GTR法の術式を述べる。(E-3-3-(3)-③～④) 3) 患者を想定してGTR法について説明する。(E-3-3-(3)-①) 4) GTR法に用いる器具を選択する。(E-3-3-(3)-①) 5) 患者に不快感を与えないよう配慮する。(F-1-①～③)
12 月 25 日	関野 愉	ユニット12：プロービングの実践 GIO：歯周病の進行状況を把握するために、プロービングを体感する。	<ol style="list-style-type: none"> 1) プロービングを実施する。(F-2-2)-④) 2) プロービングに用いる器具を選択する。(F-2-2)-④) 3) プロービングの結果を記録用紙に記載する。(F-2-2)-④) 4) 患者に不快感を与えないよう配慮する。(F-1-2)-①)
1 月 15 日	石黒 一美	ユニット13：病状説明と口腔衛生指導 GIO：歯周治療を成功させるために、病態の説明と口腔清掃指導の相互実習を実施する。 OSCE：課題 (4-1, 4-2)	<ol style="list-style-type: none"> 1) 患者の口腔内、エックス線画像、歯周組織検査結果から病態を把握する。(E-3-3-(3)-②, F-1-1)-①, ②) 2) 患者が理解しやすいように病状と検査結果を説明する。(A-4-2)-①, ②, E-3-3-(3)-②, F-2-1)-⑦) 3) 口腔清掃状態をチャートから把握する。(E-3-3-(3)-②, F-3-2)-①, ②) 4) 適切な口腔清掃指導を実施する。(E-3-3-(3)-②, F-3-2)-③, F-3-3)-④) 5) 病態説明や適切な口腔清掃指導を行えているか互いに評価する。
1 月 22 日	沼部 幸博	ユニット14：スケーリング・ルートプレーニングの説明と実践 GIO：スケーリング・ルートプレーニングを適確に行うために、必要な説明、適切な器具選択、処置全般を通じて配慮すべき事項について修得する。また、超音波スケーラーの使用法を理解する。 OSCE：課題 (5-9)	<ol style="list-style-type: none"> 1) 適切な患者への説明を実施する。(E-3-3-(3)-③, F-3-3)-⑤) 2) 適切な器具を選択する。(E-3-3-(3)-③, F-1-2)-①, F-3-3)-⑤) 3) 超音波スケーラーの使用法を説明する。(E-3-3-(3)-③, F-3-3)-⑤) 4) 超音波スケーラーの使用法を習得する。(E-3-3-(3)-③, F-3-3)-⑤) 5) 患者に不快感を与えないように配慮する。(F-3-3)-⑤)

本学期的学習目標 (GIO)

歯周病学における全体像(各論)を理解するために、関連の知識を修得し、その要諦と基本事項を学習しながら、臨床に必要な基本術式の知識を身につける。

教科書・参考書

著者・編集

書名

版

出版社

和泉雄一, 沼部幸博, 山本松男, 木下淳博 編	ザ・ペリオドントロジー	第4版	永末書店
沼部幸博 編	歯周病学サイドリーダー	第6版	学建書院

担当者一覧

沼部幸博, 佐藤 聡, 伊藤 弘, 関野 愉, 村樫悦子, 石黒一美, 五十嵐寛子, 倉治竜太郎

成績評価 (比率は概算であり若干の変更が行われます)

<input checked="" type="checkbox"/> 客観試験 [60%]	<input checked="" type="checkbox"/> 論述試験 [20%]	<input type="checkbox"/> 口頭試験 [--%]	<input type="checkbox"/> レポート [--%]
<input type="checkbox"/> ポートフォリオ [--%]	<input type="checkbox"/> シミュレーションテスト [--%]	<input type="checkbox"/> 実地試験 [--%]	<input type="checkbox"/> 観察記録 [--%]
<input checked="" type="checkbox"/> 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式] <input checked="" type="checkbox"/> その他 (中間試験 [20%])			

オフィスアワー

日時: 月曜日 17:00~18:00

場所: 100周年記念館5階 歯周病学講座

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
10月2日	沼部 幸博	ユニット1: ペリオドンタルメディシン (1) GIO: ペリオドンタルメディシンの意義を理解するために、歯周病と心血管疾患、糖尿病との関係について修得する。	1) 歯周病が影響を及ぼす全身疾患について列記する。(E-3-3)-(3)-①) 2) 歯周病が全身に影響を与える理由について説明する。(E-3-3)-(3)-①) 3) 心血管疾患との関連について説明する。(E-3-3)-(3)-①) 4) 糖尿病との関連について説明する。(E-3-3)-(3)-①)
10月16日	沼部 幸博	ユニット2: ペリオドンタルメディシン (2) GIO: ペリオドンタルメディシンの意義を理解するために、歯周病と呼吸器疾患、早産、低体重児出産、関節リウマチ、メタボリックシンドロームとの関係について修得する。	1) 呼吸器疾患について説明する。(E-3-3)-(3)-①) 2) 早産、低体重児出産との関連について説明する。(E-3-3)-(3)-①) 3) 関節リウマチとの関連について説明する。(E-3-3)-(3)-①) 4) メタボリックシンドロームとの関連を説明する。(E-3-3)-(3)-①)
10月23日	伊藤 弘	ユニット3: 特殊な歯周病 (1) GIO: 特殊な歯周病を理解するために、その種類と特徴を修得する。	1) 特殊な歯周病について説明する。(E-3-3)-(3)-①), (E-3-2)-(3) 2) 特殊な歯周病を列記する。(E-3-3)-(3)-①) 3) 特殊な歯周病の特徴を述べる。(E-3-3)-(3)-①)
10月30日	伊藤 弘	ユニット4: 特殊な歯周病 (2) GIO: 特殊な歯周病を理解するために、各々の疾患の臨床症状、原因、治療方針を修得する。また、口腔粘膜疾患についても同様に学習する。	1) 壊死性潰瘍性歯肉炎・歯周炎について説明する。(E-3-3)-(3)-①) 2) 疱疹性歯肉口内炎について説明する。(E-3-3)-(3)-①) 3) 剥離性歯肉炎について説明する。(E-3-3)-(3)-①) 4) 歯肉線維腫症について説明する。(E-3-3)-(3)-①) 5) 薬物性歯肉増殖症について説明する。(E-3-3)-(3)-①) 6) Down症候群と歯周炎について説明する。(E-3-3)-(3)-①) 7) 低ホスファターゼ症と歯周炎について説明する。(E-3-3)-(3)-①) 8) Papillon-Lefèvre症候群と歯周炎について説明する。(E-3-3)-(3)-①)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
11月6日	倉治竜太郎	ユニット5：歯周組織の突発病変への対応・歯周治療における薬物療法 GIO：歯周組織に生じる様々な突発病変の原因，所見，対応策を理解する。また，歯周治療における薬物療法を理解する。	<ol style="list-style-type: none"> 1) 突発的な歯の動揺について説明する。(E-3-3)-(3)-①, ②) 2) 歯の挺出について説明する。(E-3-3)-(3)-①, ②) 3) 歯肉の急激な腫脹・膿瘍形成を説明する。(E-3-3)-(3)-①) 4) 歯肉の異常増殖について説明する。(E-3-3)-(3)-①, ②) 5) 歯周組織の急性および慢性疼痛を説明する。(E-3-3)-(3)-①, ②) 6) 歯周治療後のポケット再発について説明する。(E-3-3)-(3)-①, ②) 7) その他の突発的な歯周組織の変化を説明する。(E-3-3)-(3)-①, ②) 8) 薬物療法の概念を説明する。(E-3-3)-(3)-③) 9) 歯周治療に用いる局所および全身投与薬剤を説明する。(E-3-3)-(3)-③)
11月13日	関野 愉	ユニット6：ライフステージを通じた歯周治療 GIO：小児，思春期，妊娠，高齢者など様々なライフステージにおける，歯周病の特徴および治療時の留意点を理解する。	<ol style="list-style-type: none"> 1) 小児の歯周病の特徴を説明する。(E-4-2-⑥) 2) 思春期の歯周病の特徴を説明する。(E-3-3-(3)-②) 3) 妊娠と関連して発現する歯周病の特徴を説明する。(E-3-3-(3)-②) 4) 高齢者の歯周病の特徴を説明する。(E-3-3-(3)-②) 5) 各ライフステージにおける，歯周治療の留意点を説明する。(B-3-2)-④)
11月20日	五十嵐寛子	ユニット7：歯周病の予防管理・多職種連携 GIO：歯周病の予防法について，さらに歯科関係者が歯周病について普及・啓発するには職種とどう連携をとるか理解する。 当日中間試験予定	<ol style="list-style-type: none"> 1) 歯周病の予防法を具体的に説明する。(B-3-2)-①) 2) ホームケア，プロフェッショナルケアについて説明する。(B-3-1)-②) 3) 一次，二次，三次予防について説明する。(B-3-1)-①) 4) それぞれの職種が対象者と関わる内容を説明する。(B-3-2)-④)
11月27日	関野 愉	ユニット8：インプラント周囲炎 GIO：インプラントを健康に管理するために必要な知識を習得する。	<ol style="list-style-type: none"> 1) インプラント周囲粘膜炎について説明する。(E-3-4)-(3)-②) 2) インプラント周囲炎について説明する。(E-3-4)-(3)-②) 3) インプラント周囲粘膜炎・周囲炎の治療法を列記する。(E-3-4)-(3)-⑧)
12月4日	村樫 悦子	ユニット9：歯周治療におけるレーザーの応用 GIO：歯周治療にレーザーを応用するための必要な基礎知識を理解する。	<ol style="list-style-type: none"> 1) レーザーの発振原理，特性および生体組織への影響を説明する。(D-1-①) 2) 各種レーザー機器の分類とその特徴を説明する。(D-1-①) 3) 各種レーザー機器を応用した歯周治療を理解する。(E-3-3-(3)-②, ③)
12月11日	佐藤 聡	ユニット10：歯周外科治療の実際 GIO：歯周外科治療を行う症例から，適切な診査・診断，治療計画の立案ができるように演習する。	<ol style="list-style-type: none"> 1) 問題文の情報，口腔内写真，エックス線写真，歯周組織検査結果の情報から病態を説明する。(E-3-3)-(3)-①) 2) 病態の違いにより適応となる歯周外科治療の方法が選択できる。(E-3-3)-(3)-②) 3) 選択した歯周外科治療の目的，術式を述べることができる。(E-3-3)-(3)-③)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
12 月 18 日	倉治竜太郎	ユニット11：臨床演習・診査診断 GIO：歯周病の分類，リスクファクター，および特殊な歯周病に関する知識を復習し，歯周病の診査・診断の理解を深めるために，臨床に即した問題を演習する。	<ol style="list-style-type: none"> 1) 歯周病の分類と臨床所見を説明する。(E-3-2)-(3) 2) 歯周病のリスクファクターを列記し，歯周病が多因子性疾患であることを説明する。(E-3-2)-(3) 3) 特殊な歯周病の原因と臨床症状，治療方針を説明する。(E-3-2)-(3) 4) 歯周病の検査から得られる情報を整理・統合し，適切な診断を行うプロセスを学習する。(E-3-3-(3)-2)
12 月 25 日	五十嵐寛子	ユニット12：臨床演習・歯周基本治療 GIO：健康な口腔内を維持するために，演習を通して，歯周基本治療について理解する。	<ol style="list-style-type: none"> 1) 歯周基本治療の目的を説明する。(E-3-3)-(2) 2) 歯周基本治療の検査項目を述べる。(E-3-3)-(2) 3) 歯周基本治療の手順，方法について述べる。(E-3-3)-(3)
1 月 15 日	石黒 一美	ユニット13：臨床演習・歯周外科治療 GIO：歯周外科治療の適応と術式の理解を深めるために，臨床に即した問題を演習する。	<ol style="list-style-type: none"> 1) 問題文から歯周組織の状態を把握するために必要な情報を抜粋する。(E-3-3-(3)-2) 2) 口腔内写真から病態を説明する。(E-3-3-(3)-2) 3) エックス線所見を説明する。(E-3-3-(3)-2) 4) 歯周組織検査結果から得られる情報を整理する。(E-3-3-(3)-2) 5) 問題，視覚素材から得られた情報を統合し，適切な解答を導くためのプロセスを知る。(E-3-3-(3)-2, ③, ④) 6) 適切な歯周外科治療を選択する。(E-3-3-(3)-4) 7) 歯周外科治療で用いる器具と用途を説明する。(E-3-3-(3)-4) 8) 歯周外科治療後の組織の治癒機転と予後を説明する。(E-3-3-(3)-5)
1 月 22 日	伊藤 弘	ユニット14：症例検討 GIO：歯周治療の原則と方向性を理解するために，症例を用いて歯周治療の流れを習得する。	<ol style="list-style-type: none"> 1) 初診時からの一口腔単位の治療方針を説明する。(E-3-3)-(3)-2) 2) 治療計画の見直しを判断する。(E-3-3)-(3)-2) 3) 症例を通して検査・診断・治療計画の流れを理解する。(E-3-3)-(3)-2) 4) 症例を通して歯周治療の実際を体感する。(E-3-3)-(3)-2)

本学期的学習目標 (GIO)

CBTに対応するために、人体の構造を画像で理解できる知識を修得する。

教科書・参考書

著者・編集	書名	版	出版社
前田健康 他編	口腔解剖学	第2版	医歯薬出版
阿部伸一 他編	口腔顎顔面解剖ノート	第1版	学建書院
金子丑之助 著	日本人体解剖学	第19版	南山堂
竹内修二 著	解剖トレーニングノート	第7版	医学教育出版社

担当者一覧

春原正隆, 井出吉昭, 鈴木金吾, 前田祐貴

成績評価

客観試験 [100%] 論述試験 口頭試験 レポート ポートフォリオ シミュレーションテスト
実地試験 観察記録 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式] その他 ()

オフィスアワー

日時: 毎週金曜日 16:30~18:00
 場所: 本館3階 解剖学第1講座研究室

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
10月2日	井出 吉昭	ユニット1: 頭頸部の骨 GIO: 骨に関する解剖学的基礎知識を整理する。	1) 頭蓋骨の概要を説明する。(E-2-1)-②) 2) 側頭骨, 蝶形骨, 上顎骨, 下顎骨の形態について説明する。(E-2-1)-②) 3) 鼻腔, 副鼻腔, 骨口蓋, 翼口蓋窩, 顎関節の構造について説明する。 (E-2-1)-②, (E-2-1)-⑥, (E-2-2)-⑦) 4) 頭蓋骨を通過する神経, 脈管の孔を説明する。 (E-2-1)-②, (E-2-1)-④, (E-2-1)-⑤)
10月16日	井出 吉昭	ユニット2: 頭頸部の筋 GIO: 筋に関する解剖学的基礎知識を整理する。	1) 表情筋の起始, 停止, 作用, 神経支配を説明する。(E-2-1)-③ 2) 咀嚼筋の起始, 停止, 作用, 神経支配を説明する。(E-2-1)-③ 3) 舌骨上・下筋の起始, 停止, 作用, 神経支配を説明する。(E-2-1)-③ 4) 頸部三角と筋膜隙を構成する筋と形態学的特徴を説明する。(E-2-1)-③, (E-2-1)-④, (E-2-1)-⑤)
10月23日	井出 吉昭	ユニット3: 頭頸部の神経 GIO: 神経に関する解剖学的知識を整理する。	1) 脳神経の概要を説明する。(E-2-1)-⑤) 2) 三叉神経の走行と働きを説明する。(E-2-1)-⑤) 3) 顔面神経の走行と働きを説明する。(E-2-1)-⑤) 4) 舌咽神経の走行と働きを説明する。(E-2-1)-⑤) 5) 迷走神経の走行と働きを説明する。(E-2-1)-⑤)
10月30日	春原 正隆	ユニット4: 頭頸部の脈管 GIO: 脈管に関する解剖学的基礎知識を整理する。	1) 心臓の形態学的特徴と働きを説明する。 (C-3-4-(4)-①) 2) 大動脈の分枝を列記する。(C-3-4-(4)-②) 3) 頭頸部の脈管の概要を説明する。(E-2-1)-④) 4) 外頸動脈の分枝を列記する。(E-2-1)-④) 5) 顎動脈の経路と分枝を説明する。(E-2-1)-④) 6) 顔面動脈の経路と分枝を説明する。(E-2-1)-④) 7) 舌動脈の経路と分枝を説明する。(E-2-1)-④)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
11 月 6 日	春原 正隆	ユニット5：頭頸部の内臓 GIO：頭頸部の内臓に関する解剖学的 基礎知識を整理する。	<ol style="list-style-type: none"> 1) 軟口蓋の筋の形態学的特徴を説明する。 (E-2-2)-①) 2) 舌の形態学的特徴を説明する。 (E-2-1)-⑪, E-2-2)-⑩) 3) 唾液腺の形態学的特徴を説明する。 (E-2-2)-⑤, E-2-2)-⑥) 4) 咽頭の構成要素を説明する。(E-2-1)-⑪) 5) 喉頭の構成要素を説明する。(E-2-1)-⑪)
11 月 13 日	前田 祐貴	ユニット6：全身の解剖 GIO：全身の解剖学的基礎知識を整理す る。	<ol style="list-style-type: none"> 1) 全身の骨の名称と形態を説明する。 (C-3-4)-(2)-①) 2) 全身の筋の名称と形態を説明する。 (C-3-4)-(3)-③) 3) 消化器系の概要を説明する。 (C-3-4)-(7)-①, C-3-4)-(7)-②, C-3-4)-(7)-③) 4) 呼吸器系の概要を説明する。 (C-3-4)-(8)-①, C-3-4)-(8)-②) 5) 感覚器の概要を説明する。(C-3-4)-(6)) 6) 内分泌器の概要を説明する。(C-3-4)-(9))
11 月 20 日	春原 正隆	ユニット7：解剖学のまとめ GIO：解剖学的基礎知識を整理する。	<ol style="list-style-type: none"> 1) 学習項目を列記する。 2) 各項目の理解度を調べる。 3) 修得した知識を適用する。

総合基礎歯学〔組織学〕

月曜日 14:50~16:20

本学期的学習目標 (GIO)

臨床において求められる知識と応用力を身につけるために、第1～3学年で学んだ人体の諸器官、歯および口腔領域の諸器官の形状、微細構造、機能について知識の整理と再確認を実施する。

教科書・参考書

著者・編集	書名	版	出版社
藤田恒太郎	歯の解剖学	第22版	金原出版(株)
石村和敬・井上貴央 監訳	最新カラー組織学	第1版	西村書店
伊藤 隆 著	組織学	改訂19版	南山堂
阿部和厚・牛木辰男 著	組織学	改訂20版	南山堂
脇田 稔 他	口腔組織・発生学	第2版	医歯薬出版(株)
解剖学第2講座編集	組織学実習テキスト		日本歯科大学
磯川桂太郎 他	カラーアトラス 口腔組織発生学	第4版	わかば出版(株)

担当者一覧

菊池憲一郎, 池田利恵, 小川清美

成績評価 (比率は概算であり若干の変更が行われます)

<input checked="" type="checkbox"/> 客観試験 [100%]	<input type="checkbox"/> 論述試験	<input type="checkbox"/> 口頭試験	<input type="checkbox"/> レポート
<input type="checkbox"/> ポートフォリオ	<input type="checkbox"/> シミュレーションテスト	<input type="checkbox"/> 実地試験	<input type="checkbox"/> 観察記録
<input type="checkbox"/> 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む)	<input type="checkbox"/> その他		

オフィスアワー

日時: 毎週月曜日 16:30~18:00

場所: 本館6階 解剖学第2講座研究室

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
11月27日	池田 利恵	ユニット1: オリエンテーション, 組織の構造と機能 (1) GIO: 細胞の形態・構造・機能について知り, 細胞分裂・細胞周期について理解する。上皮組織の特徴と構造について理解する。	1) 組織学の概要を説明する。(A-2-2)-①, ② 2) 細胞膜と細胞内小器官の構造と機能について説明する。(C-2-3)-① 3) 細胞分裂と細胞死について述べる。(C-2-3)-③ 4) 上皮組織の種類と構造について述べる。(C-3-4)-(1)-①
12月4日	菊池憲一郎	ユニット2: 組織の構造と機能 (2) GIO: 支持組織の構造と細胞および, 結合組織の特徴と細胞外基質について理解する。特殊な支持組織 (軟骨・骨) について構成する細胞と特徴について理解する。	1) 支持組織の分類と構造, 構成する細胞について説明する。(C-3-4)-(2)-② 2) 結合組織の細胞と線維, 細胞外基質について説明する。(C-3-4)-(2)-② 3) 軟骨の種類と特徴を述べる。(C-3-4)-(2)-③ 4) 骨の構造と構成する細胞を述べる。(C-3-4)-(2)-③, ④
12月11日	菊池憲一郎	ユニット3: 組織の構造と機能 (3) GIO: 呼吸器系・内分泌系・泌尿器系・を構成する器官の種類, ならびに構造と機能について理解する。	1) 呼吸器系・内分泌系・泌尿器系の組織を構成する細胞の特徴について述べる。(C-3-4)-(8)-①, ②, C-3-4)-(9)-①, C-3-4)-(10)-①

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
12 月 18 日	池田 利恵	ユニット4：組織の構造と機能 (4) GIO：消化器系を構成する器官の種類， ならびに構造と機能について理解する。 筋組織3種類の類似点，相違点について 理解する。	1) 消化器系の組織を構成する細胞の特徴について述 べる。(C-3-4)-(7)-①) 2) 筋組織の分類と分布，特徴について説明する。 (C-3-4)-(3)-①)
12 月 25 日	菊池憲一郎	ユニット5：歯の発生 GIO：歯胚の発生と歯冠・歯根の形成過 程を知り，各ステージにおける形成機構 を理解する。	1) 歯胚の発生にたずさわる胚葉とそれらの相互作用 について述べる。(E-2-3)-①, E-3-1)-①) 2) 歯冠エナメル質と歯冠象牙質の形成，発育と石灰 化について述べる。(E-3-1)-①) 3) Hertwig上皮鞘の形成とその作用について述べる。 (E-3-1)-⑥) 4) 歯根象牙質と歯根セメント質の形成，発育につい て述べる。(E-3-1)-⑥)
1 月 15 日	小川 清美	ユニット6：歯の組織構造 GIO：歯の構成に関与する組織の種類， およびその構造と性状について理解す る。	1) エナメル質・象牙質・セメント質の組織構造およ び性状について述べる。(E-3-1)-④) 2) 乳歯の組織構造および性状について述べる。 (E-3-1)-④)
1 月 22 日	池田 利恵	ユニット7：歯周組織の構造 GIO：歯周組織の構成成分，および歯 肉，歯槽骨，歯根膜の構造について理解 する。	1) 歯周組織の構成成分を列挙する。(E-3-1)-⑥) 2) 歯根膜を構成する細胞と線維を述べる。 (E-3-1)-⑥) 3) 歯根膜に分布する血管と神経線維を述べる。 (E-3-1)-⑥) 4) 歯肉を構成する上皮と結合組織について述べる。 (E-3-1)-⑥) 5) 固有歯槽骨・支持歯槽骨の構成部位と組織学的特 性について述べる。(E-3-1)-⑥)

総合基礎歯学〔病理学〕

火曜日 9:00~10:30

本学期的学習目標 (GIO)

口腔病態病理学の理解に不可欠な病理組織像の読解力を身につけるために、病理学で必要な用語と疾患概念を再度整理する。また、講義と並行してWeb教材の活用により学習目標を達成する。

教科書・参考書

著者・編集

書名

版

出版社

槻木恵一, 岡田康男 編	新スタンダード口腔病理学	第1版	学建書院
下野正基, 高田 隆 編	新口腔病理学	第3版	医歯薬出版
日本歯科大学病理学講座 編 (添野雄一監修)	ポイントレビュー 病理学・口腔病理学	第1版	キタ・メディア出版
井上 孝, 岡田康男, 長谷川博雅, 前田初彦 編	病理学総論にもとづく口腔病理学	第3版	永末書店
日本歯科大学病理学講座 編 (青葉孝昭監修)	歯学生のための最新・病態病理学入門 (冊子版)	第1版	キタ・メディア出版
日本歯科大学病理学講座 編 (青葉孝昭監修)	歯学生のための最新・病態病理学入門 (epub版)	第1版	杏林舎
日本歯科大学病理学講座 編 (青葉孝昭監修)	講義ノート 歯と歯周組織の病理学 (epub版)	第1版	杏林舎
	Webサイト http://www.ndu.ac.jp/~pathhome/patho06.html		

担当者一覧

佐藤かおり

成績評価

<input checked="" type="checkbox"/> 客観試験 [100%]	<input type="checkbox"/> 論述試験	<input type="checkbox"/> 口頭試験	<input type="checkbox"/> レポート
<input type="checkbox"/> ポートフォリオ	<input type="checkbox"/> シミュレーションテスト	<input type="checkbox"/> 実地試験	<input type="checkbox"/> 観察記録
<input type="checkbox"/> 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式]		<input type="checkbox"/> その他 (中間試験)	

オフィスアワー

日時: 毎週 火曜日 17:30~18:30

場所: 本館6階 病理学研究室

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
10月3日	佐藤かおり	ユニット1: 病理組織所見と疾患概念 (1) 循環障害と代謝障害 GIO: 循環障害の成因, 代謝障害の形態的所見について理解する。	1) 虚血, 充血, うっ血を説明する。(C-5-4)-① 2) 血栓, 塞栓の形成機序と梗塞を説明する。(C-5-4)-③ 3) 浮腫の原因を説明する。(C-5-4)-⑤ 4) 変性と関連疾患を説明する。(C-5-2)-②
10月10日	佐藤かおり	ユニット2: 病理組織所見と疾患概念 (2) 組織の損傷と炎症反応 GIO: 生体の防御反応である炎症を理解し, 炎症にともなう組織変化を診断する。	1) 肉芽組織の構成要素を列記する。(C-5-3)-④ 2) 異物処理を列記する。(C-5-3)-⑤ 3) 炎症に寄与する細胞を列記する。(C-5-5)-② 4) 炎症の過程を説明する。(C-5-5)-① 5) 結核結節を説明する。(C-5-5)-④
10月17日	佐藤かおり	ユニット3: 病理組織所見と疾患概念 (3) 口腔粘膜の病変と腫瘍 GIO: 口腔粘膜に現れる臨床症状と病理組織変化を結び付け, また, 良性腫瘍と悪性腫瘍の特徴を理解する。	1) 口腔粘膜の病変を分類する。(E-2-4)-(4)-① 2) 白色病変における上皮変化を説明する。(E-2-4)-(4)-② 3) 細胞異型を説明する。(C-5-6)-④ 4) 良性腫瘍と悪性腫瘍を比較する。(C-5-6)-⑤ 5) 上皮性腫瘍と非上皮性腫瘍を比較する。(C-5-6)-④
10月24日	佐藤かおり	ユニット4: 病理組織所見と疾患概念 (4) 歯原性腫瘍 GIO: 歯胚に由来する腫瘍の分類と特徴を理解する。	1) 歯冠・歯根の形成過程と上皮間葉間の相互作用を説明する。(E-3-1)-① 2) 歯原性腫瘍の組織学的特徴を説明する。(E-2-4)-(6)-①

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
10 月 31 日	佐藤かおり	ユニット5：病理組織所見と疾患概念 (5) 唾液腺の病変 GIO：唾液腺の組織発生と構成細胞を復習し、多種の病因による変性、炎症性変化、腫瘍発生を理解する。	1) 唾液腺腫瘍を分類する。(E-2-4)-(8)-(4)) 2) 唾液腺炎を分類する。(E-2-4)-(8)-(3)) 3) 唾液腺腫大を主徴とする病変を判別する。 (E-2-4)-(8)-(7))
11 月 7 日	佐藤かおり	ユニット6：病理組織所見と疾患概念 (6) 口腔領域の嚢胞 GIO：嚢胞の定義と口腔領域に発生する嚢胞の分類を理解し、臨床的特徴と組織変化に基づき診断する。	1) 嚢胞壁の構造を説明する。(E-2-4)-(5)-(1)) 2) 発育性嚢胞と炎症性嚢胞を分類する。 (E-2-4)-(5)-(1)) 3) 粘液貯留嚢胞の成り立ちを説明する。 (E-2-4)-(5)-(1)) 4) 嚢胞を診断する。(E-2-4)-(5)-(1))
11 月 14 日	佐藤かおり	ユニット7：病態の総合的な理解 GIO：第4学年後学期の講義内容をより理解するために、問題演習とその解説を通して、学習事項について考察する。	1) 問題演習により学習内容の習熟度を評価する。

総合基礎歯学〔生化学〕

火曜日 9:00~10:30

本学期的学習目標 (GIO)

歯科医学・医療の基礎を生化学的・分子生物学的基盤に立脚して理解するために、生体を構成する分子の生化学的な特徴と機能について考察する。

教科書・参考書

著者・編集

書名

版

出版社

P. C. Champ他著, 石崎泰樹 他訳	イラストレイテッド生化学	第7版	丸善
早川太郎 他	口腔生化学	第6版	医歯薬出版

担当者一覧

美原希美, 千葉忠成, 根岸 翼

成績評価

客観試験[70%] 論述試験[30%] 口頭試験 レポート ポートフォリオ シミュレーションテスト
実地試験 観察記録 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式] その他 ()

オフィスアワー

日時: 月曜日 17:00~18:00

場所: 本館6階 生化学講座研究室

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
11月21日	千葉 忠成	ユニット1: 糖質・脂質・タンパク質の代謝と疾患 GIO: 糖質・脂質・タンパク質の代謝経路を理解し, 疾患との関連を考察する。	1) 糖質の代謝経路を説明する。(C-2-1)-①) 2) 脂質の代謝経路を説明する。(C-2-1)-⑤) 3) タンパク質の代謝経路を説明する。(C-2-1)-⑤)
11月28日	千葉 忠成	ユニット2: ビタミンの種類・機能・欠乏症 GIO: ビタミンの種類, 特徴, 栄養的意義を理解し, 欠乏症との関連を考察する。	1) ビタミンを分類する。(E-2-4)-⑨) 2) ビタミンの化学構造と機能を記述する。(E-2-4)-⑨) 3) ビタミンの欠乏症を説明する。(E-2-4)-⑨) 4) ビタミンの栄養学的機能を説明する。(E-2-4)-⑨)
12月5日	美原 希美	ユニット3: 遺伝子 GIO: 核酸の構造と遺伝子の転写・翻訳機構を理解する。	1) 核酸の基本構造を記述する。(C-2-2)-①) 2) DNAの複製機構を説明する。(C-2-2)-②) 3) 遺伝子転写制御機構の基本メカニズムを説明する。(C-2-2)-③) 4) mRNAのプロセッシングと構造を説明する。(C-2-2)-③) 5) タンパク質の翻訳機構を説明する。(C-2-2)-③)
12月12日	美原 希美	ユニット4: 細胞外マトリックス GIO: 細胞外マトリックス (ECM) を構成するタンパク質の種類とその働きを理解し, 硬組織と歯周組織に含まれるECM成分の種類と特徴を理解する。	1) ECMタンパク質の種類を列記する。(C-2-4)-③) 2) コラーゲンの構造と生合成機構を記述する。(C-2-4)-③) 3) 糖タンパク質とプロテオグリカンの特徴を述べる。(C-2-4)-③)
12月19日	美原 希美	ユニット5: 歯の化学的組成 GIO: 硬組織の性質を理解し, 歯を構成する無機成分と有機成分の種類と特徴を理解する。	1) 硬組織の無機・有機成分の種類と特徴を説明する。(C-2-4)-③) 2) 歯と歯周組織のECMタンパク質を列記する。(C-2-4)-③) 3) 幼若エナメル質の成熟過程を説明する。(C-2-4)-③)
1月9日	根岸 翼	ユニット6: 唾液の成分と機能 GIO: 唾液に含まれるタンパク質や無機成分の種類と特徴を理解し, 口腔内機能との関連を考察する。	1) 唾液成分の種類を具体的に述べる。(E-2-2)-⑤) 2) 唾液成分の特徴と機能を説明する。(E-2-2)-⑤) 3) 唾液の抗菌因子を列記する。(E-2-2)-⑤)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
1 月 16 日	根岸 翼	ユニット7：カルシウム代謝と骨吸収 GIO：血清カルシウム濃度維持と破骨細胞性骨吸収のメカニズムを理解する。	1) 血清カルシウム濃度の調節機構を記述する。 (C-3-4)-(9)-①) 2) 血清カルシウム調節ホルモンを具体的に述べる。 (C-3-4)-(9)-①) 3) 破骨細胞による骨吸収のメカニズムを記述する。 (C-3-4)-(2)-④)

総合基礎歯学〔生理学〕

火曜日 10:40~12:10

本学期的学習目標 (GIO)

歯科医師に必要な生体機能の基礎知識を総合的に理解するために、今までに学んだ基礎歯科医学（解剖，生化，薬理学）と生理学の知識を統合し修得する。

教科書・参考書

著者・編集

書名

版

出版社

森本俊文，山田好秋，二ノ宮裕三，岩田幸一編	基礎歯科生理学	第7版	医歯薬出版
-----------------------	---------	-----	-------

担当者一覧

佐伯周子，井出良治，平島潤子，牧野尚子，橋爪那奈

成績評価（比率は概算であり若干の変更が行われます）

<input checked="" type="checkbox"/> 客観試験 [100%]	<input type="checkbox"/> 論述試験	<input type="checkbox"/> 口頭試験	<input type="checkbox"/> レポート
<input type="checkbox"/> ポートフォリオ	<input type="checkbox"/> シミュレーションテスト	<input type="checkbox"/> 実地試験	<input type="checkbox"/> 観察記録
<input checked="" type="checkbox"/> 態度（授業態度，遅刻，欠席を含む） [減点式] <input type="checkbox"/> その他（ ）			

オフィスアワー

日時：月～金曜日 17:30～18:30

場所：本館5階 生理学講座研究室

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
11月21日	井出 良治	ユニット1：顎・口腔・顔面の機能 GIO：顎，口腔顔面領域の感覚受容器の機能的特性について理解する。顎反射・顎運動と咀嚼の関連について理解する。	1) 口腔内の感覚受容器と神経線維の特徴を述べる。(E-2-1)-⑤)，(E-2-2)-⑨) 2) 粘膜に分布する感覚受容器を説明する。(C-3-4)-(6)-②) 3) 顎・口腔・顔面領域に生じる疼痛の発生機序および制御機構を説明する。(C-3-4)-(6)-④)，(E-2-4)-(9)-①) 4) 反射や姿勢維持における骨格筋の役割について説明する。(E-2-1)-⑦) 5) 顎運動と咀嚼筋の関連について述べる。(E-2-1)-③，⑥) 6) 咀嚼運動の神経機構について説明する。(E-2-1)-⑧)
11月28日	井出 良治	ユニット2：味覚 GIO：味覚が嗅覚，三叉神経系を介する口腔感覚などと協調して生体への食物摂取を決める重要な感覚であることを理解する。	1) 味覚閾値に影響する因子を説明する。(E-2-2)-⑩) 2) 味覚の伝達経路を説明する。(E-2-2)-⑩) 3) 味覚受容器の構造について説明する。(C-3-4)-(6)-①)
12月5日	橋爪 那奈	ユニット3：体液 GIO：体液（血液と間質液）の分類と機能について理解する。	1) 血球と血漿の組成と機能を説明する。(C-3-4)-(4)-④)，(C-3-4)-(4)-⑦) 2) 血液以外の体液を分類する。(C-3-4)-(10)-②)，(C-3-4)-(4)-⑤) 3) 酸塩基平衡について説明する。(C-3-4)-(10)-③)
12月12日	橋爪 那奈	ユニット4：特殊感覚 GIO：特殊感覚の情報処理の概念を修得する。	1) 特殊感覚を列記する。(C-3-4)-(6)-①) 2) 視覚，聴覚，嗅覚，味覚，平衡感覚のそれぞれの感覚情報伝導経路について説明する。(C-3-4)-(6)-①)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
12 月 19 日	平島 潤子	ユニット5：呼吸 GIO：呼吸の概念と調節機構を理解する。	1) 呼吸の概念を説明する。(C-3-4)-(8)-(2) 2) 肺の形態と機能を具体的に述べる。 (C-3-4)-(8)-(2) 3) 肺におけるガス交換を説明する。(C-3-4)-(8)-(2) 4) 呼吸調節機構を具体的に列挙する。 (C-3-4)-(9)-(2)
1 月 9 日	牧野 尚子	ユニット6：嚥下機能 GIO：摂食・嚥下の生理学的機序と老化による影響について理解する。	1) 摂食・嚥下機構について説明する。 (C-3-4)-(9)-(4), (E-2-1)-(8), (9) 2) 摂食・嚥下機能障害について説明する。 (E-2-4)-(11)-(2) 3) 口腔顔面領域の老化と変化を説明する。 (E-2-3)-(4) 4) 摂食嚥下機能検査の目的と適応を説明する。 (E-1-3)-(1)
1 月 16 日	佐伯 周子	ユニット7：興奮性膜 GIO：活動電位の発生とイオン機構について理解し、膜の興奮機能とイオン透過性についての概念を修得する。	1) 神経の活動電位の発生と伝導の機序を説明する。 (C-3-4)-(5)-(8) 2) 電位依存性イオンチャネルの特性を述べる。 (C-3-4)-(5)-(8) 3) 活動電位の発生とイオンコンダクタンスの関係を述べる。(C-3-4)-(5)-(8) 4) ニューロンとグリアの構造と機能を説明する。 (C-3-4)-(5)-(7)

総合基礎歯学〔薬理学〕

火曜日 10:40~12:10

本学期的学習目標 (GIO)

歯科医師として求められる薬理学的基盤を総合的に理解するために、薬理学総論ならびに歯科臨床における薬物療法の概念とその応用および実際面について再度知識を整理し修得する。

教科書・参考書

著者・編集	書名	版	出版社
筒井健夫	歯科薬物療法学	第8版	一世出版
Richard A. Harvey, 他著, 柳澤輝行, 他訳	イラストレイテッド薬理学	第6版	丸善出版
大谷啓一, 他	現代歯科薬理学	第6版	医歯薬出版

担当者一覧

筒井健夫, 肖 黎, 鳥居大祐, 神 唯

成績評価

客観試験 [100%] 論述試験 口頭試験 レポート ポートフォリオ シミュレーションテスト
実施試験 観察記録 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式] その他 (中間試験)

オフィスアワー

日時: 毎週水曜日 13:50~14:50
 場所: 後期本館5階 薬理学研究室

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
10月3日	肖 黎	ユニット1: 薬物療法の種類, 薬理作用と医薬品 GIO: 薬物療法の種類, 薬理作用と医薬品に関する基本的事項を理解する。	1) 薬物療法 (原因療法, 対症療法) を述べる。(歯科臨床において適用される薬物の特徴を含む) (C-6-2) 2) 薬理作用の基本形式および薬理作用を規定する用量と反応の関係について説明する。(C-6-2) 3) 医薬品医療機器等法と日本薬局方を説明する。(C-6-1) 4) 医薬品の分類, 毒薬, 劇薬および麻薬等の表示と保管を説明する。(C-6-1)
10月10日	肖 黎	ユニット2: 薬物の作用機序 GIO: 薬物の受容体を介する作用機序と受容体を介さない薬理作用についての理解度を確認し, さらに喫煙の依存性と身体への影響について理解する。	1) 受容体を介する薬理作用と受容体の作動薬・拮抗薬の作用様式を説明する。(C-6-2) 2) 自律神経系の機能および神経伝達物質による薬理作用について説明する。(C-6-2), (C-3-4)-(5) 3) 受容体を介さない薬理作用・作用機序を説明する。(C-6-2) 4) 喫煙の依存性と身体にもたらす影響について述べる。(C-6-2)
10月17日	神 唯	ユニット3: 薬物体内動態 GIO: 薬物の吸収, 分布, 代謝と排泄を理解する。	1) 薬物動態における吸収, 分布について説明する。(C-6-3) 2) 薬物動態における代謝, 排泄について説明する。(C-6-3)
10月24日	鳥居 大祐	ユニット4: 薬物の相互作用, 副作用と有害作用 GIO: 薬物の相互作用と連用による影響を理解する。薬物の副作用, 有害作用の種類とその予防対策に関する基本的事項について修得する。	1) 薬物の相互作用について説明する。(C-6-2) 2) 薬物の連用による薬物耐性, 蓄積, 薬物依存について説明する。(C-6-2) 3) 薬効に影響を及ぼす因子を説明する。(C-6-2) 4) 薬物の副作用, 有害作用およびその予防対策を説明する。(C-6-4)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
10 月 31 日	鳥居 大祐	ユニット5：薬物の適用方法と適用上の注意 GIO：種々の方法で適用された薬物の生体内運命を理解する。妊婦，小児，高齢者および全身疾患を有する患者への薬物の適用について修得する。	1) 薬物の適応方法の種類とその特徴を説明する。(C-6-3) 2) 妊婦，小児，高齢者への薬物適用上の注意点を述べる。(C-6-3) 3) 全身疾患を有する患者への薬物適用上の注意点を述べる。(C-6-3)，(E-6)
11 月 7 日	肖 黎	ユニット6：抗炎症薬と感染症治療薬概論 GIO：抗炎症薬と感染症治療薬の薬理作用，作用機序，適応症と副作用に関する基本的事項を理解する。	1) 抗炎症薬の薬理作用，作用機序を説明する。(C-6-2)，(C-5-5) 2) 抗炎症薬の適応症と副作用を説明する。(C-6-2)，(C-5-5) 3) 感染症治療薬の薬理作用，作用機序を説明する。(C-6-2)，(C-4-1) 4) PK/PD理論に基づいた感染症治療薬の適正使用を説明する。(C-6-2)，(C-4-1)
11 月 14 日	筒井 健夫	ユニット7：漢方薬 GIO：漢方の基本を理解する。	1) 漢方医学の概要について説明する。(C-6-2) 2) 口腔領域における生薬，漢方薬の応用について述べる。(C-6-2)，(C-6-4)

口腔インプラント学

火曜日 13:10~14:40

本学期的学習目標 (GIO)

歯の欠損部に対する補綴法の一つであるインプラント治療を理解するために、基礎および臨床科目で修得した知識をもとにインプラントの基本的事項を修得し、臨床例を通して治療の内容を知る。

教科書・参考書

著者・編集

書名

版

出版社

赤川安正 他 編	よくわかる口腔インプラント学	第4版	医歯薬出版
公益社団法人日本口腔インプラント学会編	口腔インプラント学実習書	第2版	永末出版

担当者一覧

柳井智恵, 小倉 晋, 築瀬麻衣子, 石井通勇, 是澤和人, 松野智宣, 秋山仁志, 井出吉昭, 佐藤 聡

成績評価 (比率は概算であり若干の変更が行われます)

客観試験[60%] 論述試験[40%] 口頭試験 レポート ポートフォリオ シミュレーションテスト
実地試験 観察記録 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式] その他 ()

オフィスアワー

日時: 2023年10月3日~2024年1月16日までの第2, 第4水曜日 17:00~18:00

場所: 附属病院6階 口腔インプラント診療科・カンファレンス室

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
10月3日	柳井 智恵	ユニット1: インプラント学総論 GIO: インプラント治療を理解するために、その意義、特徴、種類、さらにインプラントとして使用される生体材料とインプラントの基本構造を学ぶ。	1) インプラント治療の意義と特徴を述べる。(E-3-4)-(3)-①) 2) インプラントの種類を列記する。(E-3-4)-(3)-①) 3) インプラント材料の種類と特性を説明する。(D-2-⑤) 4) インプラント表面性状の種類を列記する。(D-2-⑤) 5) オッセオインテグレーションについて説明する。(E-3-4)-(3)-①) 6) インプラントの基本構造を説明する。(E-3-4)-(3)-①)
10月10日	松野 智宣	ユニット2: 骨リモデリングと骨再生 GIO: インプラント治療に必要な抜歯後に生じる歯槽骨の形態変化と骨造成の必要性を理解するために、骨のリモデリングと骨移植材を用いた骨造成を学ぶ。	1) 抜歯後の歯槽骨の形態変化を説明する。(E-3-4)-(3)-⑤) 2) 骨のリモデリングを説明する。(E-3-4)-(3)-⑤) 3) インプラント埋入に必要な骨造成法を説明する。(E-3-4)-(3)-⑤) 4) 骨造成に用いる骨移植材を列記する。(D-2-⑤) 5) 骨補填材の特徴を比較する。(D-2-⑤)
10月17日	井出 吉昭	ユニット3: インプラント治療のための解剖 GIO: インプラント治療を行うための解剖学とその画像を学ぶ。	1) 顎骨の部位の名称を列記する。(E-2-1)② 2) 有歯顎と無歯顎の形態学的特徴を説明する。(E-2-1)② 3) 顎骨の内部と周囲を走行する脈管を説明する。(E-2-1)④ 4) 顎骨の内部と周囲を走行する神経を説明する。(E-2-1)⑤
10月24日	築瀬麻衣子	ユニット4: 診察・検査 GIO: インプラント治療に必要な診察と検査を理解するために、治療手順、検査内容、適応症と禁忌症を理解する。	1) インプラントの適応範囲を説明する。(E-3-4)-(3)-②) 2) インプラントの治療手順を述べる。(E-3-4)-(3)-④) 3) 局所および全身検査を述べる。(E-3-4)-(3)-③) 4) 適応症を述べる。(E-3-4)-(3)-②) 5) 禁忌症を述べる。(E-3-4)-(3)-②) 6) 診断用セットアップ、診断用ステントの意義を述べる。(E-3-4)-(3)-④) 7) インプラント治療のための画像検査法を列記する。(E-3-4)-(3)-③)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
10 月 31 日	小倉 晋	ユニット5：治療計画の立案 GIO：インプラント補綴を適切に行うために、治療計画の立案の進め方を修得する。また治療を円滑に進めるためのインフォームドコンセントを理解する。	<ol style="list-style-type: none"> 1) インプラント補綴の設計で考慮すべき生体力学的要素を説明する。(E-3-4)-(3)-(4) 2) 上部構造の種類，設計，固定方法を説明する。(E-3-4)-(3)-(4) 3) インプラント体の選択，埋入位置と方向決定を説明する。(E-3-4)-(3)-(4) 4) デジタル技術を利用したインプラント治療のワークフローを説明する。(E-3-4)-(3)-(4) 5) 治療計画とインフォームドコンセントを説明する。(E-3-4)-(3)-(4) 6) インプラントの成功基準を列挙する。(E-3-4)-(3)-(4) 7) インプラントの治療成績を説明する。(E-3-4)-(3)-(4)
11 月 7 日	小倉 晋	ユニット6：インプラント体埋入手術とアバットメント連結手術 GIO：インプラント体埋入手術とアバットメント連結手術を理解するために、術前処置，術式および術後の注意事項や経過を修得する。	<ol style="list-style-type: none"> 1) 術前処置について述べる。(E-3-4)-(3)-(4) 2) インプラント体埋入手術を説明する。(E-3-4)-(3)-(5) 3) コンピュータ支援手術を述べる。(E-3-4)-(3)-(5) 4) アバットメント連結手術を述べる。(E-3-4)-(3)-(5) 5) 手術後の注意事項を列挙する。(E-3-4)-(3)-(5) 6) 免負期間と加重時期を述べる。(E-3-4)-(3)-(5)
11 月 14 日	是澤 和人	ユニット7：インプラントの印象採得と咬合採得 GIO：インプラント補綴を製作するための印象採得と咬合採得の基本的な臨床操作と技工操作を修得するとともに、その特徴と特殊性を理解する。	<ol style="list-style-type: none"> 1) 上部構造の構成要素を説明する。(E-3-4)-(3)-(7) 2) インプラントの印象採得法を説明する。(E-3-4)-(3)-(6) 3) インプラントの咬合採得法を説明する。(E-3-4)-(3)-(6) 4) 作業模型の製作法を説明する。(E-3-4)-(3)-(7)
11 月 21 日	石井 通勇	ユニット8：インプラントの補綴術式 GIO：暫間上部構造の臨床的意義を学び、上部構造の固定様式とアバットメントの種類を理解する。	<ol style="list-style-type: none"> 1) プロビジョナルレストレーションの目的を説明する。(E-3-4)-(3)-(7) 2) 暫間上部構造の製作法を説明する。(E-3-4)-(3)-(7) 3) アバットメントとインプラント体の連結機構を説明する。(E-3-4)-(3)-(7) 4) 固定性上部構造の固定様式を説明する。(E-3-4)-(3)-(7) 5) アバットメントの種類を列挙する。(E-3-4)-(3)-(7)
11 月 28 日	石井 通勇	ユニット9：上部構造の製作と装着 GIO：上部構造の材質と製作法を学び、上部構造装着時の注意点を理解する。	<ol style="list-style-type: none"> 1) 上部構造の材質を列挙する。(E-3-4)-(3)-(7) 2) 上部構造の製作法の概略を説明する。(E-3-4)-(3)-(7) 3) 上部構造の咬合付与を説明する。(E-3-4)-(3)-(6) 4) 上部構造の口腔内試適および装着時の注意点を説明する。(E-3-4)-(3)-(7)
12 月 5 日	築瀬麻衣子	ユニット10：補綴に関連して発生する事象と高齢者のインプラント治療 GIO：上部構造の長期安定を図るために、生体力学的特徴を理解し、補綴処置に伴う様々なトラブルへの対処法を知る。また高齢者のインプラント治療を学ぶ。	<ol style="list-style-type: none"> 1) インプラントの生理学的特徴を説明する。(E-3-4)-(3)-(1) 2) 上部構造に関連するトラブルの種類を列記する。(E-3-4)-(3)-(7) 3) 各種トラブルの対処法を説明する。(E-3-4)-(3)-(7) 4) 高齢者に対するインプラント治療の利点と欠点を説明する。(E-3-4)-(3)-(3) 5) 口腔衛生管理とメンテナンスとの重要性を述べる。(E-3-4)-(3)-(8)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
12月12日	秋山 仁志	ユニット11：インプラント補綴の臨床 GIO：欠損歯数や欠損形態に応じたインプラント補綴の選択を理解する。またインプラント固定式上部構造とインプラント・オーバーデンチャーを用いた一口腔内での治療を修得する。	<ol style="list-style-type: none"> 1) 1 歯欠損インプラント補綴の術式を説明する。(E-3-4)-(3)-(4) 2) 多数歯欠損インプラント補綴の術式を説明する。(E-3-4)-(3)-(4) 3) 無歯顎に用いられる上部構造の種類を列記する。(E-3-4)-(3)-(4) 4) ボーンアンカーブリッジの作製法を説明する。(E-3-4)-(3)-(7) 5) インプラント・オーバーデンチャーの作製法を説明する。(E-3-4)-(3)-(7) 6) アタッチメントの種類を列挙する。(E-3-4)-(3)-(7)
12月19日	佐藤 聡	ユニット12：リコールとメンテナンス GIO：インプラントを長期的に維持・管理するために、インプラントの周囲組織を知り、周囲炎と軟組織処置を理解し、メンテナンスの重要性を知る。	<ol style="list-style-type: none"> 1) インプラント周囲組織について述べる。(E-3-4)-(3)-(1) 2) 歯周病学的な診査法を説明する。(E-3-4)-(3)-(3) 3) インプラント周囲炎を説明する。(E-3-4)-(3)-(8) 4) 軟組織処置を説明する。(E-3-4)-(3)-(8) 5) メンテナンスの重要性を述べる。(E-3-4)-(3)-(8) 6) 支持療法を説明する。(E-3-4)-(3)-(8)
1月9日	柳井 智恵	ユニット13：インプラント治療の骨組織と軟組織のマネジメント GIO：インプラント治療に関連する骨組織と軟組織のマネジメントの術式と生体材料を修得する。	<ol style="list-style-type: none"> 1) 骨移植術を説明する。(E-3-4)-(3)-(5) 2) 骨造成法を列記する。(E-3-4)-(3)-(5) 3) 骨再生誘導法 (GBR法) を説明する。(E-3-4)-(3)-(5) 4) 上顎洞底挙上術を説明する。(E-3-4)-(3)-(5) 5) 仮骨延長術を説明する。(E-3-4)-(3)-(5) 6) スプリットクレストを説明する。(E-3-4)-(3)-(5) 7) 周囲軟組織マネジメントの目的を説明する。(E-3-4)-(3)-(5) 8) 周囲軟組織増大術の種類を列記する。(E-3-4)-(3)-(5)
1月16日	柳井 智恵	ユニット14：手術に関連して発生する事象と顎顔面インプラント治療 GIO：インプラント手術に伴って生じる合併症を理解し、原因、対処法を修得する。また顎顔面インプラント治療の意義と応用法を学ぶ。	<ol style="list-style-type: none"> 1) インプラント手術に関連する合併症の種類を列記する。(E-3-4)-(3)-(5) 2) 各種合併症の対処法について説明する。(E-3-4)-(3)-(5) 3) 顎顔面インプラント治療の意義を述べる。(E-3-4)-(3)-(1) 4) 顎顔面補綴へのインプラント応用法を説明する。(E-3-4)-(3)-(1)

統合臨床基礎学実習

火曜日 14:50~18:00

本学期的学習目標 (GIO)

附属病院における臨床参加型実習を見据え、実際の臨床で患者と接するために、各基礎実習で履修した知識と技能を整理し、Student Dentistとして必要な技能・態度を修得する。

教科書・参考書

著者・編集	書名	版	出版社
高江州義矩 編	保健医療におけるコミュニケーション・行動科学	第1版	医歯薬出版
日本医学教育学会臨床能力教育ワーキンググループ編	基本的臨床技能の学び方・教え方 —Essential MinimumとOSCE—	第1版	南山堂
東京女子医科大学ヒューマン・リレーションズ委員会編	医学生と研修医のためのヒューマン・リレーションズ学習	第1版	篠原出版新社

担当者一覧

前田宗宏, 横澤 茂, 五味治徳, 柵木寿男, 宮坂孝弘, 石垣佳希, 岩田 洋, 梅津糸由子, 宮下 渉, 内藤 明
 【医療面接】大津光寛, 井出吉昭, 大澤銀子, 北 大樹, 北村和夫, 仲谷 寛, 西田太郎, 前野雅彦, 森口崇賀子, 安部美紀, 石田鉄光, 河合貴俊, 軍司さおり, 代田あづさ, 多村美希, 滑川初枝, 古田彩夏, 光安廣記
 【補綴】新谷明一, 八田みのり, 藤島 伸, 渡邊 慧, 横山正起, 上杉華子, 小見野真梨恵, 秋山仁志, 小池未来, 石川結子, 古田彩夏
 【歯内】小林 鷹, 関谷美貴, 三枝慶祐, 杉田浩一, 濱田康弘, 山崎孝子, 丸野理恵, 森竹宣之, 小柳圭史, 宮下葉月, 長谷川達也
 【修復】小川信太郎, 河本 芽, 越田清祐, 河合貴俊, 代田あづさ, 中澤美和, 中原由絵, 滑川初枝, 新田俊彦, 林 孝太郎, 原 学, 前野雅彦, 丸山沙絵子, 光安廣記, 村田卓也
 【口腔外科】里見貴史, 松野智宣, 小林真左子, 澁井武夫, 田中惇平, 稲田 諒
 【救命救急】安田麻子, 小谷田貴之, 我妻由梨, 五井貴大, 村松健司, 亀岡 亮, 辻本源太郎, 田中惇平, 田中慈久, 小柳圭史, 森竹宣之, 篠原健一郎, 筒井友花子, 酒井有沙, 島村直宏, 今井智明, 阿部恵一, 山本麻貴, 小林脩也
 【放射線】浅海利恵子, 神尾 崇, 河合泰輔, 齋藤圭輔, 鈴木まどか, 林 宗廣
 【臨床(小児)】村松健司, 新見嘉邦, 亀岡 亮, 芦澤みなみ, 甲田彩理沙, 西村 歩, 出口 崇, 松尾恭子, 柳澤綾子, 杉澤香恵子, 中島咲帆, 領田采奈, 宇佐見智美
 【臨床(矯正)】安藤文人, 内田裕子, 宇塚 聡, 窪田大祐, 鈴木章弘, 舘 晶彦, 土持 宇, 栃木啓佑, 長谷川美緒, 水谷匡佑, 吉田陽子
 【臨床(技工)】富永 毅, 杉浦幹則, 齋藤勝紀, 竹井 潤, 岩田健悟, 山澤武司, 中村美保, 飯島孝守, 芝崎雅一, 渡邊友介
 (順不同) 他各分野インストラクター

成績評価

<input type="checkbox"/> 客観試験[--%]	<input type="checkbox"/> 論述試験[--%]	<input type="checkbox"/> 口頭試験[--%]	<input type="checkbox"/> レポート[--%]
<input type="checkbox"/> ポートフォリオ[--%]	<input type="checkbox"/> シミュレーションテスト[--%]	<input checked="" type="checkbox"/> 実施試験[20%]	<input checked="" type="checkbox"/> 観察記録[80%]
<input checked="" type="checkbox"/> 態度(授業態度, 遅刻, 欠席を含む)[減点式] <input checked="" type="checkbox"/> その他(不正行為)[減点式]			

オフィスアワー

日時: 各分野実習終了後から15分間
 場所: 本館7F 臨床実習室各分野担当者

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
10月3日	横澤 茂	ユニット1: 医療面接技法(1) GIO: 患者中心の医療を実現するために臨床に必要な医療面接の知識・技能・態度を身につける。 OSCE課題(1-1, 1-2)	1) 医療担当者として望ましい態度で応える。A-1-2 2) 医療面接の目的について述べる。A-3 3) 医療面接を構成する要素を列挙する。A-4-1-③ 4) 医療面接を模擬的に実施する。A-4-1-③ 5) 患者の立場を模擬的に体験する。A-4-1-③
10月10日	横澤 茂	ユニット2: 医療面接技法(2) GIO: 初診時の医療面接を円滑に実施するために必要な技法に習熟する。 OSCE課題(1-1, 1-2)	1) 医療面接を模擬的に実施する。A-4-1-③ 2) プライバシーの保護に配慮する。A-4-2-⑥ 3) 患者の苦痛に配慮する。A-4-2-① 4) 医療面接を適切な手順で実施する。A-4-1-③ 5) 患者の立場を模擬的に体験する。A-4-1-③

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
10 月 17 日	大津 光寛	ユニット3：医療面接のロールプレー GIO：良好な人間関係を構築しながら診療に必要な情報を得るための技法を身につける。 OSCE課題 (1-1, 1-2)	1) 患者と良好な人間関係を確立する。A-3-① 2) 患者や疾患の背景に配慮する。A-4-2) 3) 質問法を使い分ける。A-4-1)-③ 4) インフォームドコンセントを実施する。A-3-④ 5) 医療面接を評価する。A-3-⑥
10 月 24 日	五味 治徳	ユニット4：欠損補綴の治療方針の説明・概形印象採得 GIO：補綴治療患者に配慮した補綴治療を行うために、必要な知識・態度・基本的な技能を修得する。 OSCE課題 (3-4, 4-3)	1) 欠損補綴の治療方針について説明する。(F-3-4)-① 2) 概形印象採得を適切に実施する。(F-3-1)-⑤ 3) トレーの選択を実施する。(F-3-1)-⑤ 4) 操作時の注意事項を説明する。(F-3-1)-⑤
10 月 31 日	前田 宗宏	ユニット5：歯髄・根尖歯周組織疾患におけるラバーダム防湿法・根管治療 GIO：歯髄・根尖歯周組織疾患を有する患者に対し、ラバーダム防湿法・根管治療を行うための基本的技能・態度を修得する。 OSCE課題 (3-3, 5-2)	1) ラバーダム防湿法を実施する。F-1-2)-② 2) 根管治療を実施する。E-3-3-(2)-①
11 月 7 日	柵木 寿男	ユニット6：口腔内状態の記録と情報伝達 GIO：患者の口腔内状態を診察し、治療に関する情報を理解しやすく伝えるために必要な基本的態度・技能・知識を身につける。 OSCE課題 (2-1)	1) 視診によって患者の現症を的確に捉える。 2) 得られた所見を適切に診療録に記載する。 3) 患者に配慮した器具の操作をする。(F-2-2)-⑫
11 月 14 日	宮坂 孝弘	ユニット7：頭頸部の診察と手洗い・滅菌グローブ装着 GIO：頭頸部の診察を行うために必要な態度・技能・知識を修得する。また観血的処置を行ううえで必要な清潔域・不潔域の概念を認識し、手洗い・滅菌グローブ装着方法を修得する。 OSCE課題 (2-3, 3-2)	1) 顔面の変化・顎の開閉口路を視診する。(F-2-2)-③ 2) 頭頸部の筋肉・顎関節部・顎下リンパ節を触診する。(F-2-2)-③ 3) 患者の痛みや不快感に配慮しながら診察する。(F-2-2)-③ 4) 清潔域・不潔域に配慮しながら順序よく手洗い操作をする。(F-3-1)-① 5) 順序よく擦式消毒ができる。(F-3-1)-① 6) 無菌的にグローブを装着する。(F-3-1)-①
11 月 21 日	石垣 佳希	ユニット8：心肺蘇生 GIO：心肺蘇生を行うために、マネキンを使用して心肺蘇生の基本手技を修得する。 OSCE課題 (3-5)	1) 一次救命処置を説明する。 2) 心肺蘇生の適応を説明する。 3) 胸骨圧迫を実施する。 4) 気道を確保し、人工呼吸を実施する。 5) 自動体外式除細動器を操作する。 6) 安全性に配慮した操作をする。(F-1-2)-⑤
11 月 28 日	岩田 洋	ユニット9：口内法エックス線撮影・口内法エックス線画像上の解剖指標の理解 GIO：口内法エックス線撮影を行うために必要な知識・技能・態度を修得する。また口内法エックス線画像の読影に必要な知識を修得する。	1) 撮影用ファントムを使用して口内法エックス線撮影を実施する。 2) 口内法エックス線画像上の解剖指標を列挙する。(E-1-2)-⑦
12 月 5 日	梅津系由子	ユニット10：臨床参加型実習のためのトレーニング(1) GIO：小児患者の口腔内状態を診察し、治療に関する情報を保護者に理解しやすく伝えるために必要な知識・技能・態度を習得する。	1) 小児の口腔内の状態を診察する。 2) 口腔内の状態を診療録に記載する。 3) 小児歯科におけるエックス線画像の役割について説明する。 4) 小児のパノラマエックス線画像を読影する。(F-2-2)-⑫

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
12 月 12 日	宮下 渉	ユニット11：臨床参加型実習のためのトレーニング(2) GIO：附属病院での臨床参加型実習にスムーズに取り組むために、矯正治療の必要性ならびに治療方法を的確に説明する技能・態度・知識を修得する。	1) 症例の問題点を列挙する。(E-4-1)-③) 2) 矯正治療の必要性を述べる。(E-4-1)-①) 3) 治療方針を説明する。(E-4-1)-③) 4) 治療に用いる矯正装置を選択する。(E-4-1)-④) 5) 矯正装置の特徴と作用機序を説明する。(E-4-1)-⑤) 6) 矯正装置の取り扱い方法を説明する。(E-4-1)-⑤)
12 月 19 日	内藤 明	ユニット12：臨床参加型実習のためのトレーニング(3) GIO：附属病院での臨床参加型実習にスムーズに取り組むために、Student Dentistとして求められる、技工的な技能を修得する。 OSCE課題 (5-4)	1) プロビジョナルレストレーションの意義と製作法を説明する。(E-3-4)-(1)-⑦) 2) プロビジョナルレストレーション製作を実施する。(F-3-4)-⑤)
1 月 9 日	前田 宗宏	ユニット13：実習試験 GIO：本実習で修得した技能・態度・知識の理解度・到達度の確認のため実習試験を実施する。	1) 修得した技能を確認する。 2) 修得した知識を確認する。 3) 本実習の修得度を確認する。
1 月 16 日	前田 宗宏 他各技能系 実習担当者	ユニット14：実習内容のまとめ GIO：本実習で修得した技能・態度・知識をさらに定着させるために、実習内容を復習する(分野選択式)。	1) 技能系の実習内容を再確認する。 2) 希望する分野の実習内容を再度実施する。

総合基礎歯学〔微生物学〕

水曜日 9:00~10:30

本学期的学習目標 (GIO)

歯科医師として要求される生体防御学の知識を総合的に理解するために、これまでに学習した基礎微生物学、免疫学を再度整理し直して修得する。

教科書・参考書

著者・編集

書名

版

出版社

石原和幸 他 編集	口腔微生物学	第7版	学建書院
-----------	--------	-----	------

担当者一覧

高橋幸裕, 才木桂太郎, 田代有美子

成績評価

客観試験 [100%] 論述試験 [--] 口頭試験 [--] レポート [--]
ポートフォリオ [--] シミュレーションテスト [--] 実地試験 [--] 観察記録 [--]
態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式] その他 ()

オフィスアワー

日時: 月~金 16:30~18:00

場所: 本館5階 微生物学研究室

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
10月4日	才木桂太郎	ユニット1: 化学療法, 消毒・院内感染 GIO: 抗菌薬 (抗生物質と合成抗菌薬を含む) の種類と作用機序, 耐性菌について理解する。さらに消毒と滅菌のキーポイントを認識し, 院内感染の防止法について知る。	1) 抗菌薬使用の目的, 種類および作用機序を説明する。(C-4-1)-⑤, C-4-1)-③ 2) 薬剤耐性について説明する。(C-4-1)-⑤ 3) 消毒と滅菌の意義, 原理および代表的な方法を説明する。(C-4-1)-④ 4) 院内感染の防止方法について説明する。(C-4-1)-④
10月18日	才木桂太郎	ユニット2: 免疫学-1 GIO: 免疫担当細胞の種類と機能, 抗原提示, 細胞性免疫, 免疫グロブリンや補体に関する基本的事項と抗原抗体反応の原理, 種類について理解する。	1) 自然免疫の種類と機能を説明する。(C-4-2)-① 2) 獲得免疫の種類と機能を説明する。(C-4-2)-② 3) 免疫担当細胞の種類と機能を説明する。(C-4-2)-③ 4) ワクチンの意義と種類, 特徴及び副反応を説明する。(C-4-2)-⑧ 5) 免疫グロブリンや補体の基本的性質を説明する。(C-4-2)-② 6) 抗原提示機能と免疫寛容を説明する。(C-4-2)-④ 7) 粘膜免疫を説明する。(C-4-2)-⑦
11月1日	才木桂太郎	ユニット3: 免疫学-2 GIO: 感染における宿主と寄生体の諸要因, 菌交代症, 日和見感染症, およびアレルギー, 自己免疫不全と免疫不全について理解する。	1) 感染における宿主と寄生体の諸要因について説明する。(C-4-2)-④ 2) 菌交代症, 日和見感染症について説明する。(C-4-1)-⑤ 3) アレルギーを分類する。(C-4-2)-⑤ 4) アレルギー疾患の種類と発症を説明する。(C-4-2)-⑤ 5) 自己免疫疾患について説明する。(C-4-2)-⑥ 6) 免疫不全症について記述する。(C-4-2)-⑥
11月15日	田代有美子	ユニット4: 微生物学総論・各論-1 GIO: 細菌の基礎的知識として分類と形態について, さらに病原微生物について特に重要な点について生化学的に理解する。また, 医学・歯学領域において重要なグラム陽性菌について, その種類と一般性状, 病原性, 引き起こす感染症について理解する。	1) 細菌を分類学および形態学的に対比する。(C-4-1)-① 2) 病原微生物の生化学的特徴を説明する。(C-4-1)-① 3) グラム陽性菌の種類と形態学的特徴, 生理学的性状を説明する。(C-4-1)-① 4) グラム陽性菌の宿主に対する病原性と引き起こす感染症を説明する。(C-4-1)-② 5) グラム陽性菌が原因となる感染症の種類, 予防, 診断及び治療を説明する。(C-4-1)-③

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
11 月 29 日	田代有美子	ユニット5：微生物学各論-2 GIO：医学・歯学領域において重要なグラム陰性菌，スピロヘータ，クラミジア，リケッチア，マイコプラズマ，真菌について，その種類と一般性状，病原性，引き起こす感染症について理解する。	<ol style="list-style-type: none"> 1) グラム陰性菌の種類と形態学的特徴，生理学的性状を説明する。(C-4-1)-①) 2) グラム陰性菌の宿主に対する病原性と引き起こす感染症を説明する。(C-4-1)-②) 3) グラム陰性菌が原因となる感染症の種類，予防，診断及び治療を説明する。(C-4-1)-③) 4) スピロヘータ，クラミジア，リケッチア，マイコプラズマ，真菌の種類と形態学的特徴，生理学的性状を説明する。(C-4-1)-①) 5) スピロヘータ，クラミジア，リケッチア，マイコプラズマ，真菌の宿主に対する病原性と引き起こす感染症を説明する。(C-4-1)-②) 6) スピロヘータ，クラミジア，リケッチア，マイコプラズマ，真菌が原因となる感染症の種類，予防，診断及び治療を説明する。(C-4-1)-③)
12 月 13 日	高橋 幸裕	ユニット6：ウイルス学 GIO：ウイルスの基本構造，分類，増殖様式，および医学・歯学領域において重要なウイルスについて，その種類と一般性状，病原性，引き起こす感染症について理解する。	<ol style="list-style-type: none"> 1) ウイルスの構造と分類について述べる。(C-4-1)-①) 2) ウイルスの増殖について説明する。(C-4-1)-①) 3) ウイルスの培養と定量について記述する。(C-4-1)-①) 4) 各ウイルス種の形態学的特徴，生理学的性状，宿主に対する病原性と引き起こす感染症を説明する。(C-4-1)-①，C-4-1)-②) 5) 抗ウイルス化学療法について説明する。(C-4-1)-③) 6) ウイルスの消毒について説明する。(C-4-1)-③)
1 月 10 日	高橋 幸裕	ユニット7：口腔微生物学 GIO：口腔細菌叢とその変化，口腔常在菌の主要な性質およびう蝕病原性細菌・歯周病原性細菌の病原性，病巣感染について理解する。	<ol style="list-style-type: none"> 1) 口腔細菌叢とその変化を説明する。(C-4-1)-①) 2) ペリクルの由来と構成について説明する。(C-4-2)-①) 3) デンタルプラークを定義する。(C-4-1)-①) 4) 口腔常在菌の形態学的特徴と基本的性状を説明する。(C-4-1)-①) 5) う蝕病原性細菌の感染機構とう蝕病原性を説明する。(C-4-1)-②) 6) 歯周病原性細菌の感染機構と歯周病原性を説明する。(C-4-1)-②) 7) バクテリアルトランスロケーションを説明する。(C-4-1)-③)

本学期的学習目標 (GIO)

臨床系科目で学習した材料・技術と整合させて理解するために、2, 3年生で学習した歯科理工学の内容を整理、復習する。

教科書・参考書

著者・編集

書名

版

出版社

中畠 裕, 宮崎 隆, 米山隆之: 編集幹事

スタンダード歯科理工学
—生体材料と歯科材料—

第7版

学建書院

担当者一覧

新谷明一, 石田祥己, 三浦大輔, 青柳侑祐

成績評価

客観試験 [100%] 論述試験 口頭試験 レポート ポートフォリオ シミュレーションテスト

実施試験 観察記録 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式] その他 ()

オフィスアワー

日時: 毎週火曜日 12:10~13:00

場所: 本館4階 歯科理工学講座実習室

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
10月11日	三浦 大輔	ユニット1: 物理的, 化学的, 生物学的性質, 機械的性質 GIO: 歯科材料の臨床的意義を理解するために, 歯科材料の物理的, 化学的, 生物学的性質を整理して学習する。	1) 物理的性質を説明する。(D-1-②) 2) 化学的性質を説明する。(D-1-②) 3) 材料の生体刺激性, アレルギーを列挙する。(D-1-②) 4) 応力とひずみを説明する。(D-1-②) 5) 応力-ひずみ曲線と関連する諸性質の材料選択上の意義を記述する。(D-1-②) 6) 塑性変形を説明する。(D-1-②) 7) 強さの種類, 性質を説明する。(D-1-②) 8) 硬さの種類, 性質を説明する。(D-1-②) 9) 粘弾性を説明する。(D-1-②)
10月25日	石田 祥己	ユニット2: 印象材, 模型材, 陶材 GIO: 印象材, 模型材, 陶材の特徴を理解するために, それぞれの組成, 性質を考察する。	1) 印象材の組成, 性質を列記する。(D-1-①) 2) 印象材の細部再現性, 寸法変化, 印象精度を類別する。(D-1-①) 3) 模型材の種類, 組成, 性質を説明する。(D-1-①) 4) 印象材と模型の関連性を具体的に述べる。(D-1-①) 5) 陶材を分類する。(D-2-②) 6) 陶材の成分および特徴を述べる。(D-2-②) 7) 陶材の強化法を説明する。(D-2-②) 8) 金属への焼付機構を記述する。(D-2-②)
11月8日	三浦 大輔	ユニット3: 歯科精密鋳造 GIO: 歯科精密鋳造法の特長を理解するために, 寸法精度の補償の方法と一連の工程を知る。各種鋳造欠陥の発生原因とその防止策を学習する。	1) ワックスパターンの取り扱いと変形防止策を説明する。(D-2-②) 2) 埋没材の種類, 特性を説明する。(D-2-②) 3) 鋳造用合金と埋没材の組合せを説明する。(D-2-②) 4) 合金の融解・鋳込の条件を説明する。(D-2-②) 5) 鋳造条件と鋳造欠陥の発生を説明する。(D-2-②) 6) 鋳造体の寸法精度と適合について説明する。(D-2-②)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
11 月 22 日	青柳 有祐	ユニット4：合金，切削，研削，研磨， 腐食，歯科用機器・器具 GIO：歯科で使用される合金を理解する ために，各合金の組成，性質，分類を学 習する。切削材，研削材，研磨材の種類 と使用法および理論を身につけ，腐食を 理解する。	1) 歯科用合金を分類する。(D-2-②) 2) 金合金の組成を説明する。(D-2-②) 3) 金合金の規格を述べる。(D-2-②) 4) 金銀パラジウム合金を説明する。(D-2-②) 5) 非貴金属合金についてまとめる。(D-2-②) 6) 研削，研磨材の種類と使用法を列挙する。 (D-1-③) 7) 研磨の能率を説明する。(D-1-③) 8) 電解研磨を説明する。(D-1-③) 9) 切削，研磨に用いる機器とその特徴を記述する。 (D-1-③) 10) 腐食を説明する。(D-1-③) 11) 歯科用機器・器具を説明する。(D-1-③)
12 月 6 日	青柳 有祐	ユニット5：合金の成形加工，熱処理， ろう付け，合着，接着材，歯科用レジ ン，成形修復材料 GIO：合金の加工，処理を理解するた めに，加工硬化の機序，合金の熱処理法と ろう付法を学習する。合着・接着用セメ ントの種類，組成および性質を理解する ために，各材料の特徴を学習する。	1) 加工硬化・再結晶軟化を説明する。(D-2-②) 2) 歯科用合金の熱処理法を説明する。(D-2-②) 3) 合金の接合法としてのろう付け，電気溶接，レー ザー溶接を説明する。(D-2-②) 4) セメントの組成および性質を述べる。(D-2-③) 5) 臨床上の取扱法を具体的に述べる。(D-2-③)
12 月 20 日	青柳 有祐	ユニット6：矯正用材料，歯内・歯周材 料，インプラント材料 GIO：矯正装置用器材，歯内療法用器 材，歯周治療用材料を理解するために， それぞれの材料の特徴を学習する。	1) 矯正用ワイヤーの機械的性質を説明する。 (D-2-④) 2) 仮封材料の特性を説明する。(D-2-④) 3) 歯周治療材料の特性を説明する。(D-2-⑥) 4) 歯科インプラント材を説明する。(D-2-⑤) 5) インプラント材料の種類と特徴を説明する。 (D-2-⑤) 6) 骨補填材の種類と特徴を説明する。(D-2-⑤)
1 月 17 日	三浦 大輔	ユニット7：歯科用レジン，成形修復材 料 GIO：歯科用レジンを理解するために， 床用レジンの分類，組成，性質を知り， 重合法を学習する。成形修復材料の知識 を身につけるために，コンポジットレジ ン，ガラスアイオノマーセメント，アマ ルガム，硬質レジンの性質を学習する。	1) 高分子材料の重合反応を説明する。(D-2-②) 2) 加熱重合レジンと常温重合レジンの組成，重合 法，性質を比較する。(D-2-②) 3) 人工歯，裏装材を説明する。(D-2-②) 4) コンポジットレジン，ガラスアイオノマーセメン ト，アマルガム，硬質レジンの組成，重合方法， 硬化機構を説明する。(D-2-①) 5) 主な性質を対比する。(D-2-①) 6) 各材料の特徴を列記する。(D-2-①)

本学期的学習目標 (GIO)

歯科医師法第1条が定める歯科医師最大の任務「公衆衛生の向上に寄与する歯科医師」に必須の公衆衛生を、一層深く洞察する能力修得のため、広義の地域保健および地域歯科保健活動について学ぶ。

教科書・参考書

著者・編集	書名	版	出版社
松久保 隆, 八重垣 健, 前野正夫	口腔衛生学2020	第2版	一世出版
社会歯科学会	歯科六法コンメンタール	第2版	ヒョーロン
柳川 洋, 中村好一	公衆衛生マニュアル2022	第39版	南山堂

担当者一覧

福田雅臣, 小松崎明, 一宮頼子, 佐藤勝弘, 田中とも子

成績評価

客観試験 [60%]
 論述試験 [40%]
 口頭試験
 レポート
 ポートフォリオ
 シミュレーションテスト
実地試験
観察記録
態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式]
その他 ()

オフィスアワー

日時: 毎週火曜日 16:00~17:00 および登校日であれば随時
 場所: 本館5階 衛生学講座

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
10月4日	福田 雅臣	ユニット1: 地域保健・予防歯科の概念 GIO: 予防医学としての予防歯科の意味および法政の基本的な考え方を修得する。	1) ヘルスプロモーションについて述べる。(B-2-2)-① 2) 地域保健の概念を概略する。(B-2-2)-① 3) 地域保健法を説明する。(B-2-2)-① 4) 保健所, 市町村保健センターの歯科保健業務を列挙する。(B-2-2)-①
10月11日	一宮 頼子	ユニット2: 地域保健 GIO: 我が国の地域歯科保健制度・施策と口腔保健活動の概要を解説し, 地域歯科保健遂行能力を養う。さらに地域歯科保健が, 国民の「歯科医療・歯科保健に対する価値観向上」に必須であることを理解する。	1) 地域歯科保健の仕組みについて述べる。(B-2-2)-① 2) 健康日本21 (歯の健康) について説明する。(B-2-2)-① 3) 地域歯科保健活動のすすめ方を説明する。(B-2-2)-① 4) 地域歯科保健と歯科医師の役割を説明する。(B-2-2)-① 5) 行政と地域歯科保健について述べる。(B-2-2)-①, (B-3-2)-①
10月18日	田中とも子	ユニット3: 臨床疫学 GIO: 地域保健に必要な疫学調査の考え方とその方法論を修得する。	1) 有病・罹患について説明する。(B-4-1)-③ 2) スクリーニング検査の目的について列記する。(B-4-1)-② 3) スクリーニング検査の信頼性の指標について説明する。(B-4-1)-② 4) 治療効果の評価法について述べる。(B-4-1)-①
10月25日	一宮 頼子	ユニット4: 母子保健 GIO: わが国の母子保健の現状を知るとともに, 母子歯科保健法制について学び, 妊産婦, 乳幼児への口腔保健指導法について基礎知識を修得する。	1) 母子保健関連の法律を列挙する。(B-3-2)-③ 2) わが国の母子保健水準の現状を説明する。(B-3-2)-③ 3) 母子保健・歯科保健対策について述べる。(B-3-2)-③ 4) 妊産婦の口腔保健管理を説明する。(B-3-2)-③ 5) 乳幼児の歯科保健管理を説明する。(B-3-2)-③

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
11月1日	小松崎 明	ユニット5：学校保健 GIO：学校保健の意義と現状を理解するとともに、学校歯科保健法制と学校における歯科保健活動の現状を理解する。	1) 学校保健関連の法律を説明する。(B-3-2)-③) 2) 学校感染症を説明する。(B-3-2)-③) 3) 保健管理組織を説明する。(B-3-2)-③) 4) 学校(歯科)保健制度について述べる。(B-3-2)-③) 5) 学校(歯科)健康診断について説明する。(B-3-2)-③) 6) 歯科保健教育と歯科保健指導を具体的に述べる。(B-3-2)-③)
11月8日	佐藤 勝弘	ユニット6：成人・高齢者保健・医療・福祉 GIO：成人・高齢者歯科保健制度と地域における歯科保健活動の現状を把握するとともに、高齢者への口腔保健指導法についての基礎知識を修得する。	1) 成人・高齢者歯科保健関連法律を列挙する。(B-3-2)-③) 2) 成人・高齢者歯科保健制度を述べる。(B-3-2)-③) 3) 成人・高齢者歯科保健活動を説明する。(B-3-2)-③)
11月15日	佐藤 勝弘	ユニット7：要介護者保健・医療・福祉 GIO：障害者および要介護者に対する歯科保健活動の現状を把握するとともに、障害者および要介護者への口腔保健指導法についての基礎知識を修得する。	1) 介護・福祉に関連法律を列挙する。(B-3-2)-③) 2) 要介護者の歯科保健制度を説明する。(B-3-2)-③) 3) 要介護者の歯科保健管理について述べる。(B-3-2)-③)
11月22日	福田 雅臣	ユニット8：産業保健 GIO：産業歯科保健法制と事業所における歯科保健活動の現状を把握するとともに、産業歯科保健対策の基礎知識を学ぶ。さらに、成人期の口腔保健指導法についての基礎知識を修得する。	1) 産業歯科保健関連の法律を列挙する。(B-3-2)-③) 2) 産業歯科保健制度について述べる。(B-3-2)-③) 3) 産業歯科保健活動について説明する。(B-3-2)-③) 4) 歯にみられる職業性疾患について述べる。(B-3-2)-③) 5) 労働者の健康保持増進対策と口腔保健について関係づける。(B-3-2)-③)
11月29日	佐藤 勝弘	ユニット9：社会保障・社会福祉概論 GIO：社会保障・社会福祉の概念と社会保障関連法制を理解する。	1) 社会保障制度・医療制度を理解する。(B-2-2)-③) 2) 公的医療制度を説明する。(B-2-2)-③) 3) 介護保険制度を説明する。(B-2-2)-③)
12月6日	福田 雅臣	ユニット10：医療資源・国民医療費 GIO：わが国の医療の現状について、医療制度の面から理解する。	1) 医療経済の現状を説明する。(B-2-2)-②) 2) 医療関係者・医療施設の現状を説明する。(A-7-1)-②) 3) 国民医療費の現状を概説する。(B-2-2)-②) 4) 医療法を解説する。(B-2-1)-②) 5) 地域医療計画の概略を述べる。(A-7-1)-②)
12月13日	大島 克郎	ユニット11：医事法制概論 GIO：歯科に関わりのある法制度を認識するために、日本の法体系を理解する。	1) 法の意義について説明する。(B-2-1)-①～⑦) 2) 法の種類を説明する。(B-2-1)-①～⑦) 3) 歯科保健医療関連法規を概説する。(B-2-1)-①～⑦)
12月20日	福田 雅臣	ユニット12：歯科保健医療関係法規(1) GIO：保健および医事に関する法令を知り、歯科保健医療関係者に関する法令を理解する。	1) 歯科医師法を概説する。(B-2-1)-①) 2) 歯科衛生士法を概説する。(B-2-1)-③) 3) 歯科技工士法を概説する。(B-2-1)-③)
1月10日	福田 雅臣	ユニット13：歯科保健医療関係法規(2) GIO：保健および医事に関する法令を知り、歯科保健医療関係者に関する法令を理解する。	1) 医師法について概説する。(B-2-1)-③) 2) 薬剤師法について概説する。(B-2-1)-③) 3) 保健・医療・福祉関連職種に関わる法律を説明する。(B-2-1)-③)
1月17日	大島 克郎	ユニット14：歯科保健医療関係法規(3) GIO：保健および医事に関する法令を知り、歯科保健活動に関する法令を理解する。医事に関する法令を知り、歯科保健医療に関する法令を理解する。	1) 歯科口腔保健の推進に関する法律を概説する。(B-2-1)-⑤) 2) 健康増進法を概説する。(B-2-1)-⑤) 3) 健康日本21(2次)を説明する。(B-2-1)-⑤)

本学期的学習目標 (GIO)

歯髄疾患および根尖性歯周疾患の治療法を理解するために、必要な知識を整理し、歯内療法臨床の基本的術式に関する知識を修得する。

教科書・参考書

著者・編集	書名	版	出版社
勝海一郎, 興地隆史, 石井信之, 中田和彦 編	歯内治療学	第5版	医歯薬出版
興地隆史, 石井信之, 小木曾文内 編集主幹	エンドドンティクス	第5版	永末書店
中原 泉, 藤井一維 編集代表	常用歯科辞典	第4版	医歯薬出版

担当者一覧

五十嵐 勝, 前田宗宏, 西田太郎, 関谷美貴, 三枝慶祐

成績評価

- 客観試験 [60%] 論述試験 [40%] 口頭試験 レポート ポートフォリオ
シミュレーションテスト 実地試験 観察記録 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式]
その他 (小テスト参加状況 [減点式])

オフィスアワー

日時: 毎週水曜日 16:30~17:30
 場所: 100周年記念館 4階 歯科保存学講座

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
10月4日	前田 宗宏	ユニット1: 緊急処置 GIO: 疼痛を伴う歯内疾患と緊急処置について理解する。 (「歯内治療学」 p. 177~182)	1) 疼痛を伴う歯内疾患を説明する。 (E-3-3-(2)-①) 2) 急性歯髄炎の緊急処置を説明する。 (E-3-3-(2)-①) 3) 急性根尖性歯周炎の緊急処置を説明する。 (E-3-3-(2)-①)
10月11日	前田 宗宏	ユニット2: 根管充填 (1) GIO: 根管充填の目的と時期, 使用される材料と薬剤などについて理解する。 (「歯内治療学」 p. 151~160)	1) 根管充填の意義と目的を説明する。 (E-3-3-(2)-②) 2) 根管充填の時期について説明する。 (E-3-3-(2)-②) 3) 根管充填に使用する材料と薬剤を列記する。 (D-2-⑥) 4) 根管充填に使用する材料と薬剤の特徴を説明する。 (D-2-⑥)
10月18日	前田 宗宏	ユニット3: 根管充填 (2) GIO: 各種の根管充填法および即時根管充填法に関する知識を修得する。 (「歯内治療学」 p. 160~171)	1) 固形体による根管充填法の適応症, 特徴, 術式を説明する。(E-3-3-(2)-②) 2) 半固形体による根管充填法の適応症, 特徴, 術式を説明する。(E-3-3-(2)-②) 3) 糊剤による根管充填法の適応症, 特徴, 術式を説明する。(E-3-3-(2)-②) 4) 即時根管充填法の適応症, 特徴, 術式を説明する。(E-3-3-(2)-②)
10月25日	前田 宗宏	ユニット4: 根未完成歯の治療 GIO: 根未完成歯に対する治療法について理解する。 (「歯内治療学」 p. 183~190)	1) アペキシゲネーシス法について説明する。 (E-4-2)-⑤) 2) アペキシフィケーション法について説明する。 (E-4-2)-⑤)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
11月1日	西田 太郎	ユニット5：歯内-歯周疾患，吸収添加，歯性上顎洞炎 GIO：歯内-歯周疾患，歯根の外部吸収とセメント質添加，および歯性上顎洞炎の診断と治療を理解するために，必要な知識を修得する。 （「歯内治療学」 p. 239～247， 191～198， 275）	1) 歯内-歯周疾患の原因と分類法を説明する。(E-3-3-(2)-①) 2) 歯内-歯周疾患治療の意義と目的を説明する。(E-3-3-(2)-①) 3) 歯内-歯周疾患の診断と治療法を説明する。(E-3-3-(2)-①) 4) 歯根の外部吸収の原因と診断，治療法を説明する。(E-3-3-(2)-⑦) 5) セメント質添加の原因と診断，治療法を説明する。(E-3-3-(2)-①) 6) 根管と上顎洞との関係を説明する。(E-2-2)-⑦) 7) 歯性上顎洞炎の診断と治療法を説明する。(E-2-4-(3)-⑥)
11月8日	三枝 慶祐	ユニット6：歯の外傷 (1) GIO：歯の外傷についての症状や診査・診断，治療法などを理解する。 （「歯内治療学」 p. 199～209）	1) 歯の外傷の種類を列記し，その分類法を説明する。(E-2-4-(2)-①) 2) 歯の外傷の特徴について説明する。(E-2-4-(2)-①) 3) 歯の亀裂の種類と症状，診査・診断，治療法を説明する。(E-2-4-(2)-③) 4) 歯冠破折の種類と症状，診査・診断，治療法を説明する。(E-2-4-(2)-③) 5) 歯根破折の種類と症状，診査・診断，治療法を説明する。(E-2-4-(2)-③) 6) 水平性の歯根破折の症状，診査・診断，治療法を説明する。(E-2-4-(2)-③) 7) 垂直性の歯根破折の症状，診査・診断，治療法を説明する。(E-2-4-(2)-③)
11月15日	三枝 慶祐	ユニット7：歯の外傷 (2) GIO：歯の外傷についての症状や診査・診断，治療法などを理解する。 （「歯内治療学」 p. 199～209）	1) 歯の脱臼の種類と特徴について説明する。(E-2-4-(2)-①) 2) 歯の脱臼の症状と診査・診断，治療法を説明する。(E-2-4-(2)-③) 3) 歯の陥入の症状と診査・診断，治療法を説明する。(E-2-4-(2)-③) 4) 歯の脱落について説明する。(E-2-4-(2)-①) 5) 脱落歯に対する診査・診断，治療法，予後を説明する。(E-2-4-(2)-③)
11月22日	西田 太郎	ユニット8：外科的歯内療法 (1) GIO：外科的歯内療法を適切に行うために，必要な知識を修得する。 （「歯内治療学」 p. 211～217）	1) 外科的歯内療法の意義と目的を説明する。(E-3-3-(2)-⑤) 2) 外科的歯内療法の適応症と禁忌症を説明する。(E-3-3-(2)-⑤) 3) 外科的歯内療法の種類を列記する。(E-3-3-(2)-⑤) 4) 外科的排膿路の確保の種類と術式を説明する。(E-3-3-(2)-⑤) 5) 根尖搔爬法の術式を説明する。(E-3-3-(2)-⑤) 6) 歯根尖切除法の術式を説明する。(E-3-3-(2)-⑤) 7) 逆根管充填法の術式を説明する。(E-3-3-(2)-⑤)
11月29日	西田 太郎	ユニット9：外科的歯内療法 (2) GIO：外科的歯内療法を適切に行うために，必要な知識を修得する。 （「歯内治療学」 p. 217～223）	1) 歯根切除法の術式を説明する。(E-3-3-(2)-⑤) 2) ヘミセクションの術式を説明する。(E-3-3-(2)-⑤) 3) 歯根分離法の術式を説明する。(E-3-3-(2)-⑤) 4) 歯の再植法の術式を説明する。(E-3-3-(2)-⑤) 5) 歯の移植法の術式を説明する。(E-3-3-(2)-⑤)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
12月6日	前田 宗宏	ユニット10：顕微鏡応用，高齢者・有病者の治療 GIO：顕微鏡を応用した治療法を理解するほか，高齢者・有病者の歯内療法における特徴と留意点を学ぶ。 （「歯内治療学」 p.225～234，249～257）	1) 顕微鏡を応用した歯内療法を説明する。 (E-3-3-(2)-⑤) 2) 顕微鏡を応用した歯根尖切除法を説明する。 (E-3-3-(2)-⑤) 3) 高齢者・有病者の歯内療法における特徴を説明する。 (E-3-3-(2)-①) 4) 高齢者・有病者の歯内療法における留意点を説明する。 (E-3-3-(2)-①) 5) 根尖性歯周疾患が全身に及ぼす影響を説明する。 (E-3-2)-②)
12月13日	関谷 美貴	ユニット11：歯内療法後の予後判定 GIO：根管充填後の根尖部創傷の治癒機転，経過観察における予後の判定基準と時期について理解する。 （「歯内治療学」 p.171～176）	1) 根尖部創傷の治癒機転を説明する。 (E-3-3-(2)-④) 2) 根管充填の予後に影響を及ぼす因子を説明する。 (E-3-3-(2)-④) 3) 治癒成績の判定方法を説明する。(E-3-3-(2)-④) 4) 治癒成績の判定基準と時期を説明する。 (E-3-3-(2)-④) 5) 根管充填の治癒成績を説明する。(E-3-3-(2)-④)
12月20日	関谷 美貴	ユニット12：歯髄・根管処置時の安全対策 (1) GIO：歯髄・根管処置時の偶発症の原因や，診査診断，対処法，防止法を理解する。 （「歯内治療学」 p.265～280）	1) 歯髄・根管処置における偶発症の種類を列記する。 (A-6-1)-⑦) 2) 偶発症防止の意義を説明する。(E-3-3-(2)-③) 3) 偶発的露髄の原因や診査・診断，対処・防止法を説明する。(E-3-3-(2)-③) 4) 髄室・根管壁穿孔の原因や診査・診断，対処・防止法を説明する。(E-3-3-(2)-③) 5) 器具の根管内破折の原因や診査・診断，対処・防止法を説明する。(E-3-3-(2)-③) 6) 器具の嚙下と吸引の原因，診査・診断，対処・防止法を説明する。(E-3-3-(2)-③)
1月10日	関谷 美貴	ユニット13：歯髄・根管処置時の安全対策 (2) GIO：歯髄・根管処置時の偶発症の原因や，診査診断，対処法，防止法を理解する。 （「歯内治療学」 p.265～280）	1) 皮下気腫の原因や診査・診断，対処法，防止法を説明する。(E-3-3-(2)-③) 2) 残髄炎の原因や診査・診断，対処・防止法を説明する。(E-3-3-(2)-③) 3) 処置後の根尖性歯周疾患や診査・診断，対処・防止法を説明する。(E-3-3-(2)-③) 4) 組織損傷の原因や診査・診断，対処・防止法を説明する。(E-3-3-(2)-③) 5) 使用材（剤）の溢出の原因や診査・診断，対処・防止法を説明する。(E-3-3-(2)-③) 6) 治療時の全身管理について説明する。 (E-1-4-(1)-⑥)
1月17日	西田 太郎	ユニット14：変色歯の処置法，根管充填後の修復 GIO：歯の変色の原因，漂白法の種類と術式について学ぶほか，根管処置後の歯冠修復を理解する。 （「歯内治療学」 p.235～238，259～264）	1) 歯の変色の原因を列記する。 (E-3-3-(2)-⑥) 2) 漂白法の種類と術式を説明する。 (E-3-3-(2)-⑥) 3) 根管充填後の歯冠修復の意義と方法を説明する。 (E-3-3-(1)-⑧)

本学期的学習目標 (GIO)

歯科医学の社会的適応である歯科医療・口腔保健におけるさまざまな問題を人文科学・社会科学的な立場から考究するための原理と方法について理解する。

教科書・参考書

著者・編集	書名	版	出版社
石井拓男ほか	スタンダード社会歯科学	第7版	学建書院

担当者一覧

石垣佳希, 小林隆太郎, 石井良昌, 大島克郎, 大津光寛, 安藤文人

成績評価

客観試験[60%] 論述試験[40%] 口頭試験 レポート ポートフォリオ シミュレーションテスト
実地試験 観察記録 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式] その他 ()

オフィスアワー

日時: 講義終了後 16:20~17:00.
 場所: 152講堂

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
10月4日	小林隆太郎	ユニット1: 日本の歯科医療の現状 GIO: 日本の医療制度における歯科診療を理解する。	1) ライフステージに応じた口腔健康管理について説明する。(B-3-2)-④) 2) 社会における歯科医療の貢献について説明する。(B-2-2)-①) 3) 今後の歯科診療のあり方を説明する。(B-2-2)-②)
10月11日	石井 良昌	ユニット2: 歯科保健・地域保健 GIO: 歯科保健医療と地域歯科保健医療について理解する。	1) 地域包括ケアシステムにおける歯科の役割について説明する。(A-7-1)-③) 2) 在宅歯科医療について説明する。(A-7-1)-⑤) 3) 多職種連携について説明する。(A-5-1)-③) 4) 健康増進法と歯科口腔保健の推進に関する法律について説明する。(B-2-2)-③)
10月18日	大島 克郎	ユニット3: 医療保障制度 GIO: 医療制度と医療情報の利活用について理解する。	1) ユニバーサルヘルスカバレッジを説明する。(A-7-2) 2) 日本と他国の医療制度を説明する。(A-7-2) 3) 医療保険制度を説明する。(B-2-2)-②) 4) 医療情報の利活用について説明する。(B-4-3)
10月25日	石井 良昌	ユニット4: 歯科保健 GIO: ライフサイクルからみた歯科保健とその現況について理解する。	1) 高齢者保健について説明する。(B-2-2)-④) 2) 障害者福祉について説明する。(B-2-2)-⑧) 3) 歯科保健医療ビジョン (歯科医療の需要と供給体制の変化) について説明する。(B-2-2)-①) 4) 健康寿命の延伸に向けた歯科の役割 (口腔機能低下, フレイル, 生活習慣病) について説明する。(B-2-2)-④)
11月1日	石垣 佳希	ユニット5: 感染予防対策 GIO: 医療従事者が遭遇する医療上の事故等について, 基本的な予防・対処および改善の方法を理解する。	1) 医療関連感染の原因と対策を説明する。(A-6-1)-⑥) 2) 抗菌薬の適正使用を説明する。(A-6-1)-⑦) 3) 健康管理・予防接種を説明する。(A-6-3)-①) 4) 標準予防策を説明する。(A-6-3)-②) 5) 感染経路別予防策を説明する。(A-6-3)-③) 6) 滅菌と消毒の意義と種類を説明する。(C-4-1)-④)
11月8日	大島 克郎	ユニット6: 社会保障制度(1) GIO: 日本の社会保障制度の全体像について理解する。	1) 社会保障制度を説明する。(B-2-2)-③) 2) 医療関係施策を説明する。(B-2-2)-①) 3) 医療経済を説明する。(B-2-2)-②) 4) 医療・介護サービス供給体制の現状と問題点を説明する。(A-5-1)-③)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
11 月 15 日	大島 克郎	ユニット7：社会保障制度(2) GIO：日本の社会保障制度の分類について理解する。	1) 社会保障制度を分類する。(B-2-2)-③) 2) 社会保険・社会福祉・公的扶助・公衆衛生を説明する。(B-2-2)-③) 3) 社会保障関係施策を説明する。(B-2-2)-①)
11 月 22 日	大島 克郎	ユニット8：社会医学と歯科医療制度 GIO：社会医学における歯科医療の役割について理解する。	1) 社会医学の概要を説明する。(B-2-2)-③) 2) 医療関係従事者について説明する。(B-2-1) 3) 歯科医療従事者について説明する。(B-2-1) 4) その他の身分法を説明する。(B-2-1)
11 月 29 日	大津 光寛	ユニット9：医療安全総論 GIO：医療安全の基礎用語，基本的な考え方，全体像を理解する。	1) 医療事故の原因を述べる。(A-6-1)-①) 2) ヒューマンエラーを説明する。(A-6-1)-②) 3) 診療契約について述べる。(A-4-2)-④) 4) 医療問題に関する用語を説明する。(A-6-1)-①) 5) 医療安全におけるヒューマンエラーに対する考え方を説明する。(A-6-1)-①) 6) ヒューマンエラーの分類を列記する。(A-6-1)-①)
12 月 6 日	大津 光寛	ユニット10：患者と医療者の法的関係 GIO：患者，医療者の法的関係の概要を理解することによって，医療問題の法的側面を知る。	1) 医療者と患者の義務と債務を説明する。(A-4-2)-④) 2) 医療事故における民事責任を説明する。(A-4-2)-④) 3) 医療事故における刑事責任を説明する。(A-4-2)-④) 4) 医療事故における行政責任を説明する。(A-4-2)-④) 5) 損害賠償の発生要件を説明する。(A-4-2)-④)
12 月 13 日	安藤 文人	ユニット11：インフォームドコンセント・同意書，診療情報の取扱い GIO：インフォームドコンセントの概念と必要性を理解し，具体的要点を知る。同意書の所要条件を理解し，模擬的な同意書を作成する。医療安全の観点から適切な診療情報の取り扱いについて知る。	1) 説明に含まれる適切な事項を列挙する。(G-5-②) 2) 同意書の所要条件を列挙する。(A-1-2)-②) 3) 下顎智歯抜去についての同意書を作成する。 4) 個人情報の定義を説明する。(A-4-2)-⑦) 5) 個人情報の取得を述べる。(A-4-2)-⑦) 6) 診療内容説明での診療情報の取り扱いを説明する。(A-4-2)-⑦)
12 月 20 日	安藤 文人	ユニット12：苦情相談・クレーム／医療事故防止職場環境論，医師賠償責任保険 GIO：自組織を種々の事故を守るために事故の発生要因と対応策，事後策を知る。	1) 病院，クリニックにおける苦情，クレームについて述べる。(A-4-1)-②) 2) 苦情，クレームの対応を説明する。(A-4-1)-②) 3) 5S活動を説明する。(A-6-3)-⑤) 4) リスクの対応方法を説明する。(A-6-1)-⑤) 5) 医師賠償責任保険の事件日を説明する。(A-6-1)-⑤) 6) 医療事故の医師賠償責任保険での事故処理方法を述べる。(A-6-1)-⑤)
1 月 10 日	石垣 佳希	ユニット13：歯科における偶発事故と緊急処置 GIO：歯科における偶発事故と緊急処置を理解する。	1) 誤飲・誤嚥の予防策を説明する。(A-6-1)-②) 2) 針刺し事故後の対応を説明する。(A-6-3)-④) 3) 医療現場における緊急処置を説明する。(A-6-2)-③) 4) 緊急処置の基本的な手技を述べる。(A-6-2)-③) 5) 一次救命処置を説明する。(E-1-6-②)
1 月 17 日	石垣 佳希	ユニット14：医療事故の対応と予防策 GIO：医療事故の対処方法と予防策を理解する。	1) 医療事故発生時の記録・報告を説明する。(A-6-2)-③) 2) 医療事故に対する具体的防止策を説明する。(A-6-2)-④) 3) 各種事例分析の特徴を述べる。(A-6-2)-⑤) 4) 根本原因分析の具体的手順を述べる。(A-6-2)-⑤) 5) 医療事故調査制度を説明する。(A-6-2)-②)

障害者歯科学

木曜日 9:00~10:30

本学期的学習目標 (GIO)

歯科医療において障害児・者へ必要な医療を行うために、障害者歯科学の基本理念、社会と健康、疾病、障害との関係や地域保健医療について理解し、発達障害者、身体障害者、精神障害者の概要と歯科治療および歯科保健管理について認識する。また、言語・摂食・嚥下障害の概要とリハビリテーションの対応や障害者の行動調整法、障害者歯科治療におけるリスク評価と安全管理を習得する。さらには、地域医療連携の重要性と、二次医療・三次医療の位置づけを認識する。

教科書・参考書

著者・編集	書名	版	出版社
日本障害者歯科学会 編	スペシャルニーズデンティストリー 障害者歯科	第2版	医歯薬出版
向井美恵・山田好秋 編	歯学生のための摂食・嚥下リハビリテーション学	第2版	医歯薬出版

担当者一覧

内川喜盛, 大島克郎, 加藤雄一, 小森 成, 西脇恵子, 石井隆資, 白瀬敏臣, 亀岡 亮, 山崎てるみ, 阿部恵一, 村松健司, 田村文誉, 町田麗子

成績評価 (比率は概算であり若干の変更がおこなわれます)

<input checked="" type="checkbox"/> 客観試験 [80%]	<input checked="" type="checkbox"/> 論述試験 [20%]	<input type="checkbox"/> 口頭試験 [--%]	<input type="checkbox"/> レポート [--%]
<input type="checkbox"/> ポートフォリオ [--%]	<input type="checkbox"/> シミュレーションテスト [--%]	<input type="checkbox"/> 実施試験 [--%]	<input type="checkbox"/> 観察記録 [--%]
<input checked="" type="checkbox"/> 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式]		<input type="checkbox"/> その他 ()	

オフィスアワー

日時: 木曜日講義終了時に担当者へ確認
場所: 各担当教員研究室・医局

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
10月5日	内川 喜盛	ユニット1: 障害者歯科の概念 GIO: 障害を有する患者のQOL向上に役立つ歯科医療を提供するために、障害の概念と障害児・者の社会的環境を理解する。	1) 障害を説明する。(B-1-①) 2) 国際生活機能分類 (ICF) を説明する。(B-1-①) 3) 福祉からみた障害の分類を列記する。(B-2-2)-⑤) 4) ノーマライゼーションの概念を述べる。(B-2-2)-⑦) 5) 障害者歯科の特性を説明する。(B-2-2)-⑤)
10月12日	大島 克郎	ユニット2: 障害児・者の社会保障 GIO: 医療人として障害のある人の自立と社会参加を支援するために、社会の仕組みと現状を理解する。	1) 障害児・者に関わる法制度を説明する。(B-2-2)-③) 2) 障害児・者に関わる社会保障制度の概要を説明する。(B-2-2)-③) 3) 地域における障害児・者への歯科医療連携および関連職種を説明する。(B-2-2)-⑧)
10月19日	加藤 雄一	ユニット3: 発達と発達障害 GIO: 障害者歯科における発達障害を知るために、概要と歯科治療における留意点を理解する。	1) 発達障害とその原因疾患を説明する。(E-5-2)-①) 2) 知的能力障害の身体的および心理的特徴を説明できる。(E-5-2)-①) 3) 発達障害のある者への歯科治療時の行動調整法を説明できる。(E-5-2)-②) 4) 発達障害のある者への歯科治療上の留意点を説明する。(E-5-2)-③)
10月26日	小森 成	ユニット4: 発達障害と外表奇形 GIO: 外表奇形による解剖学的異常を知るために、発生ならびに発達過程における障害を理解する。	1) 先天異常にともなう発達障害を説明する。(E-2-3)-①) 2) 口唇口蓋裂の病態と治療の概要を説明する。(E-2-4)-(1)-②) 3) 頭蓋顎顔面における外表奇形による発達障害を説明する。(E-2-3)-③) 4) 頭蓋顎顔面における先天奇形症候群を説明する。(E-2-4)-(1)-①)
11月2日	亀岡 亮	ユニット5: 運動・感覚障害 GIO: 障害者歯科における運動・感覚障害を知るために、概要と歯科治療における留意点を理解する。	1) 運動障害とその原因疾患を説明する。(E-5-2)-①) 2) 感覚障害とその原因疾患を説明する。(E-5-2)-②) 3) 運動・感覚障害のある者への歯科治療上の留意点を説明する。(E-5-2)-③)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
11月9日	西脇 恵子	ユニット6：コミュニケーション機能の発達と障害 GIO：障害者歯科においてコミュニケーションを行うために、コミュニケーションの正常な発達と障害を知り、コミュニケーション障害者の症状と対応を理解する。	1) コミュニケーション機能の発達について説明する。(E-5-2)-①) 2) 心理発達について説明する。(E-5-2)-①) 3) 発達レベルを評価する。(E-5-2)-①) 4) ことばの発達について説明する。(E-5-2)-①) 5) コミュニケーション機能の障害について説明する。(E-2-4)-③)
11月16日	町田 麗子	ユニット7：発達期における摂食嚥下障害 GIO：障害児・者の摂食嚥下障害を評価するために、発達期における摂食嚥下障害とは何かを知り、中途障害や機能減退との違いを理解する。	1) 摂食嚥下機能に関する解剖学的・生理学的基礎知識について、小児と成人の違いを比較する。(E-5-2)-⑥) 2) 摂食嚥下機能の発達について述べる。(E-5-2)-⑥) 3) 摂食嚥下障害の原因について分類する。(E-5-2)-⑥) 4) 摂食嚥下障害の疾患別特徴と症状について説明する。(E-5-2)-⑥)
11月30日	田村 文誉	ユニット8：障害児・者の摂食機能療法 GIO：摂食機能療法を行うために、その評価方法とリハビリテーションの方法について理解する。	1) 摂食嚥下機能の評価方法を応用する。(E-5-2)-⑤) 2) 外部観察評価に熟練する。(E-5-2)-⑤) 3) 嚥下造影検査を評価する。(E-5-2)-⑤) 4) 嚥下内視鏡検査を評価する。(E-5-2)-⑤) 5) 間接訓練と直接訓練を列記する。(E-5-2)-⑤)
12月7日	石井 隆資	ユニット9：心身相関と精神疾患 GIO：歯科心身症に対応するために、心と体は密接に関連していること(心身相関)を理解し、また、精神疾患について、その基本を理解する。	1) 心と体の関連を述べる。(E-5-3)-①④⑤) 2) うつ病の特徴を列記する。(E-6)-②) 3) 統合失調症の特徴を列記する。(E-6)-②) 4) 不安障害を説明する。(E-5-3)-⑤) (E-6)-②) 5) 摂食障害を説明する。(E-5-3)-②) (E-6)-②)
12月14日	山崎てるみ	ユニット10：歯科治療時に配慮すべき症候群と合併症 GIO：障害児・者に安全な歯科医療を行うために、歯科治療時に配慮すべき症候群と合併症を理解する。	1) 歯科治療時に配慮すべき症候群を列挙する。(E-5-2)-①) 2) 歯科治療時に配慮すべき症候群の歯科的特徴を述べる。(E-5-2)-①) 3) 歯科治療時に配慮すべき症候群の合併症を述べる。(E-5-2)-①) 4) 歯科治療時に配慮すべき症候群への対応を述べる。(E-5-2)-①)
12月21日	村松 健司	ユニット11：行動調整と歯科治療 その1 GIO：障害児・者に安全で円滑な歯科治療を提供するために、障害児・者の行動調整法を理解する。	1) 行動調整の基本的な考え方を説明する。(E-5-2)-②③) 2) 薬物を用いない行動調整を説明する。(E-5-2)-②) 3) 行動療法による行動調整を説明する。(E-5-2)-②) 4) 抑制法による行動調整を説明する。(E-5-2)-②)
1月11日	阿部 恵一	ユニット12：行動調整と歯科治療 その2 GIO：障害児・者の安全で円滑な歯科治療を実施するために、薬物を用いる行動調整法を理解する。	1) 薬物を用いる行動調整を説明する。(E-1-4)-(1)-⑤⑥, E-5-2)-②) 2) 吸入鎮静法による行動調整を説明する。(E-1-4)-(2)-②, E-5-2)-①②③) 3) 静脈内鎮静法による行動調整を説明する。(E-1-4)-(2)-③, E-5-2)-①②③) 4) 全身麻酔による行動調整を説明する。(E-1-4)-(4)①②③, E-5-2)-①②③)
1月18日	白瀬 敏臣	ユニット13：障害児の口腔の健康支援 GIO：障害児の口腔疾患を予防するために、その特徴を知り、口腔ケアの具体的方法を理解する。	1) 障害児の口腔の健康を妨げる要因を列記する。(E-5-2)-④) 2) セルフケアにおける効果的なブラッシング指導法を説明する。(E-5-2)-④) 3) 介助による口腔ケアの問題点と対応策を説明する。(E-5-2)-④) 4) プロフェッショナルケアを分類し、その特徴を説明する。(E-5-2)-④) 5) 疾患に応じた口腔ケアの特徴を説明する。(E-5-2)-④)

部分床義歯補綴学

木曜日 10:40~12:10

本学期的学習目標 (GIO)

部分的無歯顎の形態と機能を理解し、それに対する部分床義歯の考え方および実際に関する基本的事項について修得する。

教科書・参考書

著者・編集

書名

版

出版社

赤川安正・岡崎定司・志賀 博・横山敦郎編

歯学生のパーシャルデンチャー

第6版

医歯薬出版

担当者一覧

志賀 博, 横山正起, 上杉華子, 小見野真梨恵

成績評価 (比率は概算であり若干の変更が行われます)

客観試験 [40%] 論述試験 [40%] 口頭試験 [--%] レポート [--%]
ポートフォリオ [--%] シミュレーションテスト [--%] 実地試験 [--%] 観察記録 [--%]
態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式] その他 (中間テスト [20%])

オフィスアワー

日時: 第1, 第3木曜日 17:30~18:30

場所: 100周年記念館4階 歯科補綴学第1講座

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
10月5日	横山 正起	ユニット1: 咬合採得・咬合器付着 GIO: 上下顎顎間関係の記録ならびに咬合採得後の咬合器付着と咬合器の調整について, その方法と臨床的意義を理解する。	1) 上下顎顎間関係の記録について, その種類と方法を説明する。(E-3-4)-(2)-⑦) 2) フェイスボウトランスファーの臨床的意義を述べる。(E-3-4)-(2)-⑧) 3) 咬合器の使用目的を述べる。(E-3-4)-(2)-⑧) 4) 咬合器の種類と特徴を述べる。(E-3-4)-(2)-⑧) 5) 咬合器の調整方法を説明する。(E-3-4)-(2)-⑧)
10月12日	横山 正起	ユニット2: 人工歯排列・試適・埋没重合 残存歯および歯周組織と調和した人工歯を排列するために, 人工歯の選択, 排列法を修得する。さらに, 蝕義歯の試適・埋没重合法を修得する。	1) 人工歯排列の原則を説明する。(E-3-4)-(2)-⑨) 2) 人工歯の選択方法を説明する。(E-3-4)-(2)-⑨) 3) 下顎人工歯排列法を述べる。(E-3-4)-(2)-⑩) 4) 歯肉形成を説明する。(E-3-4)-(2)-⑪) 5) 蝕義歯の試適の要点を説明する。(E-3-4)-(2)-⑪) 6) 蝕義歯の試適を説明する。(E-3-4)-(2)-⑪) 7) 埋没前の前準備について述べる。(E-3-4)-(2)-⑪)。 8) 各種プラスチック埋没法の違いを述べる。(E-3-4)-(2)-⑪) 9) 義歯の重合法を説明する。(E-3-4)-(2)-⑪)
10月19日	横山 正起	ユニット3: 装着・管理 GIO: 部分床義歯の口腔内装着時の留意事項を認識する。また, 術後管理の方法を理解するとともに, 患者教育の重要性を認識する。	1) 装着時の留意事項を列挙する。(E-3-4)-(2)-⑬) 2) 装着時の調整法を述べる。(E-3-4)-(2)-⑬) 3) リコール時の診査項目を列挙する。(E-3-4)-(2)-⑭) 4) 装着後に予測される不快事項の種類ならびにその対処法について説明する。(E-3-4)-(2)-⑪)
10月26日	横山 正起	ユニット4: 下顎運動と咀嚼能力・口腔機能低下症 GIO: 下顎運動の検査法, 咀嚼能力の検査法について理解するとともに, 口腔機能低下症の診断法について説明する。	1) 下顎運動の検査法について説明する。(E-3-4)-(2)-⑦) 2) 筋電図について説明する。(E-5-1)-③) 3) 咀嚼能力の検査法について説明する。(E-5-1)-③) 4) 口腔機能低下症について説明する。(E-5-1)-③)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
11月2日	上杉 華子	ユニット5：中間テスト	1) 中間テストにより学習内容の理解度を認識する。
11月9日	小見野真梨恵	ユニット6：特殊な義歯① GIO：金属床義歯，オーバードンチャー，ノンメタルクラスプデンチャー，テレスコープデンチャーの特徴を理解する。	1) 金属床義歯について理解を深める。(E-3-4)-(2)-(4) 2) オーバードンチャーの特徴を説明する。(E-3-4)-(2)-(4) 3) ノンメタルクラスプデンチャーの特徴を説明する。(E-3-4)-(2)-(4) 4) テレスコープデンチャーの特徴を説明する。(E-3-4)-(2)-(4)
11月16日	小見野真梨恵	ユニット7：特殊な義歯② GIO：顎顔面補綴，舌接触補助床，スピーチエイド，軟口蓋挙上装置について理解する。	1) 顎顔面補綴に用いる装置について説明する。(E-5-1)-(8) 2) 舌接触補助床について説明する。(E-5-1)-(8) 3) スピーチエイドについて説明する。(E-5-1)-(8) 4) 軟口蓋挙上装置について理解する。(E-5-1)-(8)
11月30日	小見野真梨恵	ユニット8：部分床義歯の修理 GIO：部分床義歯の修理法を理解する。	1) リラインとリベースを説明する。(E-3-4)-(2)-(14) 2) 義歯床破損の原因を説明する。(E-3-4)-(2)-(14) 3) 人工歯破損の原因を説明する。(E-3-4)-(2)-(14) 4) 支台装置破損の原因を説明する。(E-3-4)-(2)-(14) 5) 義歯の修理法を説明する。(E-3-4)-(2)-(14)
12月7日	小見野真梨恵	ユニット9：顎機能障害・睡眠時無呼吸症候群 GIO：顎機能障害の診断について知り，用いる装置について理解する。さらに，睡眠時無呼吸の診断について知り，用いる装置について理解する。	1) 顎機能障害について説明する。(E-2-4)-(7)-(1) 2) 顎機能障害に対し用いる装置について説明する。(E-2-4)-(7)-(1) 3) 睡眠時無呼吸症候群について説明する。(E-2-4)-(11)-(6) 4) 睡眠時無呼吸症候群に対し用いる装置について説明する。(E-2-4)-(11)-(6)
12月14日	小見野真梨恵	ユニット10：後期授業まとめ①	1) 後期学習内容を整理・再確認し，学習内容の習熟度を評価する。
12月21日	小見野真梨恵	ユニット11：後期授業まとめ②	1) 後期学習内容を整理・再確認し，学習内容の習熟度を評価する。
1月11日	横山 正起	ユニット12：CBT対策 有床義歯① GIO：これまでに学んだ学習内容を修得する。	1) これまでに学んだ学習内容について理解を深める。
1月18日	横山 正起	ユニット13：CBT対策 有床義歯② GIO：これまでに学んだ学習内容を修得する。	1) これまでに学んだ学習内容について理解を深める。

部分床義歯補綴学実習

木曜日 13:10~16:20

本学期的学習目標 (GIO)

部分的な歯の欠損によって失われた咀嚼系の機能と形態を回復し、口腔組織の健康状態を保つために、部分的な歯の欠損によって生じる咀嚼系の形態と機能の変化に関する診査、診断、部分床義歯補綴に関連する基本的な臨床操作を修得する。

教科書・参考書

著者・編集

書名

版

出版社

志賀 博・歯科補綴学第1講座 編	有床義歯補綴学実習書	第6版	日本歯科大学
------------------	------------	-----	--------

担当者一覧

志賀 博, 石田鉄光, 中島邦久, 横山正起, 上杉華子, 小見野真梨恵, 岡山浩美, 川名弘剛, 岸本千紘, 渡邊慧子, 古田彩夏, 森竹宣之, 寺沼樹里, 鈴木智之, 秋知美穂, 山川茉莉萌, 安部結美, 寺辺やよひ, 村上義和, 石川 忠, 萩原 彰, 岩波行紀, 高草木章, 仁村秀由喜, 小島健一郎, 芳賀景嗣, 塙 悦郎, 萩澤宏美, 荒川一郎, 千切一恵, 内藤 順, 倉持淳子, 田村響子

成績評価 (比率は概算であり若干の変更が行われます)

<input type="checkbox"/> 客観試験 [--%]	<input type="checkbox"/> 論述試験 [--%]	<input checked="" type="checkbox"/> 口頭試験 [30%]	<input type="checkbox"/> レポート [--%]
<input type="checkbox"/> ポートフォリオ [--%]	<input type="checkbox"/> シミュレーションテスト [--%]	<input checked="" type="checkbox"/> 実地試験 [20%]	<input checked="" type="checkbox"/> 観察記録 [50%]
<input checked="" type="checkbox"/> 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式] <input type="checkbox"/> その他 ([--%])			

オフィスアワー

日時: 実習時間内随時・実習終了後20分

場所: 7階 臨床基礎実習室

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
10月5日	志賀 博	ユニット1: 部分的欠損患者に対する部分床義歯補綴による機能回復の診査、診断、治療術後管理の流れ GIO: 部分的な歯の欠損によって生じる咀嚼系の変化を説明し、部分床義歯補綴による機能回復の流れ、治療に必要な治療法および使用器材を理解する。	1) 部分的な歯の欠損によって生じる咀嚼系の変化を説明する。(E-3-4)-(2)-①) 2) 初診時の診査事項を説明する。(E-3-4)-(2)-①) 3) 部分的欠損の口腔内の状態を説明する。(E-3-4)-(2)-①) 4) 研究用模型の重要性を説明する。(E-3-4)-(2)-①)
10月12日	志賀 博	ユニット2: 初診時の診査、概形印象採得・研究用模型の製作 GIO: 初診時の診査事項を理解し、正確な研究用模型を製作するために、口腔内の静的状態を再現した模型の製作法を修得する。研究用模型の診査・咬合器上での診査 OSCE課題 (3-4)	1) アルジネート印象材の練和を実施する。(E-3-4)-(2)-⑥) 2) 印象採得を実施する。(E-3-4)-(2)-⑥) 3) 研究用模型を製作する。(E-3-4)-(2)-⑥)
10月19日	志賀 博	ユニット3: 咬合床製作・咬合採得・研究用模型の診査・咬合器上での診査 GIO: 研究用模型を咬合器に付着し、模型診査と咬合診査を行う。	1) 咬合器に上下顎模型を付着する。(E-3-4)-(2)-⑧) 2) 研究用模型の診査を実施する。(E-3-4)-(2)-⑤)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
10月26日	志賀 博	<p>ユニット4：咬合器上での診査・サベイング・仮設計・マウスプレパレーション・個人トレーの製作</p> <p>GIO：設計のためのサベイングの意義と方法を修得する。適切な部分床義歯を製作するために、支台歯の前処置、レスト座形成、ガイドプレーン形成を修得する。</p> <p>OSCE課題(5-12)</p> <p>さらに適切な印象採得の準備としての個人トレーの製作方法を修得する。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 部分床義歯の設計(外形線記入・仮設計)を実施する。(E-3-4)-(2)-(5) 2) サベイヤーの目的, 役割を説明する。(E-3-4)-(2)-(4) 3) サベイヤーを操作する。(E-3-4)-(2)-(4) 4) マウスプレパレーションを説明する。(E-3-4)-(2)-(12) 5) レスト座の形成を実施する。(E-3-4)-(2)-(12) 6) ガイドプレーンの形成を実施する。(E-3-4)-(2)-(12) 7) 個人トレー製作のために常温重合レジンを操作する。(E-3-4)-(2)-(11) 8) レジンの切削に関する方法に熟練する。(E-3-4)-(2)-(11) 9) 下顎個人トレーの製作を実施する。(E-3-4)-(2)-(11)
11月2日	志賀 博	<p>ユニット5：筋形成・精密印象採得・ボクシング</p> <p>GIO：適切な部分床義歯を製作するために、個人トレーを使用した機能的な印象採得法・ボクシング法を修得する。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 筋形成を模倣する。(E-3-4)-(2)-(11) 2) ビーディングを実施する。(E-3-4)-(2)-(11) 3) ボクシング, 石膏注入を実施する。(E-3-4)-(2)-(11) 4) 模型材の性質を説明する。(E-3-4)-(2)-(11)
11月9日	志賀 博	<p>ユニット6：作業用模型での咬合床製作・咬合採得・下顎作業用模型付着</p> <p>GIO：咬合採得の実際を知るために、作業用模型を咬合器に付着し、下顎の位置関係を記録する方法とその意義を理解する。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 下顎咬合床を操作する。(E-3-4)-(2)-(11) 2) 基礎床・咬合堤の役割を説明する。(E-3-4)-(2)-(11) 3) 咬合採得を実施する。(E-3-4)-(2)-(11) 4) 下顎模型を付着する。(E-3-4)-(2)-(11)
11月16日	志賀 博	<p>ユニット7：本設計・技工指示書記入・ワイヤークラスプの屈曲・Kennedyの分類の各種設計</p> <p>GIO：適切な部分床義歯の製作を行うために、作業用模型上でのサベイング操作を行い、維持装置、連結装置、義歯床の設計について理解する。技工指示書を適切に記載するために、技工指示に必要な事項、実際の書き方を修得する。また、ワイヤークラスプの屈曲を修得する。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 部分床義歯の設計手順を記述する。(E-3-4)-(2)-(12) 2) サベイングを実施する。(E-3-4)-(2)-(4) 3) 維持装置・連結装置を設計する。(E-3-4)-(2)-(5) 4) 技工指示書の記載を実施する。(E-3-4)-(2)-(5) 5) 技工指示書に関する関係法規を説明する。(E-3-4)-(2)-(5) 6) ワイヤークラスプと鑄造クラスプについて説明する。(E-3-4)-(2)-(11) 7) ワイヤークラスプの製作を実施する。(E-3-4)-(2)-(11) 8) 最終義歯の設計を完了する。(E-3-4)-(2)-(5)
11月30日	志賀 博	<p>ユニット8：維持装置・連結装置・フレームワークの設計と構造、製作</p> <p>GIO：部分床義歯の特徴ともいえる維持装置、連結装置、義歯床の設計について理解し、各装置の構造と働きを理解するため、製作法を修得する。各種装置製作のための複印象、耐火模型の意義を修得する。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 維持装置・連結装置の製作を実施する。(E-3-4)-(2)-(11) 2) 作業用模型上でブロックアウト・リリースを実施する。(E-3-4)-(2)-(11) 3) 複印象を実施する。(E-3-4)-(2)-(11) 4) 耐火模型の製作を実施する。(E-3-4)-(2)-(11)
12月7日	志賀 博	<p>ユニット9：クラスプ・フレームワークのワックスアップ</p> <p>GIO：適切な部分床義歯を製作するために、維持装置、連結装置の製作法を修得する。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 耐火模型上でのワックスアップを実施する。(E-3-4)-(2)-(11)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
12月14日	志賀 博	ユニット10：クラスプ・フレームワークの試適・基礎床・咬合堤製作・切歯路板の製作 GIO：維持装置，連結装置の試適方法を理解し，基礎床，咬合堤，切歯路板の製作方法を修得する。	1) 連結装置，維持装置の試適方法を説明する。(E-3-4)-(2)-(11)) 2) フレームワークの試適を実施する。(E-3-4)-(2)-(11)) 3) 切歯路板の製作を実施する。(E-3-4)-(2)-(11))
12月21日	志賀 博	ユニット11：人工歯選択・排列・歯肉形成 GIO：残存歯および歯周組織と調和した人工歯を排列するために，人工歯の選択，排列法を修得する。	1) 人工歯排列の原則を説明する。(E-3-4)-(2)-(9)) 2) 人工歯の選択方法を説明する。(E-3-4)-(2)-(9)) 3) 下顎人工歯排列を実施する。(E-3-4)-(2)-(10)) 4) 歯肉形成の目的と方法を説明する。(E-3-4)-(2)-(11)) 5) 歯肉形成を実施する。(E-3-4)-(2)-(11))
1月11日	志賀 博	ユニット12：咬合調整・蝟義歯試適・義歯装着後の管理・義歯修理 GIO：部分床義歯の咬合調整を行うために咬頭嵌合位，偏心位での咬合調整の術式について理解する。排列した部分床義歯を口腔内で確認するために，蝟義歯の試適を修得する。また義歯装着後の管理法を理解する。	1) 咬頭嵌合位での咬合調整を実施する。(E-3-4)-(2)-(10)) 2) 偏心位での咬合調整を実施する。(E-3-4)-(2)-(10)) 3) 蝟義歯の試適の要点を説明する。(E-3-4)-(2)-(11)) 4) 蝟義歯の試適を実施する。(E-3-4)-(2)-(11)) 5) 義歯の重合法を説明する。(E-3-4)-(2)-(11)) 6) 義歯装着後の管理を説明する。(E-3-4)-(2)-(13)) 7) 義歯修理方法を説明する。(E-3-4)-(2)-(14)) 8) クラスプ組込方法を説明する。(E-3-4)-(2)-(14)) 9) 粘膜面の適合（リライニング）を実施する。(E-3-4)-(2)-(14))
1月18日	志賀 博	ユニット13：口頭試問・実習試験 GIO：部分床義歯の診療の流れの理解・確認のために，口頭試問を行い，実習試験を行う。それにより，本実習の修得度を評価する。	1) 義歯装着までの診療の流れを説明する。(E-3-4)-(2)-(12)) 2) 修得した知識を確認する。 3) 修得した技能を確認する。 4) 本実習の修得度を評価する。

口腔内科学（有病者歯科学を含む）

金曜日 9:00~10:30

本学期的学習目標（GIO）

睡眠時無呼吸症，顎関節疾患，唾液腺疾患の原因，病態，症状，処置ならびに予後を総括的に理解する。また，歯科と関連する全身疾患と有病者に対する歯科医療を知り，臨床における診断力と対応を身につける。

教科書・参考書

著者・編集	書名	版	出版社
山根源之，草間幹夫 編集主幹	口腔内科学	第3版	永末書店
榎本昭二 代表監修	最新口腔外科学	第5版	医歯薬出版
日本歯科薬物療法学会 編	日本歯科用医薬品集 歯科の処方に役立つ本	第5版	永末書店
日本有病者歯科医療学会 編	有病者歯科学	第2版	永末書店

担当者一覧

松野智宣，石垣佳希，澁井武夫，宮坂孝弘，小林真左子

成績評価

客観試験[70%] 論述試験[30%] 口頭試験 レポート ポートフォリオ シミュレーションテスト
実施試験 観察記録 態度（授業態度，遅刻，欠席を含む）[減点式] その他（中間試験）

オフィスアワー

日時：金曜日 12:10~12:40

場所：100周年記念館5階 口腔外科学講座

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標（GIO）	行動目標（SBOs）
10月6日	澁井 武夫	ユニット1：睡眠時無呼吸症 GIO：睡眠時無呼吸を理解するため，その病態，診断方法，歯科における治療方法を知る。	1) 睡眠時無呼吸症の臨床症状を説明する。 (E-2-4)-(11)-⑥) 2) 睡眠時無呼吸症の検査を説明する。 (E-2-4)-(11)-⑥) 3) 無呼吸低呼吸指数（AHI）から重症度を判定する。 (E-2-4)-(11)-⑥) 4) ポリソムノグラムを説明する。(E-2-4)-(11)-⑥) 5) 口腔内装置の作製法を説明する。 (E-2-4)-(11)-⑥) 6) 口腔内装置の副作用を説明する。 (E-2-4)-(11)-⑥)
10月13日	宮坂 孝弘	ユニット2：顎関節疾患総論 GIO：顎関節の解剖に関する知識を整理し，構造と運動から症状を理解し，さらに顎関節法の診断基準を知る。	1) 顎関節の解剖を説明する。(E-2-4)-(7)-①②) 2) 顎関節疾患の症状を説明する。 (E-2-4)-(7)-①②) 3) 顎関節症の診断基準を説明する。 (E-2-4)-(7)-①②)
10月20日	小林真左子	ユニット3：顎関節疾患各論 GIO：さまざまな顎関節疾患の特徴と治療法を理解する。	1) 顎関節の先天異常および発育異常を説明する。 (E-2-4)-(7)-①②) 2) 顎関節の外傷性疾患を説明する。 (E-2-4)-(7)-①②) 3) 顎関節の炎症性病変を説明する。 (E-2-4)-(7)-①②) 4) 顎関節の腫瘍性を説明する。(E-2-4)-(7)-①②) 5) 顎関節強直症を説明する。(E-2-4)-(7)-①②)
10月27日	松野 智宣	ユニット4：唾液腺疾患総論 GIO：大唾液腺，小唾液腺の構造，生理機能を理解する。また，大唾液腺，小唾液腺にみられる形態，機能異常，炎症性疾患，外傷，唾石症の臨床症状を把握し，診断・治療法を理解する。	1) 唾液腺の特徴・構造・機能を説明する。 (E-2-4)-(8)-①) 2) 唾液腺の機能異常について説明する。 (E-2-4)-(8)-③) 3) 炎症による唾液腺疾患を説明する。 (E-2-4)-(8)-③) 4) 外傷による唾液腺疾患を説明する。 (E-2-4)-(8)-③) 5) 唾石症の特徴，症状および治療法を説明する。 (E-2-4)-(8)-②)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
11月10日	松野 智宣	ユニット5：唾液腺疾患各論 (1) GIO：唾液腺の嚢胞，良性腫瘍，腫瘍類似疾患の臨床症状を把握し，診断・治療法を理解する。	1) 唾液腺にみられる嚢胞を説明する。(E-2-4)-(5)-①②) 2) 唾液腺にみられる腫瘍類似疾患を説明する。(E-2-4)-(8)-⑤) 3) 唾液腺にみられる良性腫瘍の種類と特徴を説明する。(E-2-4)-(8)-④)
11月17日	松野 智宣	ユニット6：唾液腺疾患各論 (2) GIO：唾液腺の悪性腫瘍の臨床症状を把握し，診断，治療法を理解する。また，ウイルス性疾患や自己免疫疾患の一症状としての唾液腺疾患を理解する。	1) 唾液腺にみられる悪性腫瘍の種類と特徴を説明する。(E-2-4)-(8)-④) 2) 流行性耳下腺炎の原因，症状および治療法を説明する。(E-2-4)-(8)-⑥) 3) Sjögren症候群とIgG4関連疾患の特徴，症状および治療を説明する。(E-2-4)-(8)-⑦)
11月24日	石垣 佳希	ユニット7：有病者の歯科医療 (1) GIO：医学的配慮を要する患者が増加している背景について理解する。	1) 有病者の歯科医療の概念を説明する。(E-6) 2) 超高齢化社会における歯科医療のあり方を説明する。(A-7-1)-③) 3) 有病者歯科医療と医療連携・多職種協働について説明する。(A-5-1)-③)
12月1日	石垣 佳希	ユニット8：有病者の歯科医療 (2) GIO：患者中心のチーム医療の重要性と他の医療従事者との連携について理解する。	1) チーム医療の意義を説明する。(A-5-1) 2) 病診連携，診診連携を説明する。(A-5-1) 3) 保健・医療・福祉・介護・教育の連携を説明する。(A-5-1) 4) 地域連携クリニカルパスを説明する。(A-5-1)
12月8日	石垣 佳希	ユニット9：有病者の歯科医療 (3) GIO：全身管理に留意すべき疾患と歯科治療上必要な対応について理解する。	1) 循環器疾患と歯科治療上必要な対応を説明する。(E-6) 2) 脳血管疾患と歯科治療上必要な対応を説明する。(E-6)
12月15日	石垣 佳希	ユニット10：有病者の歯科医療 (4) GIO：全身管理に留意すべき疾患と歯科治療上必要な対応について理解する。	1) 神経・運動器疾患と歯科治療上必要な対応を説明する。(E-6) 2) 呼吸器疾患と歯科治療上必要な対応を説明する。(E-6) 3) 代謝性疾患と歯科治療上必要な対応を説明する。(E-6) 4) 内分泌疾患と歯科治療上必要な対応を説明する。(E-6)
12月22日	石垣 佳希	ユニット11：有病者の歯科医療 (5) GIO：全身管理に留意すべき疾患と歯科治療上必要な対応について理解する。	1) 腎・泌尿器・生殖器疾患と歯科治療上必要な対応を説明する。(E-6) 2) 肝疾患と歯科治療上必要な対応を説明する。(E-6) 3) 血液・造血器疾患と歯科治療上必要な対応を説明する。(E-6) 4) 免疫疾患と歯科治療上必要な対応を説明する。(E-6) 5) 精神・心身医学疾患と歯科治療上必要な対応を説明する。(E-6)
1月5日	石垣 佳希	ユニット12：有病者の歯科医療 (6) GIO：全身管理に留意すべき疾患と歯科治療上必要な対応について理解する。	1) 患者管理上問題となる薬剤服用患者への対応を説明する。(E-6) 2) 周術期の口腔機能管理について説明する。(E-6) 3) 終末期がん患者の口腔管理について説明する。(E-6) 4) 緩和ケアについて説明する。(A-5-1)-⑦)
1月19日	松野 智宣	ユニット13：問題演習および解説 GIO：後学期の学習内容を整理・再確認し，理解度を知る	1) 客観問題で正答を選択する。 2) 問題解説で理解度を知り，問題解決に必要な知識を習得する。 3) 記述式問題の解答を説明する。

歯科麻酔・救急処置

金曜日 10:40~12:10

本学期的学習目標 (GIO)

歯科治療や口腔外科処置を行う上で必要な呼吸・循環の生理, 全身麻酔, ペインクリニック, 小児・高齢者・障害者の全身管理に関する知識を修得する。

教科書・参考書

著者・編集	書名	版	出版社
古屋英毅 他	歯科麻酔・全身管理学の手引き	第4版	学建書院
金子 讓 監修	歯科麻酔学	第8版	医歯薬出版

担当者一覧

砂田勝久, 篠原健一郎, 塩谷伊毅, 石井隆資, 筒井友花子, 小谷田貴之, 酒井有沙, 島村直宏

成績評価

客観試験 [70%] 論述試験 [25%] 口頭試験 レポート ポートフォリオ シミュレーションテスト
実地試験 観察記録 態度 (授業態度, 遅刻, 欠席を含む) [減点式]
その他 (課題レポート提出 [5%], 不正行為 [減点式])

オフィスアワー

日時: 講義終了後 12:10~13:00
 場所: 100周年記念館5階 歯科麻酔学講座

授業日	担当者	ユニット番号: 名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
10月6日	筒井友花子	ユニット1: 麻酔に必要な呼吸の生理 GIO: 安全な患者管理をするために必要な呼吸器に関する知識を修得する。	1) 気道の構造と機能を述べる。(C-3-4)-(8)-①) 2) 呼吸の調節を述べる。(C-3-4)-(8)-②) 3) 血液による酸素と二酸化炭素の運搬を説明する。(C-3-4)-(4)-④) 4) 低酸素症を説明する。(E-6-①) 5) 高二酸化炭素血症を説明する。(E-6-①) 6) 酸塩基平衡を説明する。(C-3-4)-(9)-②) 7) 術前の呼吸機能評価を説明する。(E-1-4)-(4)-③)
10月13日	筒井友花子	ユニット2: 麻酔に必要な循環の生理 GIO: 安全な患者管理をするために必要な循環器に関する知識を修得する。	1) 循環の構成要素を述べる。(C-3-4)-(4)-①) 2) 循環の調節を説明する。(C-3-4)-(4)-③) 3) 血圧を説明する。(E-1-4)-(1)-②) 4) 正常心電図を説明する。(C-3-4)-(4)-①) 5) 術前の循環機能評価を説明する。(E-1-4)-(4)-③)
10月20日	砂田 勝久	ユニット3: 全身麻酔法(1) GIO: 安全な麻酔管理のために必要な術前管理に関する知識を修得し, 全身麻酔法を理解する。	1) 全身麻酔の概念と流れを述べる。(E-1-4)-(4)-①) 2) 全身麻酔の適応と禁忌を述べる。(E-1-4)-(4)-③) 3) 術前評価を説明する。(E-1-4)-(4)-③) 4) 術前指示を説明する。(E-1-4)-(4)-③) 5) 麻酔前投薬の目的と使用薬物を述べる。(E-1-4)-(4)-③) 6) 全身麻酔法を分類する。(E-1-4)-(4)-①) 7) 麻酔深度を説明する。(E-1-4)-(4)-①)
10月27日	酒井 有沙	ユニット4: 全身麻酔法(2) GIO: 安全な麻酔管理のために, 全身麻酔で使用する吸入麻酔薬, 静脈麻酔薬, 筋弛緩薬に関する知識を修得する。	1) 吸入麻酔薬の薬物動態を述べる。(E-1-4)-(4)-②) 2) 吸入麻酔薬の麻酔導入・覚醒に影響する因子を説明する。(E-1-4)-(4)-②) 3) 吸入麻酔薬のMACを説明する。(E-1-4)-(4)-②) 4) 吸入麻酔薬の特徴を述べる。(E-1-4)-(4)-②) 5) 静脈麻酔薬のCSHTを説明する。(E-1-4)-(4)-②) 6) 静脈麻酔薬の特徴を述べる。(E-1-4)-(4)-②) 7) 筋弛緩薬を説明する。(E-1-4)-(4)-②)
11月10日	酒井 有沙	ユニット5: 全身麻酔法(3) GIO: 安全な全身麻酔管理のために, 全身麻酔で使用する鎮痛薬に関する知識を修得する。また, 術中管理に関する知識を修得し, 麻酔装置, 麻酔導入, 気道管理法を理解する。	1) 鎮痛薬を説明する。(E-1-4)-(4)-②) 2) 麻酔装置を説明する。(E-1-4)-(4)-②) 3) 麻酔導入について説明する。(E-1-4)-(4)-③) 4) 術中の気道管理を説明する。(E-1-4)-(4)-③)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SB0s)
11月17日	酒井 有沙	ユニット6：全身麻酔法 (4) GIO：安全な患者管理のために術中の各種モニタ機器を知り、各々の用途について理解する。また、麻酔の覚醒、術後管理について知る。	1) 麻酔維持について説明する。(E-1-4)-(4)-③) 2) 麻酔中のモニタ機器を説明する。(E-1-4)-(4)-③) 3) 麻酔の覚醒・抜管について述べる。(E-1-4)-(4)-③) 4) 術後管理について説明する。(E-1-4)-(4)-③) 5) 全身麻酔に必要な準備器材について述べる。(E-1-4)-(4)-②)
11月24日	島村 直宏	ユニット7：全身麻酔法 (5) GIO：安全に全身麻酔を実施するために術中合併症・術後合併症について知る。	1) 呼吸器系合併症の原因、予防法、対処法を述べる。(E-1-4)-(4)-③) 2) 循環器系合併症の原因、予防法、対処法を述べる。(E-1-4)-(4)-③) 3) その他の合併症を列記する。(E-1-4)-(4)-③)
12月1日	小谷田貴之	ユニット8：輸液・輸血、高齢者の全身麻酔、口腔外科手術の全身麻酔 GIO：体液組成、輸液に関する知識を修得し、輸液・輸血を理解する。歯科における高齢者の全身管理と口腔外科手術における全身麻酔の管理法を理解する。	1) 体液組成を述べる。(C-3-4)-(10)-②) 2) 輸液の目的と輸液剤を説明する。(E-1-4)-(4)-③) 3) 輸血の目的と輸血製剤を述べる。(E-1-4)-(4)-③) 4) 輸血の合併症を説明する。(E-1-4)-(4)-③) 5) 高齢者の生理学的特徴を説明する。(E-5-1)-①) 6) 高齢者の全身管理上の注意点を説明する。(E-5-1)-(1)-⑤) 7) 口腔外科手術における全身麻酔の注意点について説明する。(E-1-4)-(4)-③)
12月8日	塩谷 伊毅	ユニット9：小児・障害者の全身麻酔と日帰り全身麻酔 GIO：歯科における小児・障害者の全身管理と日帰り外来全身麻酔について理解する。	1) 小児の生理学的特徴を説明する。(E-1-4)-(1)-⑥) 2) 歯科における小児の全身麻酔を説明する。(E-1-4)-(4)-③) 3) 歯科における障害者の全身麻酔を説明する。(E-1-4)-(4)-③) 4) 日帰り外来全身麻酔を説明する。(E-1-4)-(4)-③) 5) 日帰り外来全身麻酔の適応、禁忌、帰宅許可条件を述べる。(E-1-4)-(4)-③)
12月15日	篠原健一郎	ユニット10：ペインクリニック (1) GIO：口腔、顔面領域の疼痛性疾患を理解し、その治療法に関する知識を修得する。	1) 神経疾患の特徴を説明する。(E-2-4)-(9)-①) 2) 疼痛の伝達経路を説明する。(E-2-4)-(9)-①) 3) 神経疾患の評価法を説明する。(E-1-3)-②) 4) 三叉神経痛を説明する。(E-2-4)-(9)-②) 5) 舌咽神経痛を説明する。(E-2-4)-(9)-①)
12月22日	篠原健一郎	ユニット11：ペインクリニック (2) GIO：口腔、顔面領域の疼痛性疾患と顔面筋の不随意運動を理解し、その治療法に関する知識を修得する。	1) 帯状疱疹を説明する。(E-2-4)-(9)-①) 2) 帯状疱疹後神経痛を説明する。(E-2-4)-(9)-①) 3) 外傷性神経障害性疼痛を説明する。(E-2-4)-(9)-①) 4) 癌性疼痛を説明する。(E-2-4)-(9)-①) 5) 顔面痙攣を説明する。(E-2-4)-(9)-①)
1月5日	石井 隆資	ユニット12：ペインクリニック (3) GIO：口腔、顔面領域の非歯原性歯痛、非定型歯痛・顔面痛ならびに心因性疼痛を理解し、その治療法に関する知識を修得する。	1) 非歯原性歯痛を説明する。(E-2-4)-(10)-⑩) 2) 非定型歯痛・顔面痛を説明する。(E-2-4)-(10)-⑩) 3) 心因性疼痛を説明する。(E-5-3)-②)
1月19日	篠原健一郎	ユニット13：ペインクリニック (4) GIO：口腔、顔面領域の麻痺性疾患を理解し、その治療法に関する知識を修得する。	1) 三叉神経感覚障害を説明する。(E-2-4)-(9)-④) 2) 顔面神経麻痺を説明する。(E-2-4)-(9)-③) 3) Ramsay-Hunt 症候群を説明する。(E-2-4)-(9)-①) 4) 星状神経節ブロックを説明する。(E-2-4)-(10)-⑩) 5) 口腔領域のその他の麻痺性疾患を説明する。(E-2-4)-(9)-①)

口腔外科の基本手技実習

金曜日 13:10~16:20

本学期的学習目標 (GIO)

臨床実習を安全かつ確実に履修するために、身に付けておくべき口腔外科、歯科麻酔および口腔インプラントの基本手技についての知識、技能および態度を修得する。

教科書・参考書

著者・編集	書名	版	出版社
栗田賢一 編集代表	SIMPLE TEXT 口腔外科の疾患と治療	第5版	永末書店
古屋英毅 束理十三雄 他	歯科麻酔・全身管理学の手引き	第4版	学建書院
公社 日本口腔インプラント学会編	口腔インプラント学実習書	第2版	永末書店

担当者一覧

口腔外科実習：里見貴史，松野智宣，宮坂孝弘，小林真左子，澁井武夫，荘司洋文，藤城建樹，田中惇平，米野隆彦，田中慈久，小林早紀子，中山理賀
 歯科麻酔実習：砂田勝久，篠原健一郎，筒井友花子，酒井有沙，島村直宏，三代冬彦，今井智明，阿部恵一，小林清佳，小谷田貴之，安田麻子，塩谷伊毅，辻本源太郎，五井貴大，西川路麻貴，巻 肇子，小林脩也，辻本瑛美子，寒竹容子，川崎恵理子，齊藤香徳，平山 薫，岩堀泰子
 インプラント実習：柳井智恵，小倉 晋，築瀬麻衣子，石井通勇，是澤和人，井坂栄作，近澤俊郎，秋山仁志，山瀬 勝

成績評価

客観試験[3%] 論述試験 口頭試験 レポート[2%] ポートフォリオ シミュレーションテスト[5%]
実地試験[70%] 観察記録[20%] 態度（授業態度，遅刻，欠席を含む）[減点式]
その他（ ）

オフィスアワー

日時：実習終了後 16:20~17:00

場所：100周年記念館5階口腔外科学講座・歯科麻酔学講座，附属病院6階口腔インプラント診療科

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
10月6日	小林真左子	ユニット1：医療安全・感染予防 GIO：口腔外科の観血的処置を実施するために，必要な医療安全，感染予防についての知識，技能および態度を身につける。	1) 医療安全対策を実践する。(F-1-2)-③) 2) スタンダードプレコーションを実践する。(F-1-2)-④) 3) 清潔操作を実施する。(F-1-2)-②) 4) 外来手術のための手洗い，滅菌手袋および滅菌ガウンを適切に装着する。(F-3-1)-①) 5) 術野の消毒を実践する。(F-1-2)-②) 6) 感染性医療廃棄物を適切に処理する。(F-1-2)-③)
10月13日	小林真左子	ユニット2：口腔外科小手術の器具・器材 GIO：外来における口腔外科小手術を行うために，器具・器材の名称，使用目的を理解し，処置に必要な器具・器材を選択する。	1) 器具・器材の名称を述べる。(F-3-1)-②) 2) 器具・器材の使用目的を説明する。(F-3-1)-②) 3) 抜歯に必要な器具・器材を選択する。(F-3-1)-②) 4) 切開，剥離および縫合に必要な器具・器材を選択する。(F-3-1)-②)
10月20日	松野 智宣	ユニット3：切開，剥離，縫合 (1) GIO：口腔外科小手術を正しく実施するために，基本的な手術手技である切開法，剥離法，縫合法をガム模型上で修得する。	1) 切開，剥離および縫合に必要な器具・器材を準備する。(F-3-5)-②) 2) 切開，剥離および縫合に必要な器具・器材を正しく使用する。(F-3-5)-②) 3) ガム模型上で正しく切開・剥離をする。(F-3-5)-②) 4) ガム模型上で正しく器械縫合をする。(F-3-5)-②) 5) ガム模型上で正しく抜糸をする。(F-3-5)-②)

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標（GIO）	行動目標（SB0s）
10月27日	里見 貴史	ユニット4：実技試験（1） GIO：手洗い，グローブ装着および切開，剥離，縫合，抜糸の基本手技の修得度を実技試験で知る。	1) 切開，剥離および縫合・抜糸に必要な器具・器材を準備する。 2) 正しく手洗いを実施する。 3) 正しく滅菌手袋を装着する。 4) 切開，剥離および縫合・抜糸に必要な器具・器材を正しく使用する。 5) ガム模型上で縫合から抜糸まで実施する。 6) 一連の基本手技を評価する。
11月10日	島村 直宏	ユニット5：局所麻酔法 GIO：安全かつ無痛的な処置を行うために，局所麻酔法を理解し，表面麻酔法，浸潤麻酔法，伝達麻酔法の手技を身につける。	1) 局所麻酔の必要性を説明する。(E-1-4)-(3)-①) 2) 局所麻酔法に必要な器具を選択する。(E-1-4)-(3)-⑤) 3) 模型を用いて表面麻酔および浸潤麻酔を行う。(F-3-1)-④) 4) 模型を用いて下顎孔伝達麻酔法を実施する。(E-1-4)-(3)-⑤)
11月17日	酒井 有沙	ユニット6：全身麻酔の導入 GIO：全身麻酔の流れを理解するために，器材を用いて導入手順を実施する。モニタリングを理解するためにバイタルサイン測定の基本的技能を修得する。	1) 麻酔導入の過程を実施する。(E-1-4)-(4)-②) 2) 血圧・脈拍を測定する。(F-2-2)-①)
11月24日	小林真左子	ユニット7：上顎の単純抜歯 GIO：上・下顎の単純抜歯を安全に実施するために，模型上で抜歯の基本手技を修得する。	1) 適切な挺子，鉗子を選択する。(F-3-5)-①) 2) 挺子を正しく用いる。(F-3-5)-①) 3) 鉗子を正しく用いる。(F-3-5)-①) 4) 上顎の抜歯体位をとる。(F-3-5)-①) 5) 上顎の単純抜歯を実施する。(F-3-5)-①) 6) 止血法を実施する。(F-3-5)-②) 7) 抜歯後の注意事項を説明する。(F-3-5)-②)
12月1日	宮坂 孝弘	ユニット8：下顎の単純抜歯，膿瘍切開 GIO：下顎の単純抜歯，膿瘍切開を安全に実施するために，模型上で基本手技を修得する。	1) 適切な挺子，鉗子を選択する。(F-3-5)-①) 2) 挺子を正しく用いる。(F-3-5)-①) 3) 鉗子を正しく用いる。(F-3-5)-①) 4) 下顎の抜歯体位をとる。(F-3-5)-①) 5) 下顎の単純抜歯を実施する。(F-3-5)-①) 6) 膿瘍切開を実施する。(F-3-5)-②) 7) 止血法を実施する。(F-3-5)-②) 8) 処置後の注意事項を説明する。(F-3-5)-②)
12月8日	小林真左子	ユニット9：下顎埋伏智歯の抜歯 GIO：下顎埋伏智歯を安全に抜去するために，模型上で基本手技を修得する。	1) 処置に必要な器具・器材を準備する。(F-3-5)-②) 2) 切開線を正しく設定する。(F-3-5)-②) 3) 模型上で切開・剥離をする。(F-3-5)-②) 4) 正しい体位で下顎埋伏智歯を抜去する。(F-3-5)-②) 5) 模型上で縫合する。(F-3-5)-②) 6) 止血法を実施する。(F-3-5)-②) 7) 抜歯後の注意事項と合併症を説明する。(F-3-5)-②)
12月15日	里見 貴史	ユニット10：実技試験（2） GIO：抜歯の基本手技の修得度を実技試験で知る。	1) 指定された部位の抜歯に必要な器具・器材を準備する。 2) 正しく手洗いを実施する。 3) 正しく滅菌手袋を装着する。 4) 適切な体位で抜歯する。 5) 適切な止血法を実施する。 6) 抜歯後の注意事項を説明する。

授業日	担当者	ユニット番号：名 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
12 月 22 日	柳井 智恵	ユニット11：インプラント体埋入手術 GIO：インプラント体埋入手術を実施するために、模型上で基本手技を修得する。	<ol style="list-style-type: none"> 1) インプラントの適応症，禁忌症を説明する。(E-3-4)-(3)-②) 2) インプラント手術に必要な局所解剖を説明する。(E-3-4)-(3)-⑤) 3) インプラント体埋入手術の1回法と2回法を説明する。(E-3-4)-(3)-⑤) 4) インプラント体埋入（一次）手術に必要な器具，器材を準備する。(E-3-4)-(3)-⑤) 5) 模型上でインプラント体埋入手術を実施する。(E-3-4)-(3)-⑤) 6) インプラント体埋入手術の偶発症を説明する。(E-3-4)-(3)-⑤)
1 月 5 日	柳井 智恵	ユニット12：インプラント二次手術 GIO：二次手術を実施するために、模型上で基本手技を修得する。	<ol style="list-style-type: none"> 1) 二次（支台部連結）手術に必要な器具，器材を準備する。(E-3-4)-(3)-⑤) 2) 模型上でインプラント二次手術を実施する。(E-3-4)-(3)-⑤) 3) インプラント二次手術の偶発症を説明する。(E-3-4)-(3)-⑤)
1 月 19 日	柳井 智恵	ユニット13：インプラントの印象採得 GIO：インプラントの印象採得を実施するために、模型上で基本手技を修得する。	<ol style="list-style-type: none"> 1) インプラントの印象採得に必要な器具，器材を準備する。(E-3-4)-(3)-⑥) 2) 模型上でインプラントの印象採得を実施する。(E-3-4)-(3)-⑥)